ソフトウェア開発者マニュアル

ESC/P コマンドリファレンス

RJ-4230B/4250WB
RJ-3230B/3250WB
RJ-2030/2050/2140/2150
TD-4410D/4420DN/4510D/4520DN/4550DNWB/4210D
TD-2020/2120N/2130N
TD-2020A/2030A/2125N/2125NWB/2135N/2135NWB

Version 3.06

brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
ブラザーは、ブラザー工業株式会社の登録商標です。
© 2026 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標で、ブラザー工業はライセンスに基づき使用しています。

BarStar Pro Encode Library (PDF417, Micro PDF417, DataMatrix, MaxiCode, AztecCode,
GS1 Composite, GS1 Databar, Code93, MSI/Plessey, POSTNET, Intelligent Mail Barcode)
Copyright(C) 2007 AINIX Corporation. All rights reserved.

QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
QR コード生成プログラム Copyright © 2008 DENSO WAVE INCORPORATED

Zebra, ZPL and ZPL II are registered trademarks of ZIH Corporation.

ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

商標 SBPL はサトーホールディングス(株)の登録商標です。

Portions of this software are copyright © 2014 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

本ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの開発会社は、著作プログラムに特定したソフトウェアライセンス契約を有します。
ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

重要なお知らせ – 必ずお読みください

ご注意

本資料は、お客様が直接プリンター（対応機種については、「付録 A:対応機種一覧表」をご参照ください）を制御される場合に必要な情報を提供するものです。
お客様が以下の内容にご同意いただいた場合のみ、本資料のご利用が可能です。
もしご同意いただけない場合は、お客様は本資料をご利用いただけません。

ご利用条件

お客様は、お客様ご自身でプリンターをご利用いただくため（以下「本目的」といいます）に必要な範囲においてのみ、本資料を使用し、複製することができるものとします。なお、お客様は次のことを行ってはならないものとします。

(i) 本目的以外の目的で本資料を複製すること

(ii) 本資料を改変し、翻案・翻訳し、または第三者に再頒布すること

(iii) 本資料を第三者に貸与・提供すること

(iv) 本資料に含まれるブラザーの権利に関する表示を削除・改変すること

無保証

a. 対応機種および本資料のバージョンアップや修正等はブラザーが任意で行うものとし、お客様からの本資料の内容に関するお問い合わせまたはご要望に対しては一切応じかねます。

b. ブラザーは本資料に関し、明示または黙示であるかを問わず、瑕疵がないこと、特定の目的に適合することを含め、その他いかなる保証も行いません。

c. ブラザーは本資料および本資料に基づきお客様が作成したプログラムに起因して発生した直接的または間接的損害について、お客様に対し、いかなる責任も負わないものとします。

目次

はじめに……1
ESC/P とは？……2
1. ESC/P コマンドを使った文書作成の流れ……3
2. ESC/P コマンド使用例……5
3. ESC/P コマンドの制限事項……11
3.1 印字領域……11
3.2 文字について……13
3.2.1 文字のサイズ……13
3.2.2 ピッチについて……15
3.3 印字位置……16
3.3.1 文字の位置……16
3.3.2 ビットマップ、バーコード、転送イメージ……17
3.4 改行量について……18
4. コマンド対応一覧……19
5. 制御コマンド詳細……24
5.1 文字／スタイル選択コマンド……24
ESC R 国際文字セットの設定……24
ESC q 文字スタイル選択……25
ESC k 書体選択……26
ESC t 文字コード表選択……28
5.2 テキスト印字コマンド……29
ESC 4 イタリック文字の指定……29
ESC 5 イタリック文字の解除……29
ESC E 強調指定……30
ESC F 強調解除……30
ESC G 二重印字指定……31
ESC H 二重印字解除……31
ESC P パイカ・ピッチ指定……32
ESC M エリート・ピッチ指定……34
ESC g ミクロン・ピッチ指定……35
ESC p プロポーショナル文字の選択……36
ESC W 倍幅拡大文字の選択……36
SO 自動解除付き拡大指定……37
ESC SO 自動解除付き拡大指定……37
SI 縮小の指定……38
ESC SI 縮小の指定……38
DC2 縮小の解除……38
DC4 自動解除付き倍幅拡大の解除……39
ESC – アンダーライン指定／解除……40
ESC ! 一括指定……41
ESC SP ANK 文字のスペース量設定……42
ESC X 英数カナ文字サイズ指定……43
5.3 改行量コマンド……44
ESC 0 1/8 インチ改行量設定……44
ESC 2 1/6 インチ改行量設定……44
ESC 3 最小単位の改行量設定……45
ESC A n/60 インチ改行量設定……45
5.4 水平方向移動コマンド……46
ESC l 左マージン設定……46
ESC Q 右マージン設定……48

CR 印字復帰 49
ESC D 水平タブ位置設定 50
HT 水平タブの実行 51
ESC $ 絶対水平位置指定 52
ESC ¥ 相対水平位置指定 52
ESC a 位置揃えの設定 53
5.5 垂直方向移動コマンド 54
LF 改行 54
FF 改ページ 54
ESC J 順方向紙送り実行 55
ESC B 垂直タブ位置設定 56
VT 垂直タブの実行 57
ESC (V 絶対垂直位置指定 58
ESC (v 相対垂直位置指定 59
5.6 用紙書式コマンド 60
ESC (c ページフォーマット設定 60
ESC (C ページ長設定 61
5.7 プリンター制御コマンド 62
ESC @ 初期化 62
ESC i U x 再起動(リブート) 63
5.8 グラフィックコマンド 64
ESC * ビットイメージ選択<203dpi モデル> 64
ESC * ビットイメージ選択<300dpi モデル> 68
ESC K 8ドット単密度ビットイメージ 74
ESC L 8ドット倍密度ビットイメージ 74
ESC Y 8ドット倍速度倍密度ビットイメージ 75
ESC Z 8ドット 4 倍密度ビットイメージ 75
5.9 漢字コマンド 76
FS & 漢字モード指定 76
FS . 漢字モード解除 76
FS D 半角文字縦書き2文字印字 77
FS J 縦書き指定 77
FS K 横書き指定 77
FS S 全角文字のスペース量設定 78
FS T 半角文字のスペース量設定 78
FS U 半角文字間のスペース補正 79
FS V 半角文字間のスペース補正解除 79
FS W 4 倍角文字選択 80
FS Y 漢字サイズ指定 81
FS k 漢字モード書体指定 82
FS r 1/4 角文字指定 82
FS - 漢字アンダーライン設定 83
FS ! 漢字印字モードの設定 84
FS SI 半角文字指定 84
FS DC2 半角文字解除 85
FS SO 自動解除付き倍角文字指定 85
FS DC4 自動解除付き倍角文字の解除 85
5.10 拡張コマンド 86
ESC i B バーコード 86
ESC i Q 二次元バーコード・QR コード制御 90
ESC i P QR コードバージョン設定 93
ESC i V 二次元バーコード・PDF417 制御 94
ESC i D 二次元バーコード・DataMatrix 制御 97
ESC i M 二次元バーコード・MaxiCode 制御 100
ESC i J 二次元バーコード・AZTEC 制御 102

ESC i G　指定書体設定 104
ESC i F P　転送データプリント 105
ESC i a　コマンドモード切替 109
ESC i S　プリンターステータス要求 110
ESC i L　ランドスケープ設定 114
ESC i C　カット設定 115
ESC i H　リカバリー有無設定 115
5.11 静的拡張コマンド 116
ESC iXQ2　デフォルト文字スタイル設定 116
ESC iXQ1　デフォルト文字スタイル取得 116
ESC iXk2　デフォルト書体設定 117
ESC iXk1　デフォルト書体取得 118
ESC iXX2　デフォルト英数カナ文字サイズ設定 119
ESC iXX1　デフォルト英数カナ文字サイズ取得 119
ESC iX32　デフォルト改行量設定 120
ESC iX31　デフォルト改行量取得 120
ESC iXA2　デフォルト位置揃え設定 121
ESC iXA1　デフォルト位置揃え取得 121
ESC iX(2　デフォルトページ長設定 122
ESC iX(1　デフォルトページ長取得 122
ESC iXL2　デフォルトランドスケープ設定 123
ESC iXL1　デフォルトランドスケープ取得 123
ESC iXj2　デフォルト国際文字セット設定 124
ESC iXj1　デフォルト国際文字セット取得 125
ESC iXm2　デフォルト文字コード表設定 126
ESC iXm1　デフォルト文字コード表取得 126
ESC iXd2　リカバリー有無設定 127
ESC iXd1　リカバリー有無取得 127
ESC iXv2 (0Ch)　リカバリー回数設定 128
ESC iXv1 (0Ch)　リカバリー回数取得 129
ESC iXE2　バーコード余白有無設定 130
ESC iXE1　バーコード余白有無取得 130
ESC iX_2 (00h)　ラインプリント有効・無効設定 131
ESC iX_1 (00h)　ラインプリント有効・無効取得 131
ESC iX_2 (01h)　ラインプリントタイムアウト時間設定 132
ESC iX_1 (01h)　ラインプリントタイムアウト時間取得 132
ESC i DC1 SQ(01h)　自己印刷 QR コード内容設定 133
ESC i DC1 SQ(00h)　自己印刷 QR コード内容取得 133
ESC i DC1 SR(01h)　設定変更ロック設定 134
ESC i DC1 SR(00h)　設定変更ロック取得 134
付録 A: 対応機種一覧表 135
付録 B: 仕様 136
付録 C: 文字コード一覧表 142
文字コード一覧表 142
国際文字セット表 146
漢字コード一覧表 147
異体字一覧 156
付録 D: 開発者ツールサイト（Brother Developer Center）のご紹介 157

はじめに

本書はプリンターにデータを送り、PC 以外の端末を直接制御して印刷する方法が記されています。
本書は、お客様の開発環境におけるプログラミングに関しての知識がある方への説明書となっております。
本書の画面に登場するモデル名は、お使いのプリンター名称に置き換えてお読み下さい。

万一、本書を元にプログラムを開発したにもかかわらず、プリンター及び、ESC/P を用いたシステムなどのデータが消えたり変化した場合、生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。加えて、本書はいかなる請求の証拠にもなり得ませんので、あらかじめご了承ください。
また、本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。

ESC/P とは？

ESC/P とはプリンターで使用される制御コードの 1 つです。本文書にて紹介されている制御コードを用いることによって、様々なラベルを作成・印刷することができます。
ESC/P 制御コードは ASCII コードとバイナリコードのいずれかで表現されますが、プリンターに制御コードを送信する場合は、必ずバイナリコードに変換するように注意してください。

1. ESC/P コマンドを使った文書作成の流れ

以下に、文書作成の流れを示します。
「」も併せて参照してください。

(1) ESC/P を起動する	
1. コマンドモード切替 2. 初期化	- コマンドモード切替 (ESC i a 0) ※ESC/P モード - 初期化 (ESC @)



(2) 書式設定	
1. 方向設定	- ランドスケープ設定 (ESC i L)
2. ページサイズ設定	- ページ長設定 (ESC (C)
3. 印字領域設定	- ページフォーマット設定 (ESC (c) - 左右マージン設定 (ESC l, ESC Q)
4. 改行量設定	- 改行量設定 (ESC 0, ESC 2, ESC 3, ESC A)
5. タブ設定	- 水平タブ位置設定 (ESC D) - 垂直タブ位置設定 (ESC B)



(3) 印字動作	
1. 印字位置設定	- 垂直位置設定 (ESC (v, ESC (V, VT, ESC J) - 水平位置設定 (ESC $, ESC ¥, HT, ESC a)
2. 印字データ転送 (1行分)	- 必要に応じてテキスト処理コード ((4) 参照)、ビットイメージ、 バーコード、転送データ ((5) 参照)を転送します。
3. 行終了	- 紙送り (CR, LF)
4. 上記1～3 の繰返し	
5. ページ終了	- カット設定 (ESC i C) - 改ページ (FF)
6. 上記 1～5 の繰返し	
7. 文書終了	

(4) テキスト処理	
1. 文字セットの指定	- 書体選択 (ESC k) - 文字コード選択 (ESC t) - 国際文字選択 (ESC R) - 文字サイズ指定 (ESC X) - 文字間隔 (ESC P, ESC M, ESC SP)
2. 文字装飾の設定	- 文字スタイル選択 (ESC 4, ESC 5, ESC E, ESC F, ESC G, ESC H, ESC W, SO, ESC SO, SI, ESC SI, DC2, DC4, ESC -, ESC !)
3. 文字コードの設定	
4. ANK モード／漢字モードの選択	- (FS &, FS .)
5. 漢字用 文字セットの指定	- 書体選択 (FS k) - 文字サイズ指定 (FS Y) - 文字間隔指定 (FS S, FS T, FS U, FS V)
6. 漢字用 文字装飾の設定	- 漢字用 文字装飾設定 (FS D, FS J, FS K, FS W, FS r, FS -, FS ! , FS SI, FS DC2, FS SO, FS DC4)
7. 漢字コード	
※上記 1～7 は、必要に応じて前後させて繰返し送ってください。	

(5) ビットイメージ、バーコード、転送データ	
1. ビットイメージ	- (ESC *, ESC K, ESC L, ESC Y, ESC Z)
2. バーコード	- (ESC i B)
3. 2 次元バーコード	- (ESC i Q, ESC i V, ESC i D, ESC i M, ESC i J)
4. 転送データ	- (ESC i F P) 予め本体にイメージデータを転送し、登録することが必要です。

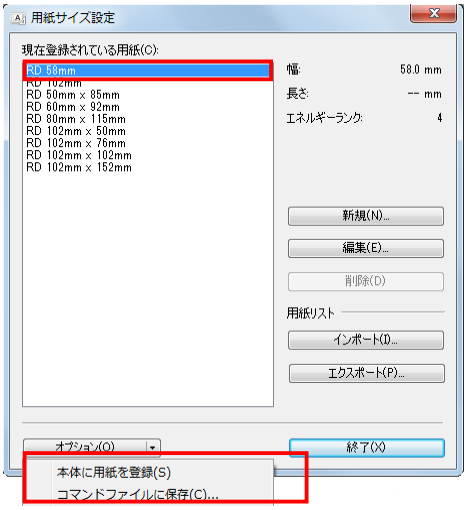
2. ESC/P コマンド使用例

まず最初に、初期設定を行います。

初期設定

1. 使用する媒体を登録する
2. ESC/P モードを指定する

初期設定 1: 使用する媒体を登録する



用紙サイズ設定ツールにて使用媒体を登録してください。

※用紙サイズ設定ツールでは、コマンドファイルに保存することも可能です。

初期設定 2: ESC/P モードを指定する

ESC i a　コマンドモード切替

ASCII:	ESC	i	a	n
10 進:	27	105	97	n
16 進:	1B	69	61	n

パラメーター

n: コマンドモード

0=ESC/P

1=ラスターグラフィック

3=P-touch Template

6=SBPL emulation

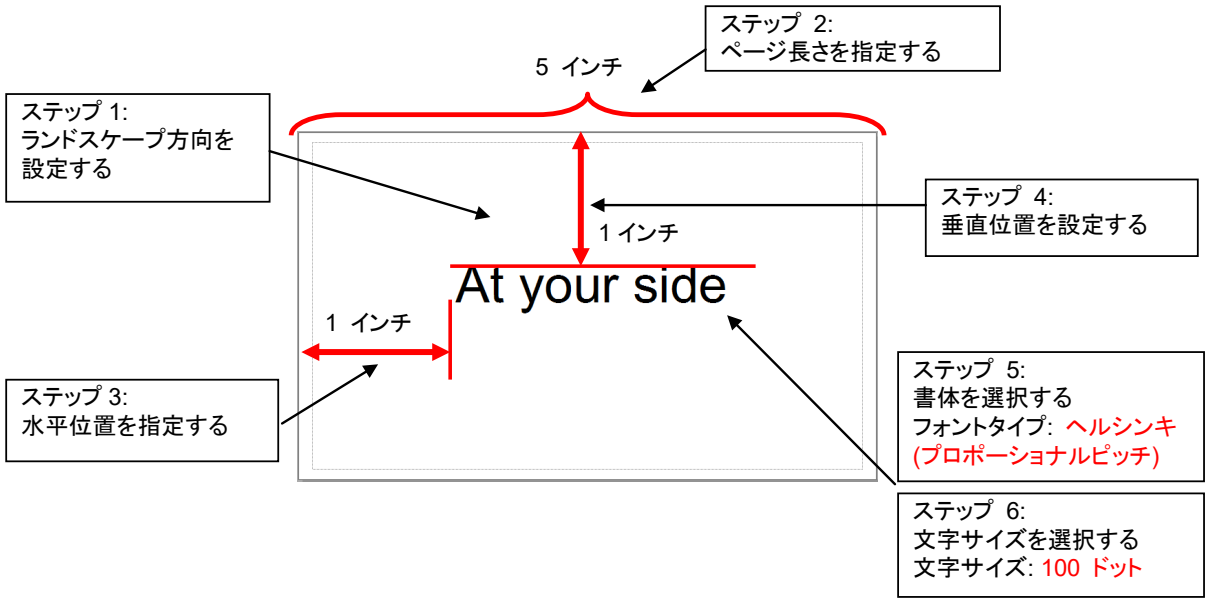
説明

- ESC/P と PTCBP (ラスターグラフィック) と P-touch Template と SBPL emulation のコマンドモードを設定します。
- 動的に 4 つのモードを切り替えます。

入力コマンド

ESC i a 00h

下記のようなラベルを作成してみます。



上記のラベルを作成する場合、ESC/P モードに変更した後、以下の 6 つのステップの実行が必要です。

ステップ

1. ランドスケープ方向を設定する
2. ページ長さを指定する
3. 水平位置を指定する
4. 垂直位置を設定する
5. 書体を選択する
6. 文字サイズを選択する

ステップ 1: ランドスケープ方向を設定する

ESC i L　ランドスケープ設定

ASCII:	ESC	i	L	n
10 進:	27	105	76	n
16 進:	1B	69	4C	n

パラメーター

n=0, 1 または 48, 49

説明

- ランドスケープ(横置き)の指定と解除を行います。
  n=1 または 49 ("1"): ランドスケープを指定します。
  n=0 または 48 ("0"): ランドスケープを解除します。
- このコマンドを実行すると、テキストは全てクリアされます。
- テキストを作成する時には、予めこのコマンドで用紙の方向を設定します。
- 電源立上げ時の状態は、ESC iXL2(デフォルトランドスケープ設定)の設定に従います。

入力コマンド

ESC i L 01h

ステップ 2: ページ長さを指定する

ESC (C　ページ長設定

ASCII:	ESC	(	C	nL	nH	mL	mH
10 進:	27	40	67	nL	nH	mL	mH
16 進:	1B	28	43	nL	nH	mL	mH

パラメーター

nL=2, nH=0

0≦(mL+mH*256)＜27575 (203dpi モデル)

0≦(mL+mH*256)＜35999 (300dpi モデル)

説明

- ページ長を設定します。(ページ長 0 は Auto 設定を意味します。)
  1 ドット単位で設定します。
  ページ長=mL+mH*256
- 現在の用紙位置を TOF とします。
- ESC (c による上下マージン設定を解除します。
- 基準ユニットは未使用です。
- 長尺テープのみ有効です。
- これ以前のテキストの内容はクリアされます。

5 インチ

At your side

5 インチ=1015 ドット

1015 ドット−48 ドット=967 ドット

ページ長さに余白は含まれないので、ページ長から
余白分 6mm (48dot) を引く必要があります。

ページ長さ = mL+mH*256=967

199　3

C7h　03h

入力コマンド

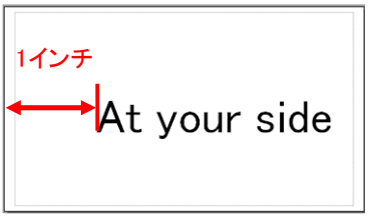
	nL	nH	mL	mH
ESC (C	02h	00h	C7h	03h

※203dpi モデルの例

ステップ 3: 水平位置を指定する

ESC $　　絶対水平位置指定

ASCII:	ESC	$	n1	n2
10 進:	27	36	n1	n2
16 進:	1B	24	n1	n2



パラメーター

0≦n1≦255, 0≦n2≦255

説明

- 次のデータの印字位置をドット数で絶対位置指定します。
- 絶対位置指定とは、左マージンからのドット数によって次の印字位置を指定することです。
- n1、n2 は左マージンからのドット数を示します。
  （ドット数=n1+n2*256）
- n1、n2 によって指定できるドット数の最大値は、媒体に依存します。
- 左寄せの時にのみ有効です。

1 インチ=203 ドット

水平位置 = n1+n2*256=203

203　0

CBh　00h

入力コマンド

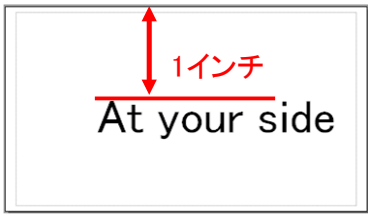
	n1	n2
ESC $	CBh	00h

※203dpi モデルの例

ステップ 4: 垂直位置を設定する

ESC (V　　絶対垂直位置指定

ASCII:	ESC	(	V	nL	nH	mL	mH
10 進:	27	40	86	nL	nH	mL	mH
16 進:	1B	28	56	nL	nH	mL	mH



パラメーター

nL=2

nH=0

0≦mL≦255

0≦mH≦127

説明

- 垂直方向の印字位置を、上マージン位置からの絶対位置として指定します。
  垂直位置=mL+mH*256+上マージン
- 絶対垂直位置はその時点での上マージン位置から測定します。
- 下マージンを越える位置を指定した場合は印刷を開始します。
- 次の行の印字位置は、左寄せの時には、現在の行の終了位置となります。
  （水平位置は左マージンには移動しません。）
  右寄せ・中央寄せの時は、水平位置は行の先頭位置に移動します。

1インチ=203ドット

垂直位置 = mL+mH*256=203

203　0

CBh　00h

入力コマンド

	nL	nH	mL	mH
ESC (V 02h	00h	CBh	00h	

※203dpi モデルの例

ステップ 5: 書体を選択する

ESC k　　書体選択

ASCII:	ESC	k	n
16 進:	1B	6B	n

パラメーター

0≦n≦5, 8≦n≦11

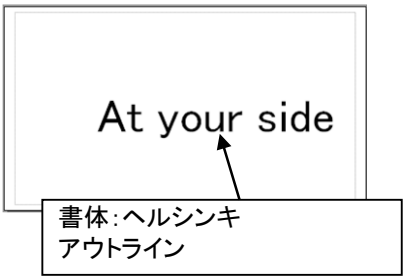
説明

- ANK モードで使用する書体を選択します。

ビットマップフォント		アウトラインフォント	
n=0	ゴシック(プロポーショナルピッチ)	n=8	ゴシック(プロポーショナルピッチ)
n=1	レターゴシックボールド(固定ピッチ)	n=9	レターゴシック(固定ピッチ)
n=2	ブリュッセル(プロポーショナルピッチ)	n=10	ブリュッセル(プロポーショナルピッチ)
n=3	ヘルシンキ(プロポーショナルピッチ)	n=11	ヘルシンキ(プロポーショナルピッチ)
n=4	サンディエゴ(プロポーショナルピッチ)		
n=5	ブルーアム(固定ピッチ)		

- 選択書体をビットマップフォントからアウトラインフォントへ変更すると、文字サイズが初期値(28 ドット)となります。
- 選択書体をアウトラインフォントからビットマップフォントへ変更すると、文字サイズが初期値(24 ドット)となります。
- 選択書体をビットマップフォントから文字サイズ指定できないビットマップフォントへ変更すると、文字サイズが初期値(24 ドット)となります。
- 日本文字コードテーブルの 0x80～0xFF の文字を印刷時は、ゴシックが選択されます。ただし、文字サイズ指定 48 ドットの場合は、印刷されません。
- 日本文字コードテーブル以外の 0x80～0xFF の文字を印刷時は、ゴシック以外を選択してください。
- 電源立上げ時の状態は、ESC iXk2(デフォルト書体設定)の設定に従います。
- 機種ごとの対応フォントについては、「付録 B:仕様」をご参照ください。

n=11=0Bh



入力コマンド

ESC k 0Bh

ステップ 6: 文字サイズを選択する

ESC X　　英数カナ文字サイズ指定

ASCII:	ESC	X	m	nL	nH
10 進:	27	88	m	nL	nH
16 進:	1B	58	m	nL	nH

パラメーター

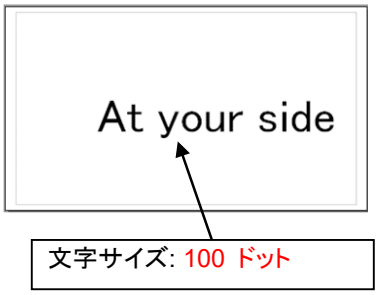
文字幅:	m の値については関知しません。	
文字サイズ:	<ビットマップフォント> 下記の場合のみ有効です。 nL=16, 24, 32, 48 nH=0	<アウトラインフォント> 下記の値が最大値です。 nL=144 nH=1

説明

- このコマンドはサイズを変更する目的だけに使用します。
- アウトラインモードは存在しません。
- 文字幅は設定できません。
- 文字サイズを n=nL+nH*256 ドットに設定します。
- ビットマップフォントのゴシックは、n=16、24、32 が有効です。
- ビットマップフォントのレターゴシックボールド、ヘルシンキは、n=16、24、32、48 が有効です。
- ビットマップフォントのブリュッセル、サンディエゴ、ブルーアムは、n=24、32、48 が有効です。
- アウトラインフォントは、n=400 まで有効です。
- 拡大指定、縮小指定、英数カナ文字スペース量設定(SO、ESC W、SI、ESC !、ESC SP)の設定は引き続き有効で、これらのコマンドも有効です。

文字サイズ = nL+nH*256=100ドット

=　=
100　0
=　=
64h　00h

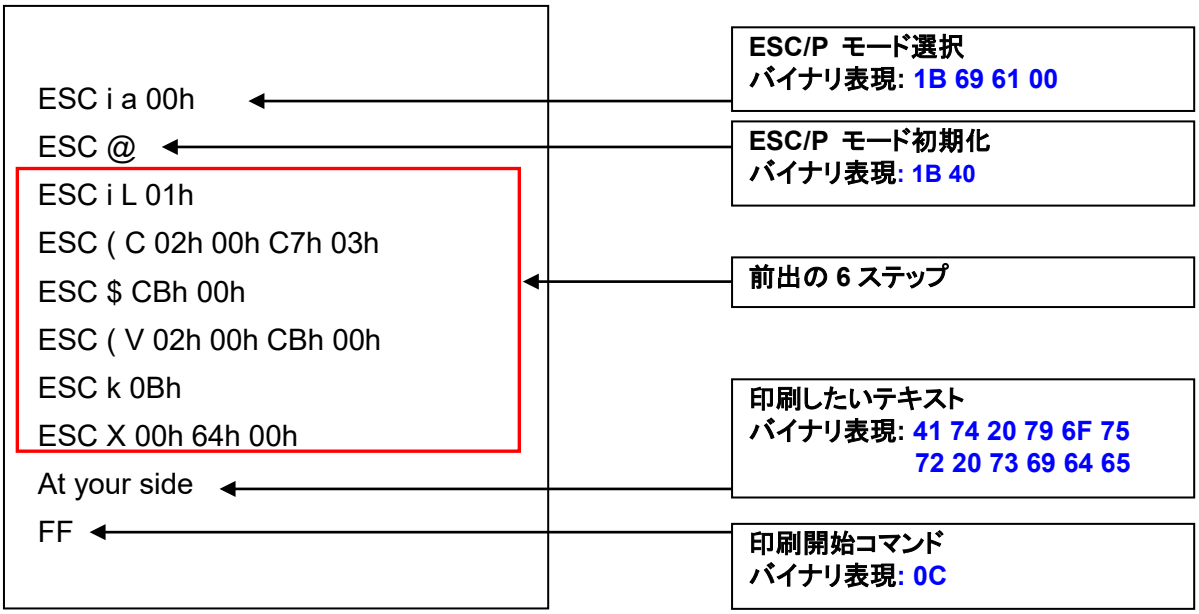


入力コマンド

	m	nL	nH
ESC X	00h	64h	00h

※203dpi モデルの例

ラベル作成に必要な全てのコマンドは以下のとおりです。

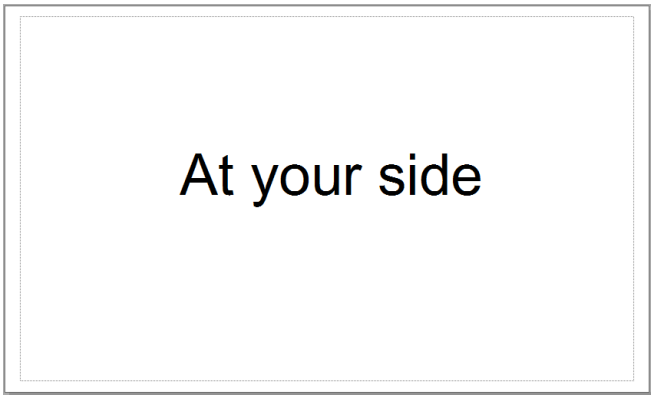


プリンターにコマンドを送信する際は、必ずバイナリデータに変換してください。

下記は、バイナリデータをキャプチャーしたものです。

```
1B 69 61 00 1B 40 1B 69 4C 01 1B 28 43 02 00 C7
03 1B 24 CB 00 1B 28 56 02 00 CB 00 1B 6B 0B 1B
58 00 64 00 41 74 20 79 6F 75 72 20 73 69 64 65
0C
```

上記のバイナリデータをプリンターが受信すると、以下のラベルが印刷されます。



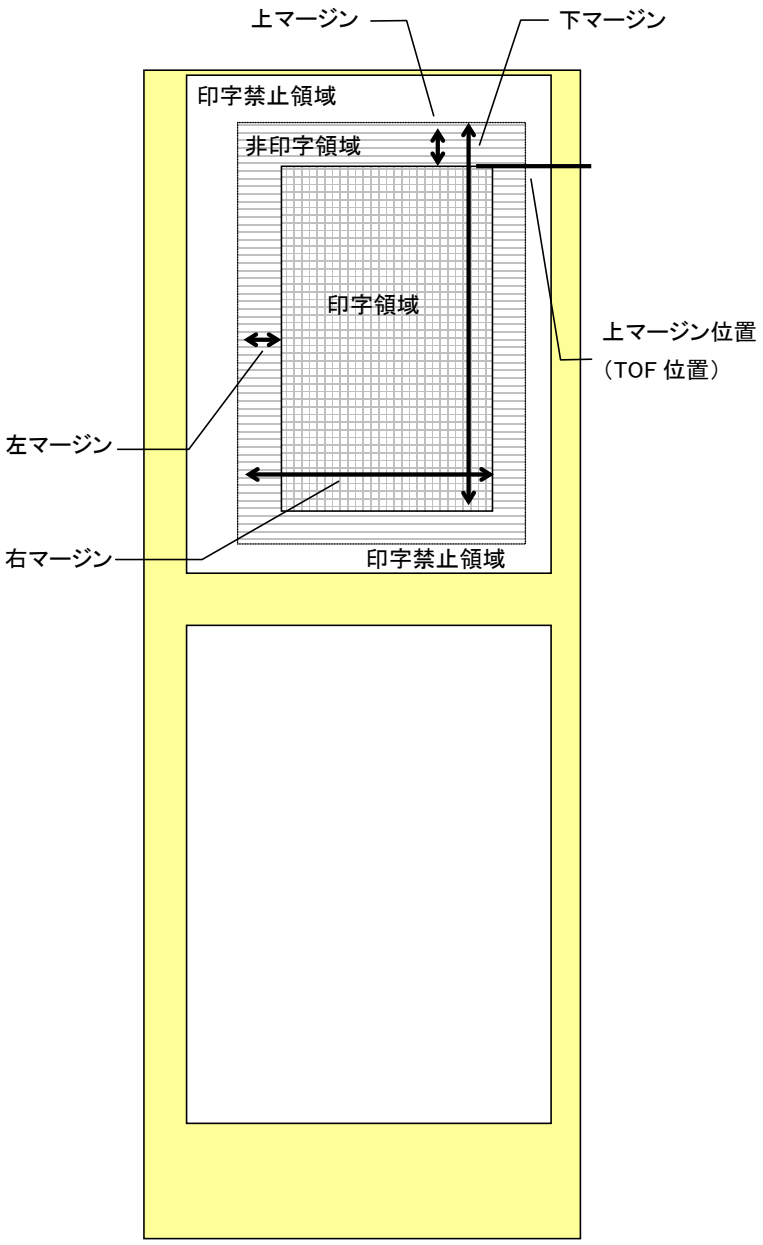
3. ESC/P コマンドの制限事項

3.1 印字領域

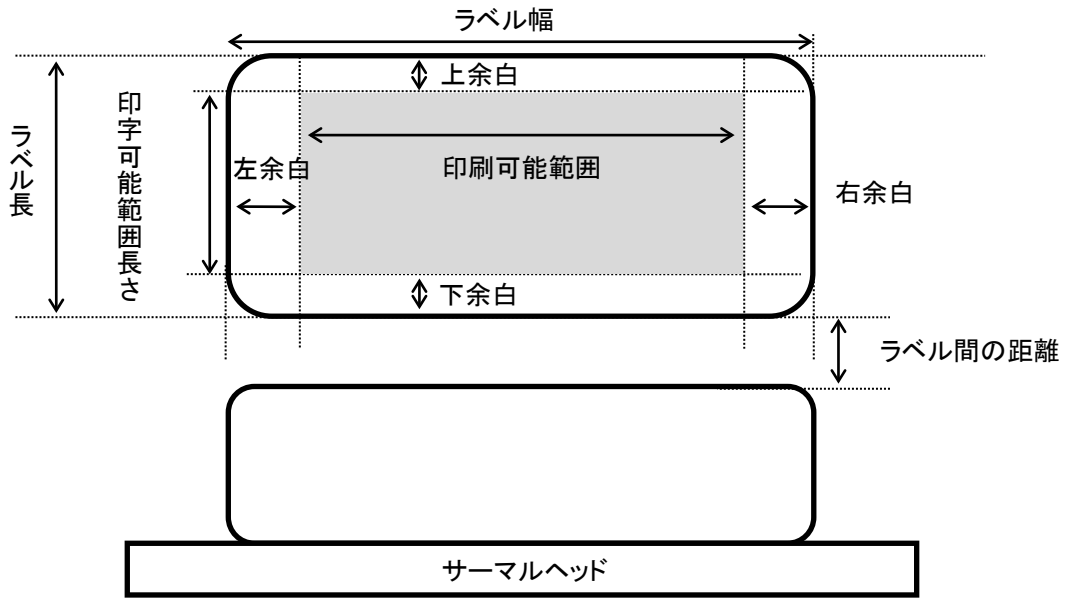
印字媒体には、長尺テープ・ダイカットラベル・マーク付きメディアの 3 種類があります。

印字可能領域は用紙設定によって異なります。

ダイカットラベル



印字領域



※媒体の設定は用紙サイズ設定ツールにて行ってください。

※長尺テープの最大印字可能範囲長は、3m です。

3.2 文字について

使用する文字コードの違いにより ANK モードと漢字モードがあります。

ANK モード	1 バイトの文字コードを使用します。 6 書体、4 サイズ（16 ドット系、24 ドット系、32 ドット系、48 ドット系）のビットマップフォントと 4 書体のアウトラインフォントがあります。
漢字モード*	2 バイトの文字コードを使用します。 縦横 32 ドット×32 ドット、24 ドット×24 ドット、16 ドット×16 ドットの 3 サイズのビットマップフォントとアウトラインフォントがあります。

*1 名称は「漢字モード」ですが、漢字だけでなくANK（アルファベット・数字・カナ）もANKモードとは異なるコードで含んでいます。

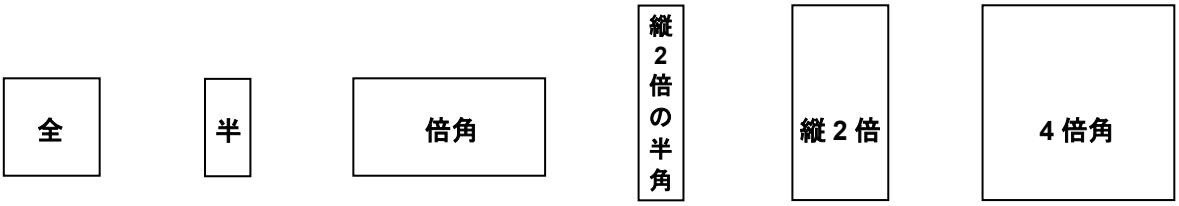
*2 漢字モードでの文字コードは、第 2 水準までの JIS とシフト JIS コード、異体字が使用できます。

※機種ごとの対応については、「付録 B:仕様」をご参照ください。

3.2.1 文字のサイズ

ANK モード

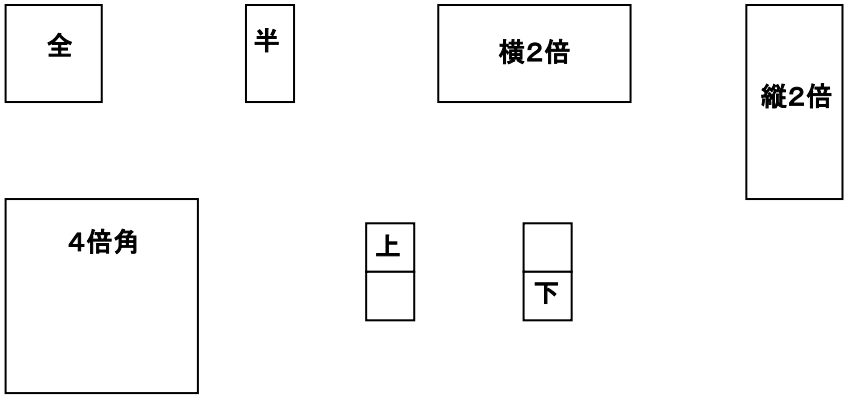
各フォントに対し、全角、縮小（半角として解釈）、横倍、縦 2 倍の半角、縦倍、4 倍があります。



漢字モード

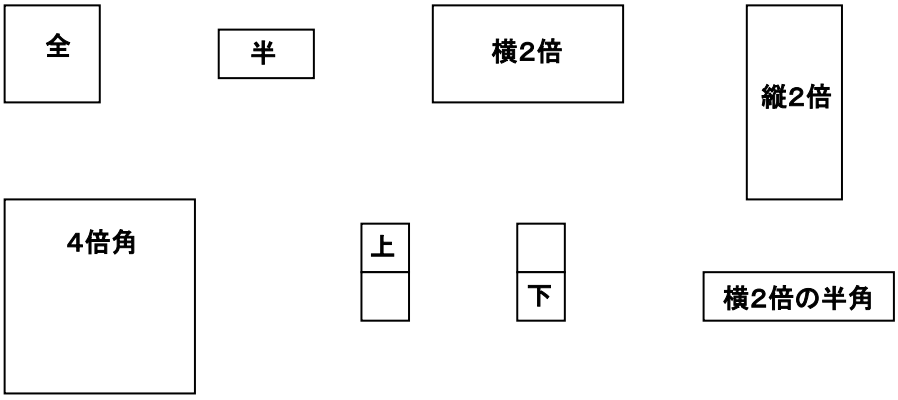
それぞれのフォントに対し、全角、半角、縦 2 倍、横 2 倍、4 倍角（＝縦横 2 倍ずつ）、上付き 1/4 角文字、下付き 1/4 角文字の指定ができ、それらは組合せても指定可能です。さらに縦横の指定も加わります。

なお、半角と 1/4 角との指定では半角は無視され 1/4 角となります。

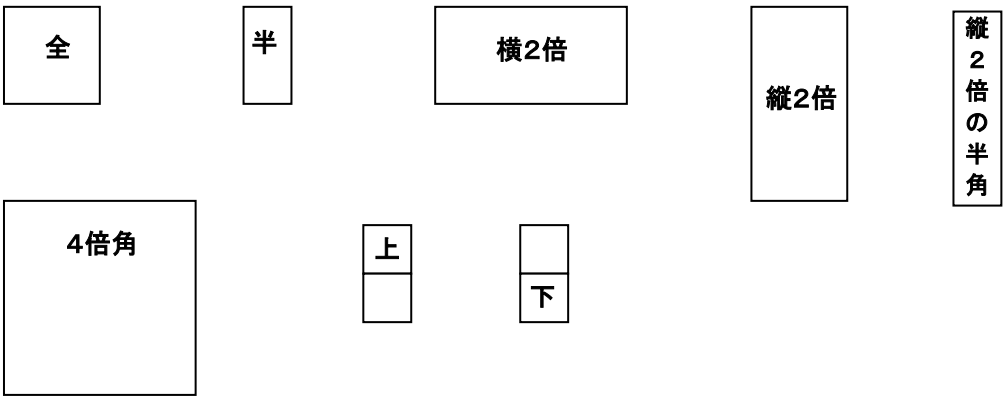


＜組み合わせ例＞

(1) 縦書きの文字の時

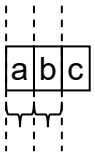


(2) 横書きの文字の時

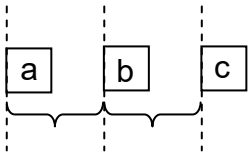


3.2.2 ピッチについて

ピッチとは隣り合う文字と文字との間隔のことを言います。
文字が固定ピッチに配置してある場合、文字は等間隔に並びます。
複数行にわたる文字列では各列がまっすぐにそろいます。

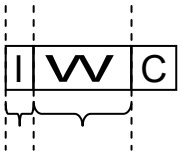


等間隔

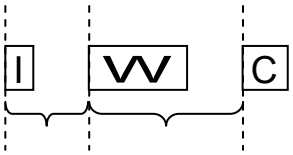


等間隔（文字間にスペースを挿入した場合）

一方、プロポーショナルピッチになると、文字ごとにフォントの横幅が変わります。
（W では横幅が広く、I では狭くなります。）
そのため、文字と文字との間に余計なスペースが無くなり、引き締まった印象になります。

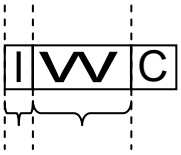


間隔が異なる

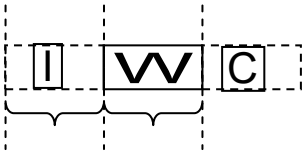


間隔が異なる（文字間にスペースを挿入した場合）

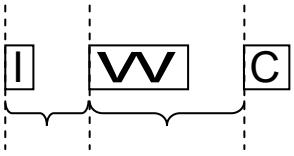
プロポーショナルピッチの書体を固定ピッチとして使用する場合、元々の書体で一番横幅の広い文字の横幅に全ての文字の横幅を合わせることになります。



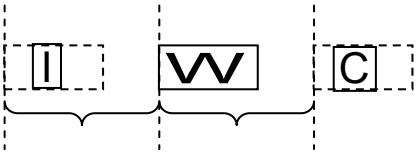
間隔が異なる



等間隔とするため W の横幅を全ての文字に適用



間隔が異なる



等間隔とするため W の横幅を全ての文字に適用
（文字間にスペースを挿入した場合）

これを行うことで、プロポーショナルピッチの書体であっても書体が変わることなく等間隔が実現できます。
なお、固定ピッチの書体をプロポーショナルピッチとして使用する場合は、横幅は各文字共通となり、見た目では固定ピッチの時と変わらないことになります。

3.3 印字位置

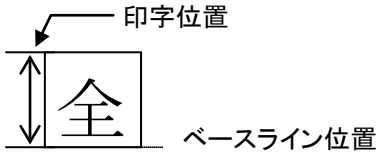
印字位置とは、文字やビットマップ、バーコードを印字する基準位置です。
印字位置には水平方向印字位置と垂直方向印字位置があり、垂直位置移動や水平位置移動の基点としても扱われます。

3.3.1 文字の位置

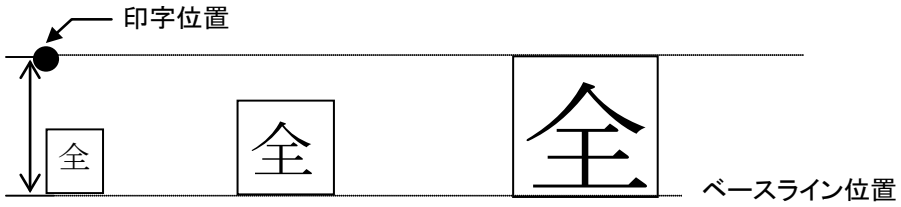
横書き時

文字の上端を印字位置と一致させるように配置します。

- 個々の文字のベースラインは、サイズ・書体等に関わらず文字の下端になります。



- 同一行に印字する全ての文字は、個々の文字のベースライン位置を一致させた位置に印字されます。
- 高さの異なる文字が混在している場合は、同一行にある文字の内、最大文字高さの文字のベースラインに合わせます。

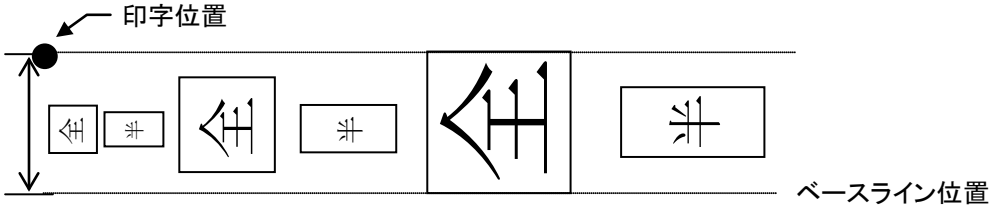


- 横書き時のアンダーラインは、ベースライン位置より下に 4 ドット離れたところへ連続して引かれます。

縦書き時

縦書き時は、そのフォントの縦中心線がその行の高さの半分の位置と一致するように配置します。

- 半角文字縦書き 2 行印字の時は、全角文字だったとしてまず位置を決め、全角文字の中に 2 文字を配置した時の位置が今回の位置となります。
- 縦書きの 1/4 角文字の時は、全角文字だったとしてまず位置を決め、全角文字の中に文字を配置した時の位置が今回の高さ方向の位置となります。(横方向の位置は横書きの時と同じになります。)



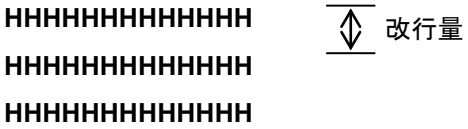
- 縦書き時は、印字位置にアンダーラインを引かれ、文字はそこから 4 ドット下から始まります。

3.3.2 ビットマップ、バーコード、転送イメージ

これらのイメージデータは、文字と同等に見なしてイメージ下端がベースラインに一致するように印字されます。

3.4 改行量について

改行量は印字位置から次の行の印字位置までの垂直方向の移動量を表します。



改行量は、ESC 0、ESC 2、ESC A、ESC 3 により設定します。

- その行内の最大文字高さが行の高さとなります。
- アンダーラインが付けられると行の高さには 4 ドットが付加されます。
  アンダーラインは、横書き時には文字の下部に付き、縦書き時には文字の上部に付きます。
  同一行に横書きのアンダーラインと縦書きのアンダーラインとが混在する時は行の高さには 8 ドットが付加されます。
- 「行の高さ＞改行量の設定値」の時、実際の改行量には行の高さを用います。
  それにより、改行量の設定値が小さい場合も、改行した上下の行が重なり合うことはありません。
  (内蔵フォントの場合)

4. コマンド対応一覧

文字／スタイル選択コマンド（「5.1 文字／スタイル選択コマンド」を参照してください。）

コマンド	内容	備考
ESC R	国際文字セットの設定	
ESC q	文字スタイル選択	
ESC k	英数カナ書体選択	
ESC t	文字コード表選択	

テキスト印字コマンド（「5.2 テキスト印字コマンド 5.2 テキスト印字コマンド」を参照してください。）

コマンド	内容	備考
ESC 4	イタリック文字の指定	
ESC 5	イタリック文字の解除	
ESC E	強調指定	
ESC F	強調解除	
ESC G	二重印字指定	
ESC H	二重印字解除	
ESC P	パイカ・ピッチ指定（10cpi）	
ESC M	エリート・ピッチ指定（12cpi）	
ESC g	ミクロン・ピッチ指定（15cpi）	
ESC p	プロポーショナル文字の選択	
ESC W	倍幅拡大文字の選択	
SO	自動解除つき拡大指定	
ESC SO	自動解除つき拡大指定	
SI	縮小の指定	
ESC SI	縮小の指定	
DC2	縮小の解除	
DC4	自動解除つき倍幅拡大の解除	
ESC -	アンダーライン指定／解除	
ESC !	一括指定	
ESC SP	ANK 文字のスペース量設定	
ESC X	英数カナ文字サイズ指定	

改行量コマンド（「5.3 改行量コマンド」を参照してください。）

コマンド	内容	備考
ESC 0	1/8 インチ改行	
ESC 2	1/6 インチ改行	
ESC 3	最小単位の改行量設定	
ESC A	n/60 インチ改行量設定	

水平方向移動コマンド（「5.4 水平方向移動コマンド」を参照してください。）

コマンド	内容	備考
ESC l	左マージン設定	
ESC Q	右マージン設定	
CR	印字復帰	
ESC D	水平タブ位置設定	
HT	水平タブの実行	
ESC $	絶対水平位置指定	
ESC ¥	相対水平位置指定	
ESC a	位置揃えの設定	

垂直方向移動コマンド（「5.5 垂直方向移動コマンド」を参照してください。）

コマンド	内容	備考
LF	改行	
FF	改ページ	
ESC J	順方向紙送り	
ESC B	垂直タブ位置設定	
VT	垂直タブの実行	
ESC (V	絶対垂直位置指定	
ESC (v	相対垂直位置指定	

用紙書式コマンド（「5.6 用紙書式コマンド」を参照してください。）

コマンド	内容	備考
ESC (c	ページフォーマット設定	
ESC (C	ページ長設定	

プリンター制御コマンド (「5.7 プリンター制御コマンド」を参照してください。)

コマンド	内容	備考
ESC @	初期化	
ESC iUx	再起動	

グラフィックコマンド (「5.8 グラフィックコマンド」を参照してください。)

コマンド	内容	備考
ESC *	ビットイメージ選択	
ESC K	8 ドット単密度ビットイメージ	
ESC L	8 ドット倍密度ビットイメージ	
ESC Y	8 ドット倍速倍密度ビットイメージ	
ESC Z	8 ドット 4 倍密度ビットイメージ	

漢字コマンド (「5.9 漢字コマンド」を参照してください。)

コマンド	内容	備考
FS &	漢字モード指定	
FS .	漢字モード解除	
FS D	半角文字縦書き 2 文字印字	
FS J	縦書き指定	
FS K	横書き指定	
FS S	全角文字のスペース量設定	
FS T	半角文字のスペース量設定	
FS U	半角文字間スペース補正	
FS V	半角文字間スペース補正解除	
FS W	4 倍角文字選択	
FS Y	漢字サイズ指定	
FS k	漢字モード書体指定	
FS r	1/4 角文字指定	
FS -	漢字アンダーライン設定	
FS !	漢字印字モードの設定	
FS SI	半角文字指定	
FS DC2	半角文字解除	
FS SO	自動解除付き倍角文字指定	
FS DC4	自動解除付き倍角文字の解除	

拡張コマンド (「5.10 拡張コマンド」を参照してください)

コマンド	内容	備考
ESC i B	バーコード	
ESC i Q	2 次元バーコード QR コード	
ESC i P	QR コードバージョン設定	
ESC i V	2 次元バーコード PDF417	
ESC i D	2 次元バーコード DataMatrix	
ESC i M	2 次元バーコード MaxiCode	
ESC i J	2 次元バーコード AZTEC	
ESC i G	指定書体設定	
ESC i F P	転送データプリント	
ESC i a	コマンドモード切替	
ESC i S	プリンターステータス要求	
ESC i L	ランドスケープ設定	
ESC i C	カット設定	TD-4XXX のみ対応
ESC i H	リカバリー有無設定	

静的拡張コマンド (「5.11 静的拡張コマンド」を参照してください)

コマンド	内容	備考
ESC iXQ2	デフォルト文字スタイル設定	
ESC iXQ1	デフォルト文字スタイル取得	
ESC iXk2	デフォルト書体設定	
ESC iXk1	デフォルト書体取得	
ESC iXX2	デフォルト英数カナ文字サイズ設定	
ESC iXX1	デフォルト英数カナ文字サイズ取得	
ESC iX32	デフォルト改行量設定	
ESC iX31	デフォルト改行量取得	
ESC iXA2	デフォルト位置揃え設定	
ESC iXA1	デフォルト位置揃え取得	
ESC iX(2	デフォルトページ長設定	
ESC iX(1	デフォルトページ長取得	
ESC iXL2	デフォルトランドスケープ設定	
ESC iXL1	デフォルトランドスケープ取得	
ESC iXj2	デフォルト国際文字セット設定	
ESC iXj1	デフォルト国際文字セット取得	
ESC iXm2	デフォルト文字コード表設定	

ESC iXm1	デフォルト文字コード表取得	
ESC iXd2	リカバリー有無設定	
ESC iXd1	リカバリー有無取得	
ESC iXE2	バーコード余白有無設定	
ESC iXE1	バーコード余白有無取得	
ESC iX_2 (00h)	ラインプリント有効・無効設定	
ESC iX_1 (00h)	ラインプリント有効・無効取得	
ESC iX_2 (01h)	ラインプリントタイムアウト時間設定	
ESC iX_1 (01h)	ラインプリントタイムアウト時間取得	
ESC iDC1SQ(01h)	自己印刷 QR コード内容設定	RJ-3XXX のみ対応
ESC iDC1SQ(00h)	自己印刷 QR コード内容取得	RJ-3XXX のみ対応
ESC iDC1SR(01h)	設定変更ロック設定	RJ-3XXX のみ対応
ESC iDC1SR(00h)	設定変更ロック取得	RJ-3XXX のみ対応

注意:

***静的コマンドで設定した項目は、保存され記憶されます。**

5. 制御コマンド詳細

5.1 文字／スタイル選択コマンド

ESC R　　国際文字セットの設定

ASCII:	ESC	R	n
16 進:	1B	52	n

パラメーター

0≦n≦13, 64

説明

- 各国別の文字セットを選択し、n の値によりコード表の一部文字コードが切り替わります。

  n=0:　U.S.A
  n=1:　フランス
  n=2:　ドイツ
  n=3:　イギリス
  n=4:　デンマークⅠ
  n=5:　スウェーデン
  n=6:　イタリア
  n=7:　スペインⅠ
  n=8:　日本
  n=9:　ノルウェー
  n=10:　デンマークⅡ
  n=11:　スペインⅡ
  n=12:　ラテンアメリカ
  n=13:　韓国
  n=64:　リーガル

- 切り替わるコードは、以下の 12 コードです。

  23h, 24h, 40h, 5Bh, 5Ch, 5Dh, 5Eh, 60h, 7Bh, 7Ch, 7Dh, 7Eh

- 初期設定は、n=8 (日本)

コマンド例

コード:	5Ch ESC R 00h 5Ch FF
印字結果:	￥\

ESC q　　文字スタイル選択

ASCII:	ESC	q	n
16 進:	1B	71	n

パラメーター

0≦n≦3

説明

- 文字スタイルを選択します。

n=0:　解除（通常文字）

n=1:　袋文字

n=2:　影付き文字

n=3:　影付き袋文字

コマンド例

コード:	ABC ESC q 01h ABC ESC q 00h ABC FF
印字結果:	ABCABCABC

ESC k　　書体選択

ASCII:	ESC	k	n
16 進:	1B	6B	n

パラメーター

0≦n≦5, 8≦n≦11

説明

- ANK モードで使用する書体を選択します。

ビットマップフォント		アウトラインフォント	
n=0	ゴシック（プロポーショナルピッチ）	n=8	ゴシック（プロポーショナルピッチ）
n=1	レターゴシックボールド（固定ピッチ）	n=9	レターゴシック（固定ピッチ）
n=2	ブリュッセル(プロポーショナルピッチ)	n=10	ブリュッセル（プロポーショナルピッチ）
n=3	ヘルシンキ（プロポーショナルピッチ）	n=11	ヘルシンキ（プロポーショナルピッチ）
n=4	サンディエゴ(プロポーショナルピッチ)		
n=5	ブルーアム(固定ピッチ)		

- 選択書体をビットマップフォントからアウトラインフォントへ変更すると、文字サイズが初期値（28 ドット）となります。
- 選択書体をアウトラインフォントからビットマップフォントへ変更すると、文字サイズが初期値（24 ドット）となります。
- 選択書体をビットマップフォントから文字サイズ指定できないビットマップフォントへ変更すると、文字サイズが初期値(24 ドット)となります。
- 日本文字コードテーブルの 0x80～0xFF の文字を印刷時は、ゴシックが選択されます。ただし、文字サイズ指定 48 ドットの場合は、印刷されません。
- 日本文字コードテーブル以外の 0x80～0xFF の文字を印刷時は、ゴシック以外を選択してください。
- 電源立上げ時の状態は、ESC iXk2（デフォルト書体設定）の設定に従います。
- 機種ごとの対応フォントについては、「付録 B:仕様」をご参照ください。

フォント出力サンプル

1:Letter Gohic Bold(Bitmap)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

2:Brussels(Bitmap)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

3:Helsinki(Bitmap)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

4:San Diego(Bitmap)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

5:Brougham(Bitmap)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

０：ゴシック（漢字ビットマップ）
０１２３４５６７８９
ａｂｃｄｅｆｇｈｉｊｋｌｍｎ
ｏｐｑｒｓｔｕｖｗｘｙｚ
ＡＢＣＤＥＦＧＨＩＪＫＬＭＮ
ＯＰＱＲＳＴＵＶＷＸＹＺ

9:Letter Gothic(Outline)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

10:Brussels(Outline)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

11:Helsinki(Outline)
0123456789
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

８：ゴシック（漢字アウトライン）
０１２３４５６７８９
ａｂｃｄｅｆｇｈｉｊｋｌｍｎ
ｏｐｑｒｓｔｕｖｗｘｙｚ
ＡＢＣＤＥＦＧＨＩＪＫＬＭＮ
ＯＰＱＲＳＴＵＶＷＸＹＺ

ESC t　　文字コード表選択

ASCII:	ESC	t	n
16 進:	1B	74	n

パラメーター

0≦n≦4

説明

- 4 つの内蔵する文字コード表の中から使用する文字コード表を選択します。
  - n=0:　ブラザー標準文字コード表
  - n=1:　東欧文字のコード表
  - n=2:　西欧文字のコード表
  - n=3:　予約
  - n=4:　日本向け文字コード表
- 初期設定は、n=4
- 設定可能値以外の値を設定しないでください。

5.2 テキスト印字コマンド

ESC 4　　イタリック文字の指定

ASCII:	ESC	4
16 進:	1B	34

パラメーター

なし

説明

- イタリック文字を指定します。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。
- 漢字縦書き時にも受け付けますが、イタリックは横書きの時のみ掛かります。
- 行の途中でも有効です。

ESC 5　　イタリック文字の解除

ASCII:	ESC	5
16 進:	1B	35

パラメーター

なし

説明

- イタリック文字を解除します。
- 行の途中でも有効です。

コマンド例

コード:	ABC ESC 4 DEF ESC 5 GHI FF
印字結果:	ABC*DEF*GHI

ESC E　　強調指定

ASCII:	ESC	E
16 進:	1B	45

パラメーター

なし

説明

- 以降の印字データを強調で印字します。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。
- 行の途中でも有効です。

ESC F　　強調解除

ASCII:	ESC	F
16 進:	1B	46

パラメーター

なし

説明

- 強調を解除します。
- 行の途中でも有効です。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。

コマンド例

コード:	ABC ESC E DEF ESC F GHI FF
印字結果:	ABC**DEF**GHI

ESC G　　二重印字指定

ASCII:	ESC	G
16 進:	1B	47

パラメーター

なし

説明

- 以降の印字データを強調で印字します。
- 行の途中でも有効です。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。

ESC H　　二重印字解除

ASCII:	ESC	H
16 進:	1B	48

パラメーター

なし

説明

- 強調を解除します。
- 行の途中でも有効です。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。

コマンド例

コード:	ABC ESC G DEF ESC H GHI FF
印字結果:	ABC**DEF**GHI

ESC P　　パイカ・ピッチ指定

ASCII:	ESC	P
16 進:	1B	50

パラメーター

なし

説明

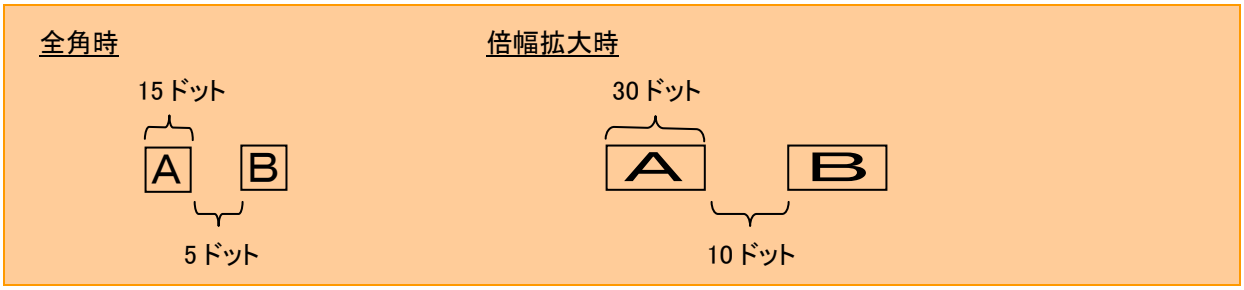
- 以後のデータ(ANK 文字)をパイカ・ピッチ(10 文字/インチ)で印字します。
- 1 文字当たりのピッチは 20 ドット(300dpi モデルでは 30 ドット)となります。
- 文字幅が 20(もしくは 30)ドット以下の場合は、文字間スペースとして"20(もしくは 30)－文字幅"を設定します。
- 文字幅が 20(もしくは 30)ドットを超える場合は、文字幅を 1 文字当りのピッチとして文字が配置されます。
  (文字間スペースは 0 ドット)
  この場合、正確にはパイカ・ピッチとはなりません。
- 倍幅拡大時は、1 文字当りのピッチは倍の 40(もしくは 60)ドットとなります。
- 縮小時は、1 文字当りのピッチは半分の 10(もしくは 15)ドットとなります。
- ESC SP で文字間スペース量が変更されている時も設定値が更新されます。
- プロポーショナルピッチに設定してある時は無効です。
- アウトラインフォント選択では、文字間スペースは 0 ドットです。
- 機種ごとの対応フォント、サイズについては、「付録 B:仕様」をご参照ください。

公称(ドット)		全角				倍角				縮小			
		16	24	32	48	16	24	32	48	16	24	32	48
横幅(ドット)	ゴシック	16	24	32	-	32	48	64	-	8	12	16	-
	レターゴシックボールド	8	10	14	22	16	20	28	44	4	5	7	11
	ブリュッセル	-	25	35	56	-	50	70	112	-	13	18	26
	ヘルシンキ	16	21	28	44	32	42	56	88	8	11	14	22
	サンディエゴ	-	24	35	57	-	48	70	114	-	12	18	29
	ブルーアム	-	11	16	26	-	22	32	52	-	6	8	13

固定ピッチの時の横幅一覧です。(装飾が掛かると大きくなることがあります。)

例

- 全角時の横幅が 15 ドットのフォントの時。



ESC M　　エリート・ピッチ指定

ASCII:	ESC	M
16 進:	1B	4D

パラメーター

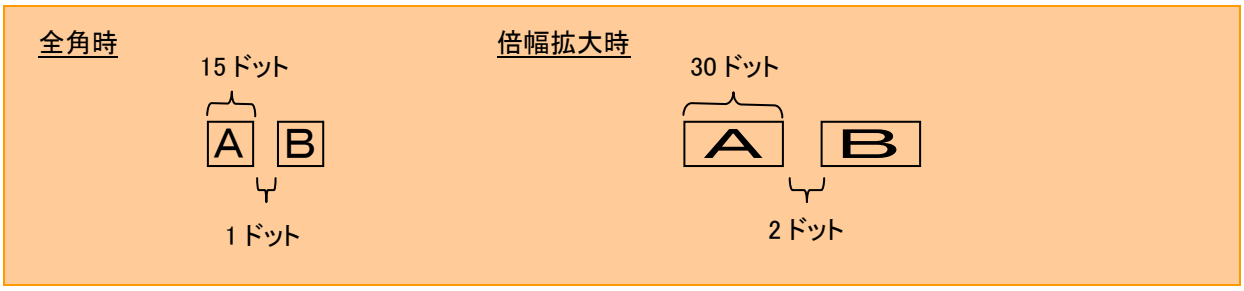
なし

説明

- 以後のデータ(ANK 文字)をエリート・ピッチ(12 文字/インチ)で印字します。
- 1 文字当たりのピッチは 16 ドット(300dpi モデルでは 25 ドット)です。
- 文字幅が 16(もしくは 25)ドット以下の場合は、文字間スペースとして“16(もしくは 25)－文字幅”を設定します。
- 文字幅が 16(もしくは 25)ドットを超える場合は、文字幅を 1 文字当りのピッチとして文字が配置されます。
  (文字間スペースは 0 ドット)
  この場合、正確にはエリート・ピッチとはなりません。
- 倍幅拡大時は、1 文字当りのピッチは倍の 32(もしくは 50)ドットとなります。
- 縮小時は、1 文字当りのピッチは 8(もしくは 13)ドットとなります。
- ESC SP で文字間スペース量が変更されている時も設定値が更新されます。
- プロポーショナルピッチに設定してある時は無効です。
- アウトラインフォント選択では、文字間スペースは 0 ドットです。

例

- 全角時の横幅が 15 ドットのフォントの時。



ESC g　　ミクロン・ピッチ指定

ASCII:	ESC	g
16 進:	1B	67

パラメーター

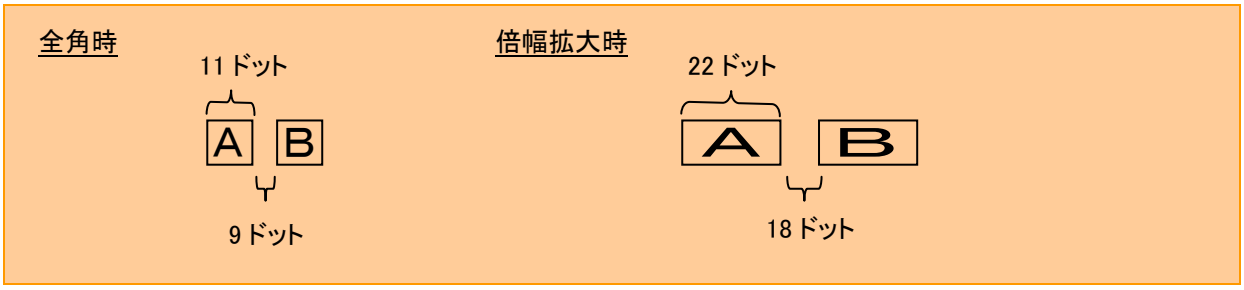
なし

説明

- 以後のデータ（ANK 文字）をミクロン・ピッチ（15 文字/インチ）で印字します。
- 203dpi モデルは対応していません。
- 1 文字当たりのピッチは 20 ドットです。
- 文字幅が 20 ドット以下の場合は、文字間スペースとして“20－文字幅”を設定します。
- 文字幅が 20 ドットを超える場合は、文字幅を 1 文字当りのピッチとして文字が配置されます。
  （文字間スペースは 0 ドット）
  この場合、正確にはミクロン・ピッチとはなりません。
- 倍幅拡大時は、1 文字当りのピッチは倍の 40 ドットとなります。
- 縮小時は、1 文字当りのピッチは 10 ドットとなります。
- ESC SP で文字間スペース量が変更されている時も設定値が更新されます。
- プロポーショナルピッチに設定してある時は無効です。
- アウトラインフォント選択では、文字間スペースは 0 ドットです。

例

- 全角時の横幅が 11 ドットのフォントの時。



ESC p　　プロポーショナル文字の選択

ASCII:	ESC	p	n
16 進:	1B	70	n

パラメーター

n=0, 1, 48 (“0”), 49 (“1”)

説明

- プロポーショナル文字の選択を行います。

  n=1、49（“1”）:　プロポーショナル文字の指定を行います。

  n=0、48（“0”）:　プロポーショナル文字の解除を行います。

- ANK モードの英数文字のみに有効です。

ESC W　　倍幅拡大文字の選択

ASCII:	ESC	W	n
16 進:	1B	57	n

パラメーター

n=0, 1 または 48 (“0”), 49 (“1”)

説明

- 倍幅拡大を指定します。

  n=1 または 49 (“1”):　倍幅拡大を指定します。

  n=0 または 48 (“0”):　倍幅拡大を解除します。

- このコードで指定した倍幅拡大は、DC4、FS DC4 コードや改行では解除されません。
- 倍幅拡大の解除は、英数カナ文字モードの縮小指定、漢字モードの 1/4 角文字指定と半角文字指定を解除します。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。

コマンド例

コード:	ABC ESC W 1 ABC ESC W 0 ABC FF
印字結果:	ABCＡＢＣABC

SO　　自動解除付き拡大指定

ASCII:	SO
16 進:	0E

パラメーター

なし

説明

- 以後のデータを倍幅拡大文字で印字します。
- このモードは、DC4、CR、LF、VT、FF、ESC J または自動改行によって解除されます。
- このモードは、ESC $、ESC ¥、ESC (V、ESC (v によって解除されます。
- このモードは、ESC W0 によっても解除されます。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。

ESC SO　　自動解除付き拡大指定

ASCII:	ESC	SO
16 進:	1B	0E

パラメーター

なし

説明

- SO に同じ。

コマンド例

コード:	ABC ESC SO ABCDEFGHIJK…XYZ FF
印字結果:	ABC ＡＢＣＤＥＦＧＨＩＪＫ．．．（自動改行） XYZ

SI　　縮小の指定

ASCII:	SI
16 進:	0F

パラメーター

なし

説明

- 以後のデータを半角で印字します。

ESC SI　　縮小の指定

ASCII:	ESC	SI
16 進:	1B	0F

パラメーター

なし

説明

- SI に同じ。

DC2　　縮小の解除

ASCII:	DC2
16 進:	12

パラメーター

なし

説明

- SI で指定された縮小を解除します。

DC4　　自動解除付き倍幅拡大の解除

ASCII:	DC4
16 進:	14

パラメーター

なし

説明

- ESC SO、SO、FS SO による倍幅拡大を解除します。
- ESC W による設定は解除されません。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。

コマンド例

コード:	ABC ESC SO ABCDEF DC4 GHIJK FF
印字結果:	ABCＡＢＣＤＥＦGHIJK

ESC –　　アンダーライン指定／解除

ASCII:	ESC	-	n
16 進:	1B	2D	n

パラメーター

n=0, 1, 2, 3, 4 または 48 (“0”), 49 (“1”), 50 (“2”), 51 (“3”), 52 (“4”)

説明

- アンダーライン(下線)の指定と解除を行います。

  n=4 または 52 (“4”): 4 ドット幅のアンダーラインを指定します。

  n=3 または 51 (“3”): 3 ドット幅のアンダーラインを指定します。

  n=2 または 50 (“2”): 2 ドット幅のアンダーラインを指定します。

  n=1 または 49 (“1”): 1 ドット幅のアンダーラインを指定します。

  n=0 または 48 (“0”): アンダーラインを解除します。
- 行の途中でも有効です。
- このコードによるアンダーラインは連続した線になります。
- アンダーラインは文字間やスペースの部分にも引かれます。
- 絶対水平位置指定（ESC $）、相対水平位置指定（ESC ¥）によって移動した部分にはアンダーラインは引かれません。
- ビットイメージデータやバーコードにはアンダーラインは引かれません。
- アンダーライン指定した文字を含む行の改行量は設定されている改行量に 4 ドット付加した値になります。
- アンダーラインは以下のように引かれます。

アンダーライン	位置
1 ドット幅	文字の下方 2 ドット
2 ドット幅	文字の下方 2 ドットと 3 ドット
3 ドット幅	文字の下方 1 ドットから 3 ドット
4 ドット幅	文字の下方 1 ドットから 4 ドット

ABCDE　　ABCDE　　ABCDE

（幅1ドット）　（幅3ドット）

コマンド例

コード:	ABC ESC - 1 ABC ESC - 0 ABC FF
印字結果:	ABCABCABC

ESC ！　　一括指定

ASCII:	ESC	!	n
16 進:	1B	21	n

パラメーター

0≦n≦255

説明

- 各種の印字モードを組み合わせで指定します。
- n の値の各ビットによって指定を行います。
- ESC !コードを使用すると、複数の印字モードの組み合わせが一度で指定できます。
- ここでの強調の設定、倍幅拡大の設定、イタリックの設定は漢字モードでも有効です。
- 優先度は、bit5>bit2 とします。
- bit0 は、bit1 が 0 の時のみ、有効です。
- 文字スタイル選択を解除し、通常文字になります。
- 倍幅拡大の解除は、英数カナ文字モードの縮小指定、漢字モードの 1/4 角文字指定と半角文字指定を解除します。
- 文字スタイル設定は無効になります。

ビット	7	6	5	4	3	2	1	0
1	アンダーライン	イタリック	倍幅拡大	縦倍拡大	強調	縮小	プロポーショナル	12 cpi
0	解除	解除	解除	解除	解除	解除	解除	10 cpi

コマンド例

- アンダーラインと倍幅拡大を一度に設定します。

コード:	ABC ESC ！ A2h ABC ESC ！ 00h ABC FF
印字結果:	ABC<u>ＡＢＣ</u>A　B　C

ESC SP　　ANK 文字のスペース量設定

ASCII:	ESC	SP	n
16 進:	1B	20	n

パラメーター

0≦n≦127

説明

- 文字間のスペース量を設定します。
- n はドット数を示します。
- 初期値は 0 ドットです。
- 倍角時にはスペース量は 2 倍になり、半角時には 1/2 倍に扱われます。
- ANK モードにおいて有効です。

ESC X　　英数カナ文字サイズ指定

ASCII:	ESC	X	m	nL	nH
16 進:	1B	58	m	nL	nH

パラメーター

文字幅:	m の値については関知しません。	
文字サイズ:	＜ビットマップフォント＞ 下記の場合のみ有効です。 nL=16, 24, 32, 48 nH=0	＜アウトラインフォント＞ 下記の値が最大値です。 nL=144 nH=1

説明

- このコマンドはサイズを変更する目的だけに使用します。
- アウトラインモードは存在しません。
- 文字幅は設定できません。
- 文字サイズを n=nL+nH*256 ドットに設定します。
- ビットマップフォントのゴシックは、n=16、24、32 が有効です。
- ビットマップフォントのレターゴシックボールド、ヘルシンキは、n=16、24、32、48 が有効です。
- ビットマップフォントのブリュッセル、サンディエゴ、ブルーアムは、n=24、32、48 が有効です。
- アウトラインフォントは、n=400 まで有効です。
- 拡大指定、縮小指定、英数カナ文字スペース量設定（SO、ESC W、SI、ESC !、ESC SP）の設定は引き続き有効で、これらのコマンドも有効です。
- 機種ごとの対応サイズについては、「付録 B:仕様」をご参照ください。

コマンド例

- 24 ドットフォントの ABC と 50 ドットフォントの DEF。

コード:
ESC k 01h
ESC X 00h 18h 00h ABC
ESC k 09h
ESC X 00h 32h 00h DEF FF

印字結果: ABC

5.3 改行量コマンド

ESC 0　　1/8 インチ改行量設定

ASCII:	ESC	0
16 進:	1B	30

パラメーター

なし

説明

- 改行量を 1/8 インチ(約 0.32cm)に設定します。

ESC 2　　1/6 インチ改行量設定

ASCII:	ESC	2
16 進:	1B	32

パラメーター

なし

説明

- 改行量を 1/6 インチ(約 0.42cm)に設定します。

ESC 3　　最小単位の改行量設定

ASCII:	ESC	3	n
16 進:	1B	33	n

パラメーター

0≦n≦255

説明

- 改行量を n ドットに設定します。

ESC A　　n/60 インチ改行量設定

ASCII:	ESC	A	n
16 進:	1B	41	n

パラメーター

0≦n≦255

説明

- 改行量を n/60 インチに設定します。

5.4 水平方向移動コマンド

ESC l　　左マージン設定

ASCII:	ESC	l	n
16 進:	1B	6C	n

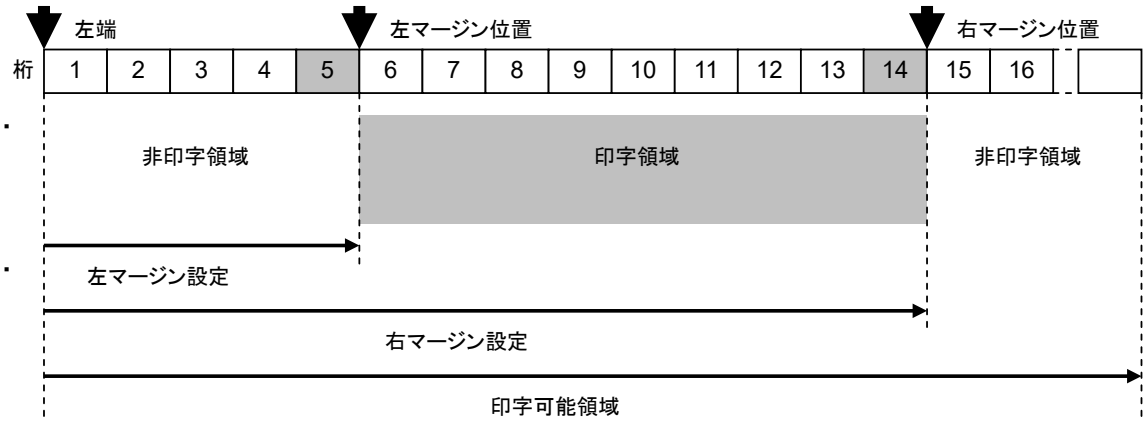
パラメーター

0≦n≦255

0≦左マージン＜右マージン

説明

- 左マージン、右マージンは印字可能領域の左端を基準として設定します。
- 物理的な印字可能領域の左端から設定される桁数までを非印字領域として設定します。左マージン位置は設定桁の右端です。(文字幅*n)
- 0≦(文字幅*n)≦x の範囲で設定し、この範囲を超える設定は無視されます。ただし、x は媒体に依存した値となります。
- 左端(1 桁目)から n 桁目までを非印字領域として設定します。
- 左端から(設定時の文字幅*n)の位置を左マージン位置とします。
  設定時の文字幅は、文字間スペース量設定、全角文字スペース量設定、または、半角文字スペース量の設定の値を含みます。
  また、10cpi、12cpi、15cpi、縮小や倍幅拡大設定がされている時は、その文字幅を単位として処理します。
  ただし、文字修飾により文字幅が広がる分には対応しません。



例:左マージン=5 桁、右マージン=14 桁

- 水平方向の印字位置を左マージン位置へ移動します。
- 左マージンの設定を行の先頭で無い時にした場合は、改行をした後、左マージンの設定を行います。
  なお、行の先頭とは、左寄せの時は、左マージン位置にいることを表し、右寄せ、中央寄せの時は、その行にイメージや文字の入力が無いことを表します。
- 左マージン設定後に文字幅を変更しても、左マージン位置は変化しません。
- 左マージン位置が右マージン位置より右側になるような左マージン設定は無視されます。
- 左マージンを設定する場合、右マージンより少なくとも 1 桁小さく設定します。
- 右マージン位置と左マージン位置の差が 1 文字に満たない場合、その文字は無視されます。
- ESC p コマンドでプロポーショナルが指定されている時は、10cpi の文字幅で処理します。
- 印字媒体が長尺テープかつ印字方向がランドスケープかつページ長が設定されていない場合、左マージン設定コマンドは無効となります。

コマンド例

- 左マージンを 3 桁に設定します。

コード:	ABC CR ESC l 03h EFGHIJ FF
印字結果:	ABC 　　EFGHIJ

ESC Q　　右マージン設定

ASCII:	ESC	Q	n
16 進:	1B	51	n

パラメーター

1≦n≦255

左マージン＜設定時の文字幅*n≦印字可能領域

説明

- 左マージン、右マージンは印字可能領域の左端が基準となります。
- 右マージン位置は設定桁の右端です。(文字幅*n)
- 1≦(文字幅*n)≦x の範囲で設定し、この範囲を超える設定は無視されます。ただし、x は媒体に依存した値となります。
- 左マージン≦印字領域＜右マージン　となります。
- 左端から(設定時の文字幅*n)の位置を右マージン位置とします。
  設定時の文字幅は、文字間スペース量設定、全角文字スペース量設定、または、半角文字スペース量の設定の値を含みます。また、10cpi、12cpi、15cpi、縮小や倍幅拡大設定がされている時は、その文字幅を単位として処理します。
  ただし、文字修飾により文字幅が広がる分には対応しません。
- 水平方向の印字位置を左マージン位置へ移動します。
- 右マージンの設定を行の先頭で無い時にした場合は、改行をした後、右マージンの設定を行います。
  なお、行の先頭とは、左寄せの時は、左マージン位置にいることを表し、右寄せ、中央寄せの時は、その行にイメージや文字の入力が無いことを表します。
- 右マージン設定後に文字幅を変更しても、右マージン位置は変化しません。
- 右マージン位置が左マージン位置より左側になるような右マージン設定は無視されます。
- 右マージンを設定する場合、左マージンより少なくとも 1 桁大きく設定します。
- 右マージン位置と左マージン位置の差が 1 文字に満たない場合、その文字は無視されます。
- ESC p コマンドでプロポーショナルが指定されている時は、10cpi の文字幅で処理します。
- 印字媒体が長尺テープかつ印字方向がランドスケープかつページ長が設定されていない場合、右マージン設定コマンドは無効となります。

CR　　印字復帰

ASCII:	CR
16 進:	0D

パラメーター

なし

説明

- 1 行の入力が確定し、2 行目の入力待ち状態になります。
- 次の印字位置は、次の行の先頭となります。
- CR 直後の LF コマンドは無視されます。
- SO、ESC SO による ANK モードでの自動解除付き倍幅拡大の指定、FS SO による漢字モードでの自動解除付き倍角文字指定は解除されます。
- LF と同様の処理を行います。

ESC D　　水平タブ位置設定

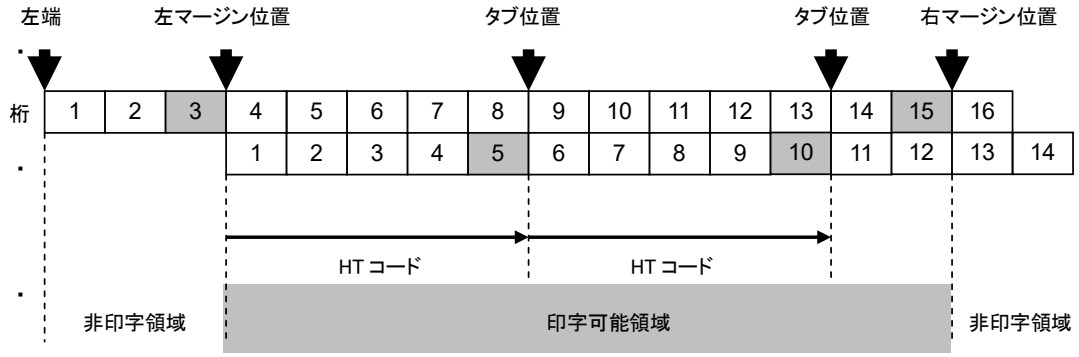
ASCII:	ESC	D	$[n]_k$	NUL
16 進:	1B	44	$[n]_k$	00

パラメーター

1≦n≦255, 0≦k≦32

説明

- 水平タブ位置を左マージン位置から（設定時の文字幅*n 桁）の位置に設定します。
- n は小さい順に入力して、NUL で設定を終了させます。
- n が前の値より小さい場合はタブ設定が終了します。
- 水平タブ位置設定後に文字幅を変更しても水平タブ設定位置は変わりません。
- ESC D NUL によりすべての水平タブ位置を解除します。
- 左マージンが移動すると、それに合わせて水平タブ位置も移動します。
- 水平タブ位置は 32 箇所まで設定できます。ただし、右マージンを越える水平タブ位置は無効とし、右マージン設定または左マージン設定の変更により印字領域内となる時点で有効となります。
- 水平タブ設定時の文字幅は文字間スペース量設定、全角文字スペース量設定、半角文字スペース量設定の値を含みます。また、10cpi、12cpi、15cpi、縮小、倍幅拡大の設定がされている時は、その文字幅を単位として処理します。
- ESC p でプロポーショナルを指定した場合 10cpi で水平タブ位置を設定します。
- 電源投入時には、10cpi 相当で 8 桁ごとに水平タブ位置が設定されます。
  水平タブ位置を設定する以前に文字幅が変ってもこの水平タブ位置は変わりません。



例、左マージン=3 桁、右マージン=15 桁　に設定後、
水平タブを 5 桁、10 桁に設定し、HT を実行した場合

HT　　水平タブの実行

ASCII:	HT
16 進:	09

パラメーター

なし

説明

- 水平方向の印字位置を入力した位置から最も近い右側の水平タブ位置へ移動します。
- 現在の水平方向位置の右側に水平タブ位置が存在しない時や、次の水平タブ位置が右マージンを越えて設定されている時は HT を無視します。
- アンダーラインが指定されている場合、現在位置と次の水平タブ位置との間にはラインは引かれません。
- 電源投入時には、10cpi 相当で 8 桁ごとに水平タブ位置が設定されます。
  水平タブ位置を設定する以前に文字幅が変ってもこの水平タブ位置は変わりません。
- 左寄せの時にのみ有効です。

コマンド例

- 水平タブを 4 桁、8 桁、12 桁に設定し水平タブを実行。

コード:	ESC D 04h 08h 0Ch 00h 123456789012 CR A HT B HT C HT D FF
印字結果:	123456789012 A　B　C　D

ESC $　　絶対水平位置指定

ASCII:	ESC	$	n1	n2
16 進:	1B	24	n1	n2

パラメーター

0≦n1≦255, 0≦n2≦255

説明

- 次のデータの印字位置をドット数で絶対位置指定します。
- 絶対位置指定とは、左マージンからのドット数によって次の印字位置を指定することです。
- n1、n2 は左マージンからのドット数を示します。
  （ドット数=n1+n2*256）
- n1、n2 によって指定できるドット数の最大値は、媒体に依存します。
- 左寄せの時にのみ有効です。

ESC ¥　　相対水平位置指定

ASCII:	ESC	¥	n1	n2
16 進:	1B	5C	n1	n2

パラメーター

0≦n1≦255, 0≦n2≦255

説明

- 水平方向の印字位置をドット数により現在位置からの相対位置として指定します。
- 相対位置指定とは、現在位置からのドット数によって次の印字位置を指定することです。
- n1、n2 は現在位置からのドット数を示します。（ドット数=n1+n2*256）
- 左マージン位置≦移動後の水平位置＜右マージン位置
  移動後の水平位置=n1+n2*256
- 左方向へ移動する場合の指定値は 2 の補数で表し、具体的には次式により求めます。
  n1+n2*256=65536－実際の移動量
- 左寄せの時にのみ有効です。

ESC a　　位置揃えの設定

ASCII:	ESC	a	n
16 進:	1B	61	n

パラメーター

0≦n≦3 または “0”≦n≦“3”

説明

- 以後のデータを n の値により以下の位置揃えを行い印字します。
  n=0, 48 (“0”): 左寄せの指定
  n=1, 49 (“1”): 中央寄せの指定
  n=2, 50 (“2”): 右寄せの指定
  n=3, 51 (“3”): 未対応
- 初期設定は n=0。
- 位置揃えは、左右マージン間において、CR、LF、FF コードの入力または、バッファーフル印字により行われます。
- 位置揃えの設定を行の先頭で無い時にした場合は、改行をした後、位置揃えの設定を行います。
  なお、行の先頭とは、左寄せの時は、左マージン位置にいることを表し、右寄せ、中央寄せの時は、その行にイメージや文字の入力が無いことを表します。
- HT、ESC ¥、ESC $は、n=1 または 2 の時無視されます。
- 印字媒体が長尺テープかつ印字方向がランドスケープかつページ長が設定されていない場合、位置揃えの設定コマンドは無効となります。

5.5 垂直方向移動コマンド

LF　　改行

ASCII:	LF
16 進:	0A

パラメーター

なし

説明

- 改行量設定コマンド（ESC 0, ESC 2, ESC 3, ESC A）で設定された量、改行を行います。
- 印字位置は、次の行の先頭になります。
- 初期値は、32 ドットの改行量となります。
- LF 直後に CR を指令した場合は、CR は無効となります。
- SO、ESC SO による ANK モードでの自動解除付き倍幅拡大の指定、FS SO による漢字モードでの自動解除付き倍角文字指定は解除されます。
- CR と同様の処理を行います。

FF　　改ページ

ASCII:	FF
16 進:	0C

パラメーター

なし

説明

- 印刷を開始します。
- これ以前に入力された文字およびコマンドのデータ列は、印刷後にクリアされます。
- その時、SO、ESC SO による ANK モードでの自動解除付き倍幅拡大の指定、FS SO による漢字モードでの自動解除付き倍角文字指定は解除されます。

ESC J　　順方向紙送り実行

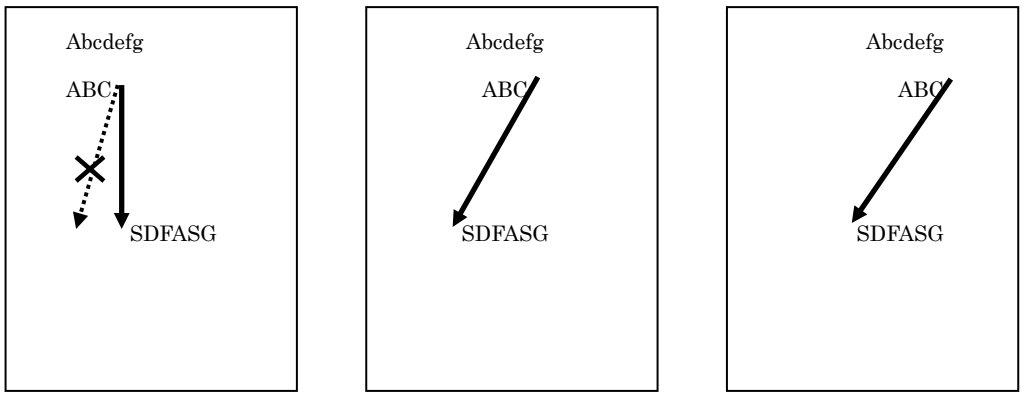
ASCII:	ESC	J	n
16 進:	1B	4A	n

パラメーター

0≦n≦255

説明

- 現在の行の入力を終了し、垂直方向の印字位置を n ドット順方向に移動します。
- 下マージン設定を越える場合は、印刷を開始します。
- 次の行の印字位置は、左寄せの時には、現在の行の終了位置となります。
  （水平位置は左マージンには移動しません。）
  右寄せ・中央寄せの時は、水平位置は行の先頭位置に移動します。
- SO、ESC SO による ANK モードでの自動解除付き倍幅拡大の指定、FS SO による漢字モードでの自動解除付き倍角文字指定は解除されます。



左寄せの時　　中央寄せの時　　右寄せの時

例：2 行目の後での順方向紙送り実行

ESC B　　垂直タブ位置設定

ASCII:	ESC	B	[n]k	NUL
16 進:	1B	42	[n]k	00

パラメーター

1≦n≦255

0≦k≦16

説明

- 垂直タブ位置を上マージン位置から（設定時の改行量*n）の位置に設定します。
- n は小さい順に入力して、NUL で設定を終了させてください。
- n が前の値より小さい場合はタブ設定が終了します。
- 設定可能な垂直タブ位置は最大 16 箇所です。
- 全ての垂直タブ位置を解除するには、ESC B NUL と指令してください。
- 垂直タブ位置は、下マージン位置の設定に関わらず設定可能です。ただし、印字領域外（下マージン位置より外）の垂直タブ位置は無効とし、上下マージン位置の変更により印字領域内となる時点で有効となります。
- 垂直タブ位置までの移動は VT で行います。
- 垂直タブ位置を変更する時は、全ての位置を再設定します。
- 上マージンが移動すると、上マージンの移動量分垂直タブ位置も移動します。
- 垂直タブ位置設定後に改行量を変更しても垂直タブ設定位置は変わりません。
- 垂直タブが設定されていない時に VT を実行したときは、現在の改行量分移動します。

VT　　垂直タブの実行

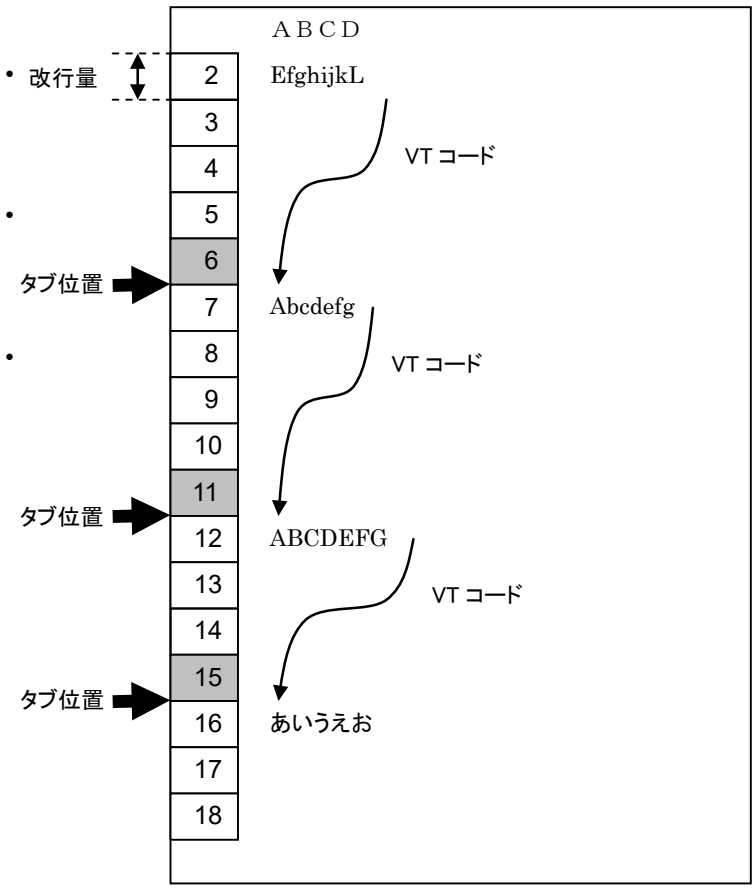
ASCII:	VT
16 進:	0B

パラメーター

なし

説明

- 印字位置は VT を入力した位置から最も近い下側の垂直タブ位置へ移動します。
- 次の水平方向の印字位置は、行の先頭です。
- 次の垂直タブ位置が下マージンを越えている場合や現在位置以後に垂直タブ位置が設定されていない場合、現在の改行量分移動します。(次ページの TOF 位置まで移動)



例:垂直タブを 6、11、15 行に設定し、VT を実行しながら入力した場合

- 初期状態もしくは ESC B NUL で垂直タブ位置を全て解除した時には、現在の改行量分移動します。
- SO、ESC SO による ANK モードでの自動解除付き倍幅拡大の指定、FS SO による漢字モードでの自動解除付き倍角文字指定は解除されます。

ESC (V　　絶対垂直位置指定

ASCII:	ESC	(	V	nL	nH	mL	mH
16 進:	1B	28	56	nL	nH	mL	mH

パラメーター

nL=2

nH=0

0≦mL≦255

0≦mH≦127

説明

- 垂直方向の印字位置を、上マージン位置からの絶対位置として指定します。
  垂直位置=mL+mH*256+上マージン
- 絶対垂直位置はその時点での上マージン位置から測定します。
- 下マージンを越える位置を指定した場合は印刷を開始します。
- 次の行の印字位置は、左寄せの時には、現在の行の終了位置となります。
  （水平位置は左マージンには移動しません。）
  右寄せ・中央寄せの時は、水平位置は行の先頭位置に移動します。
- SO、ESC SO による ANK モードでの自動解除付き倍幅拡大の指定、FS SO による漢字モードでの自動解除付き倍角文字指定は解除されます。

ESC (v　　相対垂直位置指定

ASCII:	ESC	(	v	nL	nH	mL	mH
16 進:	1B	28	76	nL	nH	mL	mH

パラメーター

nL=2

nH=0

0≦mL≦255

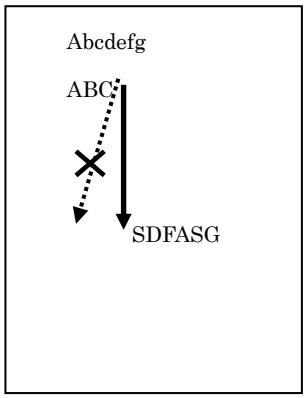
0≦mH≦63、192≦mH≦255

-16384≦(mL+mH*256)≦16383

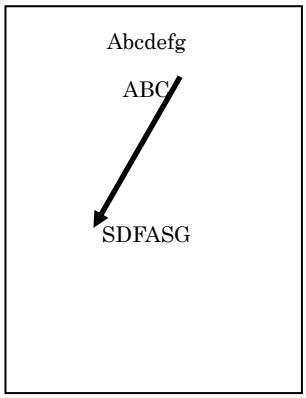
説明

- 垂直方向の印字位置※を、現在位置からの相対位置として指定します。
  移動後の垂直位置=mL+mH*256+現在位置
- 上方向に移動する場合の指定値は 2 の補数で表し、具体的には次式で求めます。
  mL+mH*256=65536－実際の移動量
- 上マージンより上に移動させる設定は無視されます。
- 下マージンを越える位置を指定した場合は印刷を開始します。
- 次の行の印字位置は、左寄せの時には、現在の行の終了位置となります。
  （水平位置は左マージンには移動しません。）
  右寄せ・中央寄せの時は、水平位置は行の先頭位置に移動します。
- SO、ESC SO による ANK モードでの自動解除付き倍幅拡大の指定、FS SO による漢字モードでの自動解除付き倍角文字指定は解除されます。

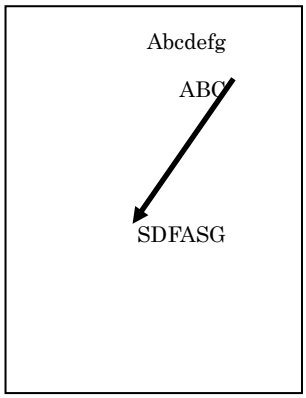
※印字位置：文字やビットマップ、バーコードを印字する基準位置です。(「3.3 印字位置」を参照してください。)



左寄せの時



中央寄せの時



右寄せの時

例：2 行目の後での垂直位置指定実行

5.6 用紙書式コマンド

ESC (c　　ページフォーマット設定

ASCII:	ESC	(	c	nL	nH	tL	tH	bL	bH
16 進:	1B	28	63	nL	nH	tL	tH	bL	bH

パラメーター

nL=4, nH=0

（tL+tH*256）＜（bL+bH*256）

上マージン＜下マージン

説明

- 上下マージンの設定を行います。
- 物理的な印字可能領域は、媒体に依存します。
  上マージン、下マージンは物理的な印字可能領域の上端を基準として、1 ドット単位で設定します。（左マージン、右マージンは物理的な印字可能領域の左端が基準です。）
- 上マージン=tL+tH*256
- 下マージン=bL+bH*256
- 上マージン位置を垂直方向の TOF とします。
- これ以前のテキストの内容はクリアされます。
- このコードを設定すると以前に設定した上下マージンは解除されます。
- 基準ユニットは未使用です。
- 印字媒体が長尺テープかつ印字方向がポートレートかつページ長が設定されていない場合、ページフォーマット設定コマンドは無効となります。

ESC (C　　ページ長設定

ASCII:	ESC	(	C	nL	nH	mL	mH
16 進:	1B	28	43	nL	nH	mL	mH

パラメーター

nL=2, nH=0

0≦(mL+mH*256)＜24575（203dpi モデル）

0≦(mL+mH*256)＜35999（300dpi モデル）

説明

- ページ長を設定します。(ページ長 0 は Auto 設定を意味します。)

  1 ドット単位で設定します。

  ページ長=mL+mH*256
- 現在の用紙位置を TOF とします。
- ESC (c による上下マージン設定を解除します。
- 基準ユニットは未使用です。
- 長尺テープのみ有効です。
- これ以前のテキストの内容はクリアされます。

インチ･mm･ドット数換算表

インチ	mm	ドット数（203dpi）	ドット数（300dpi）
0	0	0	0
1	25.4	203	300
2	50.8	406	600
3	76.2	609	900
4	101.6	812	1200
5	127.0	1015	1500
6	152.4	1218	1800
7	177.8	1421	2100
8	203.2	1624	2400
9	228.6	1827	2700
10	254.0	2030	3000
11	279.4	2233	3300
12	304.8	2436	3600
13	330.2	2639	3900
14	355.6	2842	4200
15	381.0	3045	4500
16	406.4	3248	4800
17	431.8	3451	5100
18	457.2	3654	5400
19	482.6	3857	5700
20	508.0	4060	6000

5.7 プリンター制御コマンド

ESC @　　初期化

ASCII:	ESC	@
16 進:	1B	40

パラメーター

なし

説明

- 各種設定を初期値に戻します。（下記参照）

項目	初期状態
入力バッファー	保存
テキストバッファー	クリア
印刷バッファー	クリア
上マージン	0 ドット
下マージン	媒体依存
左マージン	0 ドット
右マージン	媒体依存
改行量	32 ドット
水平タブ位置	8 文字ごとの水平タブ　（10cpi の文字幅による）
垂直タブ位置	無指定
ANK 文字サイズ	24 ドット
ANK 文字間隔	0 ドット
漢字文字サイズ	24 ドット
全角文字の左スペース量	0 ドット
全角文字の右スペース量	0 ドット
半角文字の左スペース量	0 ドット
半角文字の右スペース量	0 ドット
国際文字選択	日本
ANK 文字装飾	解除
縮小	解除
ANK／漢字モード	ANK モード
縦書き／横書き	横書き
全角／半角／1/4 角文字	全角文字
半角スペース補正	解除
漢字装飾	解除
水平方向の印字位置	上マージン位置（TOF 位置）
垂直方向の印字位置	左マージン位置
ランドスケープ設定	解除
ページ長設定	解除
＜ANK モード＞書体 ＜漢字モード＞書体	レターゴシックボールド ゴシック

ESC i U x　再起動(リブート)

ASCII:	ESC	i	U	x
16 進:	1B	69	55	78

パラメーター

なし

説明

- 本体を再起動(リブート)します。
- 本コマンドはラスターグラフィックモードで実行する必要があります。ESC ｉ a コマンドモード切替 を参照ください。

5.8 グラフィックコマンド

ESC *　　ビットイメージ選択<203dpi モデル>

ASCII:	ESC	*	m	n1	n2	data
16 進:	1B	2A	m	n1	n2	data

パラメーター

m=0, 1, 2, 3, 4, 6, 32, 33, 38, 39

data には、m の値によって下記のサイズのイメージデータが入ります。

m=0, 1, 2, 3, 4, 6 の時、n1+n2*256 バイト

m=32, 33, 38, 39 の時、(n1+n2*256)*3 バイト

説明

- 300dpi モデルは「ESC * ビットイメージ選択<300dpi モデル>」を参照してください。
- ビットイメージを m の値によって選択し、出力します。
- n1, n2 はドットポジション数を表します。

  n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

  n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

m	横のドット密度	縦のドット密度	横ドットの解像度	縦ドットの解像度
0	60 dpi	60 dpi	4/203 インチ	4/203 インチ
1	120 dpi	60 dpi	2/203 インチ	4/203 インチ
2	120 dpi	60 dpi	2/203 インチ	4/203 インチ
3	240 dpi	60 dpi	1/203 インチ	4/203 インチ
4	80 dpi	60 dpi	3/203 インチ	4/203 インチ
6	90 dpi	60 dpi	3/203 インチ	4/203 インチ
32	60 dpi	180 dpi	4/203 インチ	1/203 インチ
33	120 dpi	180 dpi	2/203 インチ	1/203 インチ
38	90 dpi	180 dpi	3/203 インチ	1/203 インチ
39	180 dpi	180 dpi	1/203 インチ	1/203 インチ

制限事項:

このコマンドは最大 63 個まで使用出来ます。

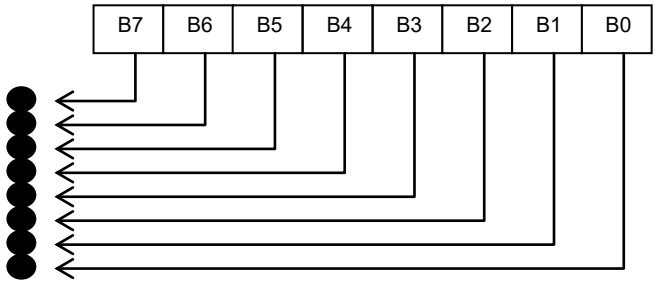
1 ページ中に含まれるイメージデータの合計サイズは 207,360 バイト以下である必要があります。

m=0, 1, 2, 3, 4, 6 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。

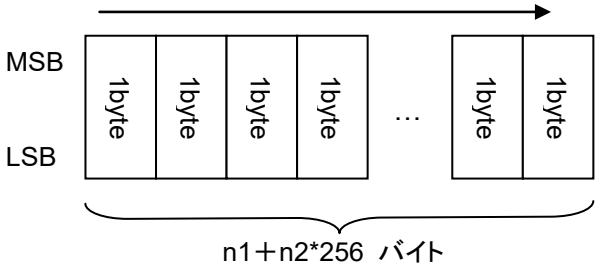
  n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

  n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

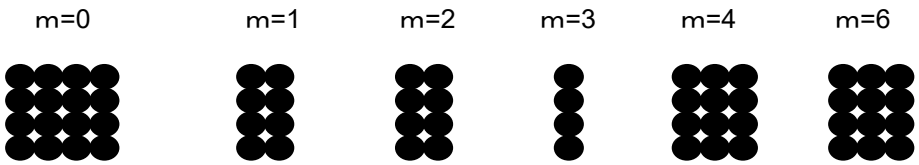


イメージデータとドットの関係

- data は、まずは以下のように一列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

  m=0　　縦 32 ドット × 横(n1+n2*256)*4 ドット

  m=1　　縦 32 ドット × 横(n1+n2*256)*2 ドット

  m=2　　縦 32 ドット × 横(n1+n2*256)*2 ドット

  m=3　　縦 32 ドット × 横(n1+n2*256)*1 ドット

  m=4　　縦 32 ドット × 横(n1+n2*256)*3 ドット

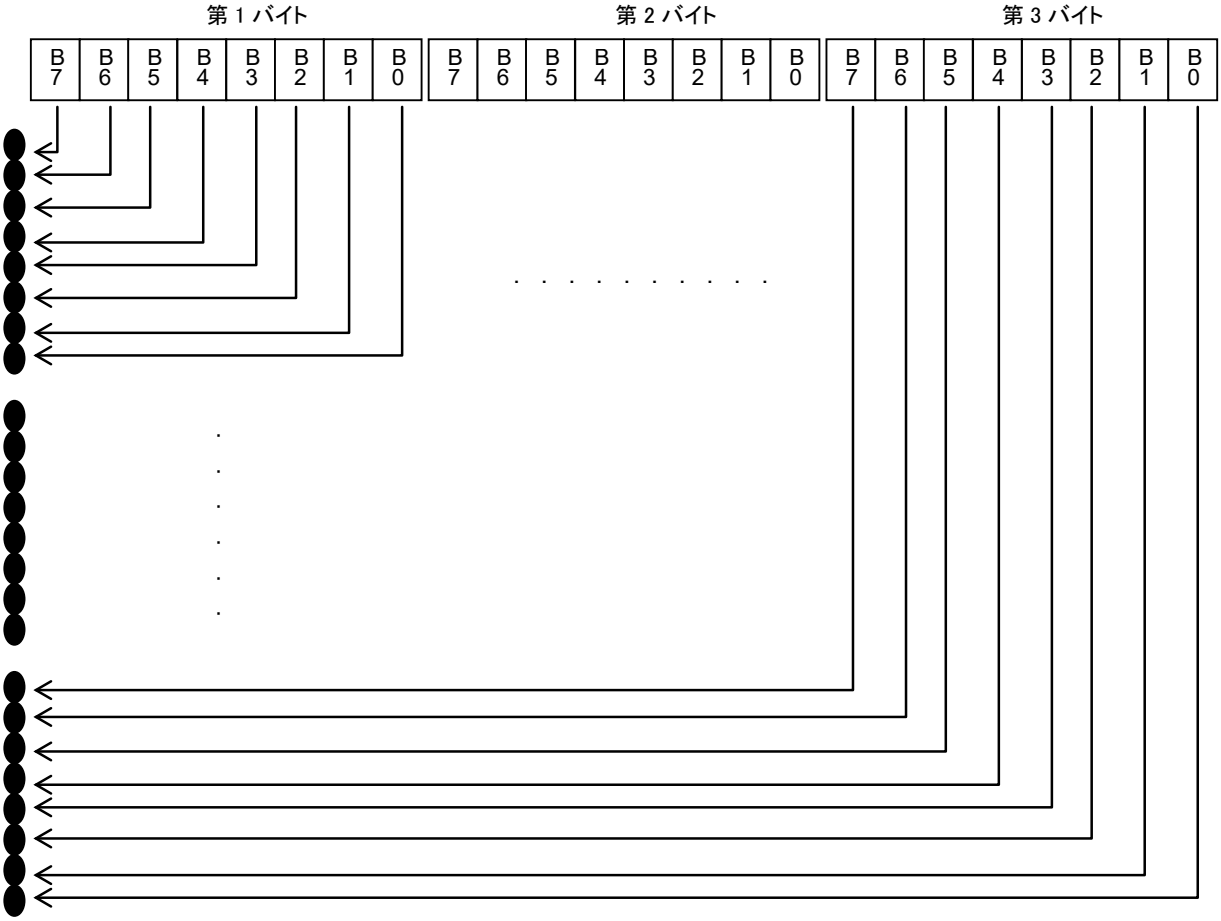
  m=6　　縦 32 ドット × 横(n1+n2*256)*3 ドット

m=32, 33, 38, 39 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。

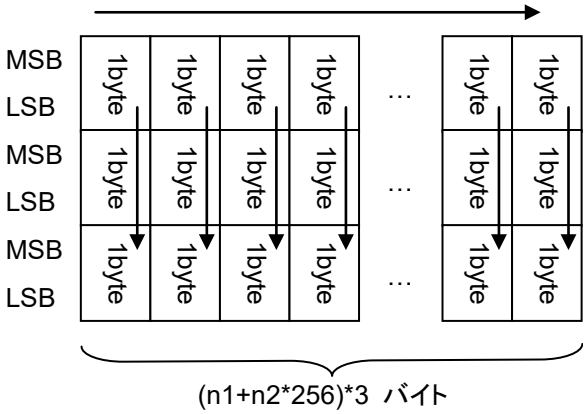
  n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

  n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

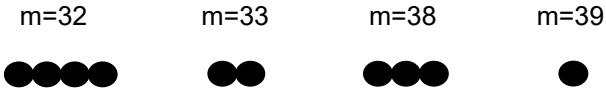


イメージデータとドットの関係

data は、まずは以下のように三列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

  m=32　　縦 24 ドット × 横(n1+n2*256)*4 ドット
  m=33　　縦 24 ドット × 横(n1+n2*256)*2 ドット
  m=38　　縦 24 ドット × 横(n1+n2*256)*3 ドット
  m=39　　縦 24 ドット × 横(n1+n2*256)*1 ドット

ESC *　　ビットイメージ選択<300dpi モデル>

ASCII:	ESC	*	m	n1	n2	data
16 進:	1B	2A	m	n1	n2	data

パラメーター

m=0, 1, 2, 3, 4, 6, 32, 33, 38, 39, 40, 71, 72, 73

data には、m の値によって下記のサイズのイメージデータが入ります。

m=0, 1, 2, 3, 4, 6 の時、n1+n2*256　バイト

m=32, 33, 38, 39, 40 の時、(n1+n2*256)*3　バイト

m=71, 72, 73 の時、(n1+n2*256)*6　バイト

説明

- 203dpi モデルは「ESC *　ビットイメージ選択<203dpi モデル>」を参照してください。
- ビットイメージを m の値によって選択し、出力します。
- n1, n2 はドットポジション数を表します。

  n1:　ドットポジション数を 256 で割った余りです。

  n2:　ドットポジション数を 256 で割った商です。

m	横のドット密度	縦のドット密度	横ドットの解像度	縦ドットの解像度
0	60 dpi	60 dpi	6/300 インチ	6/300 インチ
1	120 dpi	60 dpi	3/300 インチ	6/300 インチ
2	120 dpi	60 dpi	3/300 インチ	6/300 インチ
3	240 dpi	60 dpi	2/300 インチ	6/300 インチ
4	80 dpi	60 dpi	4/300 インチ	6/300 インチ
6	90 dpi	60 dpi	4/300 インチ	6/300 インチ
32	60 dpi	180 dpi	6/300 インチ	2/300 インチ
33	120 dpi	180 dpi	3/300 インチ	2/300 インチ
38	90 dpi	180 dpi	4/300 インチ	2/300 インチ
39	180 dpi	180 dpi	2/300 インチ	2/300 インチ
40	360 dpi	180 dpi	1/300 インチ	2/300 インチ
71	180 dpi	360 dpi	2/300 インチ	1/300 インチ
72	360 dpi	360 dpi	1/300 インチ	1/300 インチ
73	360 dpi	360 dpi	1/300 インチ	1/300 インチ

制限事項:

このコマンドは最大 63 個まで使用出来ます。

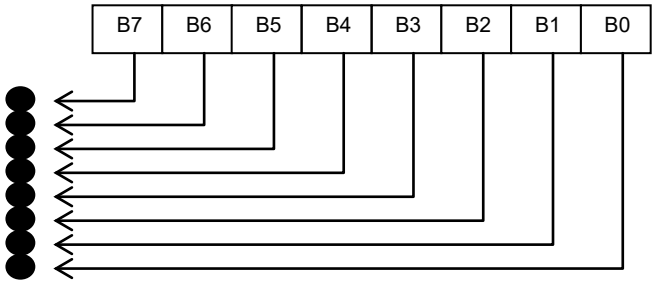
1 ページ中に含まれるイメージデータの合計サイズは　207,360 バイト以下である必要があります。

m=0, 1, 2, 3, 4, 6 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。

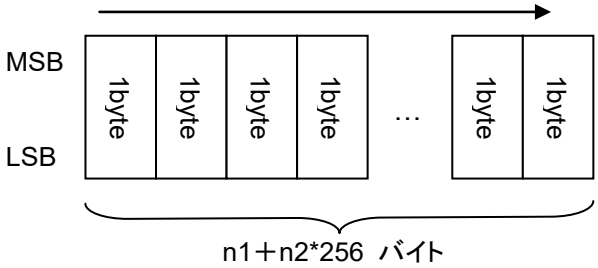
  n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

  n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

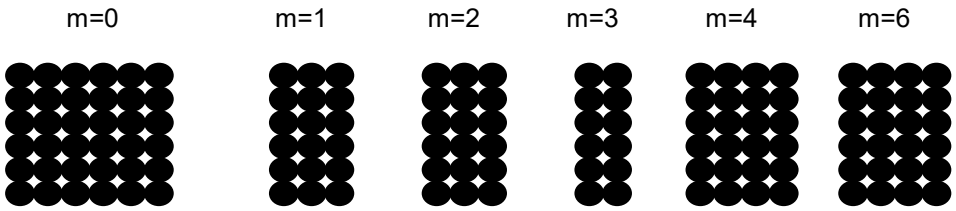


イメージデータとドットの関係

- data は、まずは以下のように一列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

  m=0　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*6 ドット

  m=1　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*3 ドット

  m=2　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*3 ドット

  m=3　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*2 ドット

  m=4　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*4 ドット

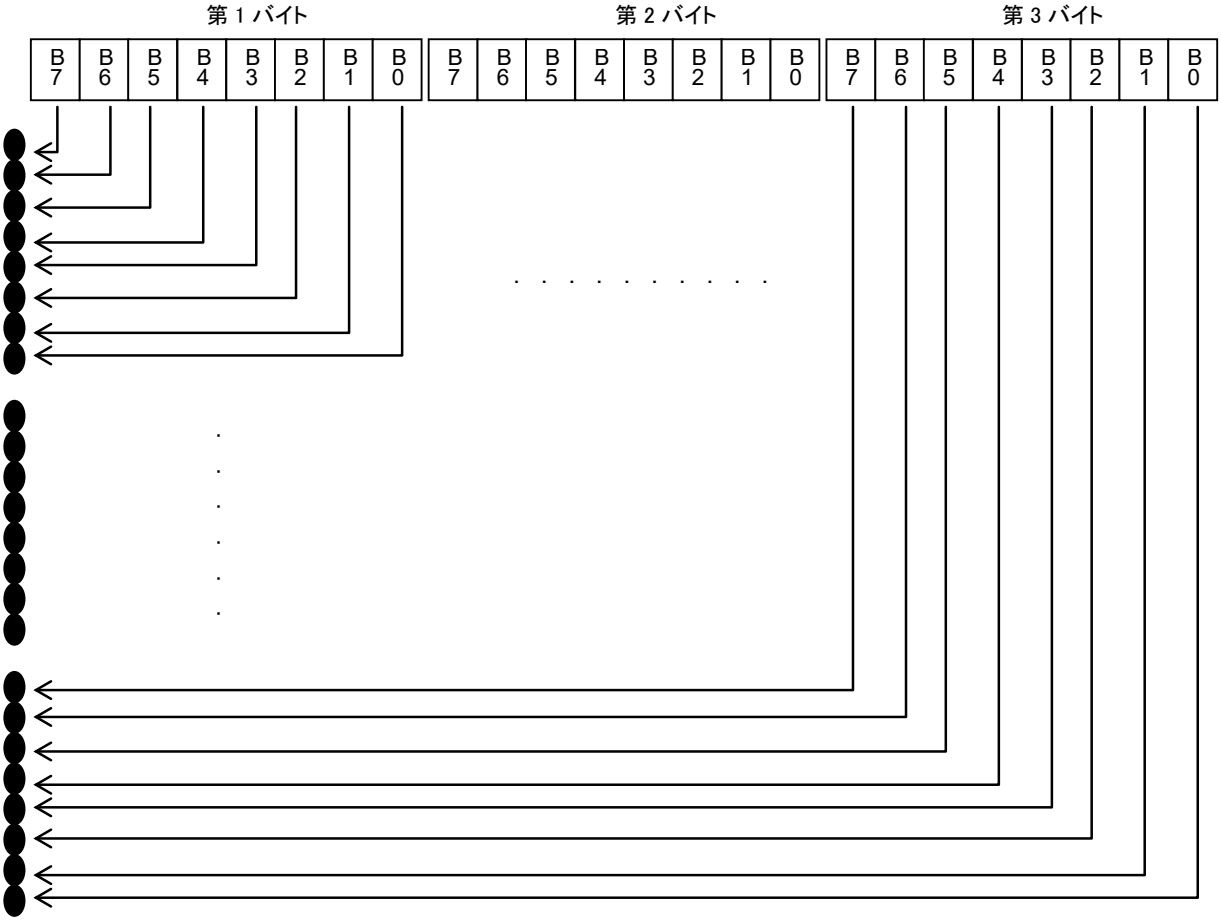
  m=6　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*4 ドット

m=32, 33, 38, 39,40 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。

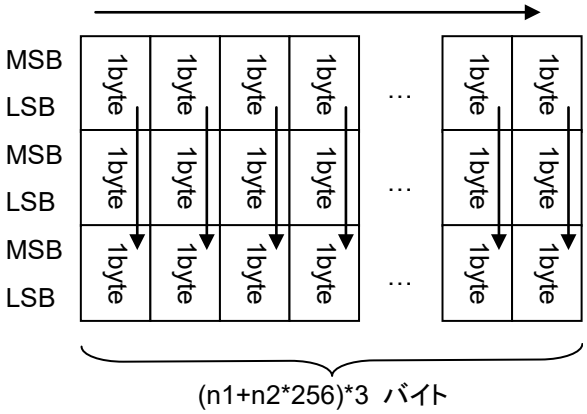
  n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

  n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

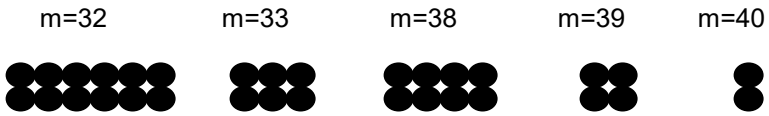


イメージデータとドットの関係

data は、まずは以下のように三列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

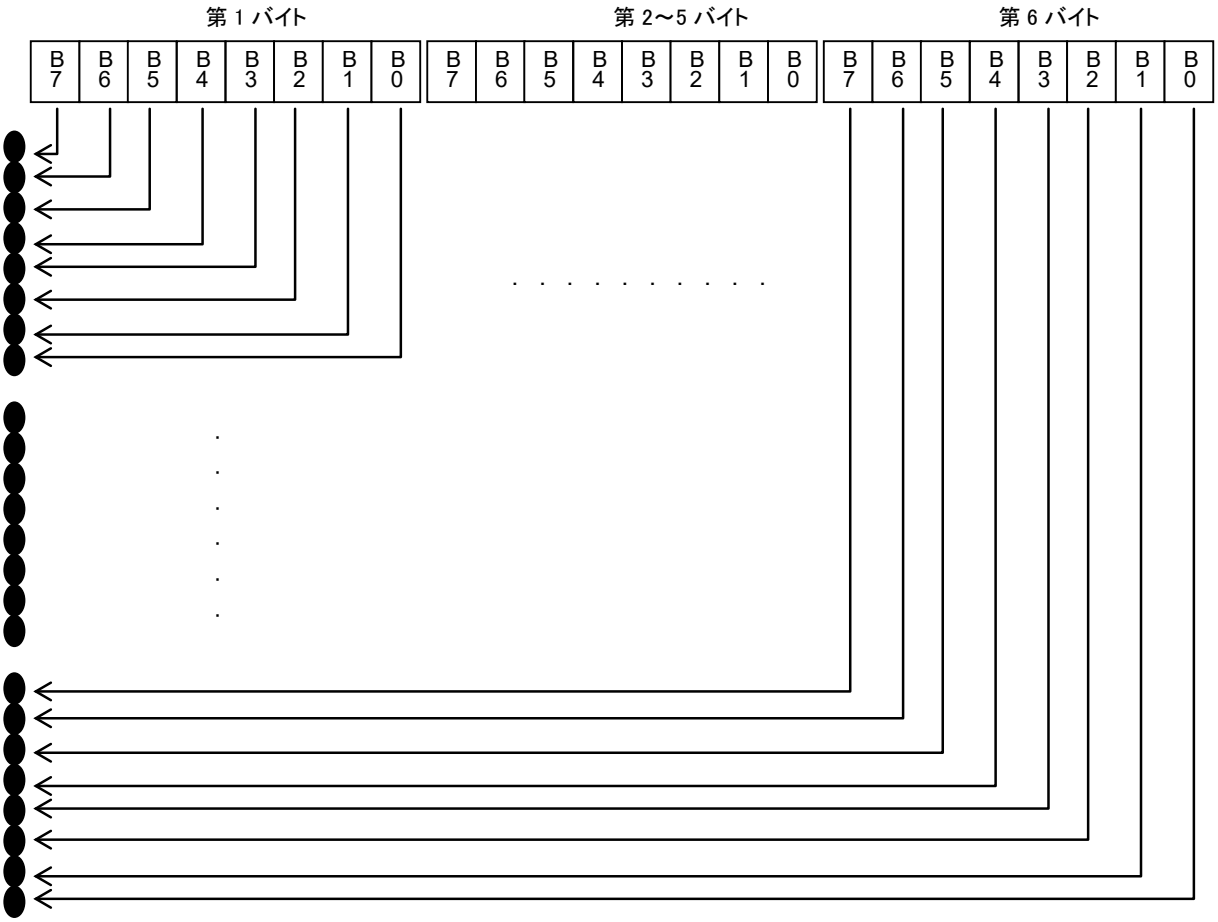
  m=32　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*6 ドット
  m=33　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*3 ドット
  m=38　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*4 ドット
  m=39　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*2 ドット
  m=40　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*1 ドット

m=71 72, 73 の場合

- n1、n2 はドットポジション数を表します。

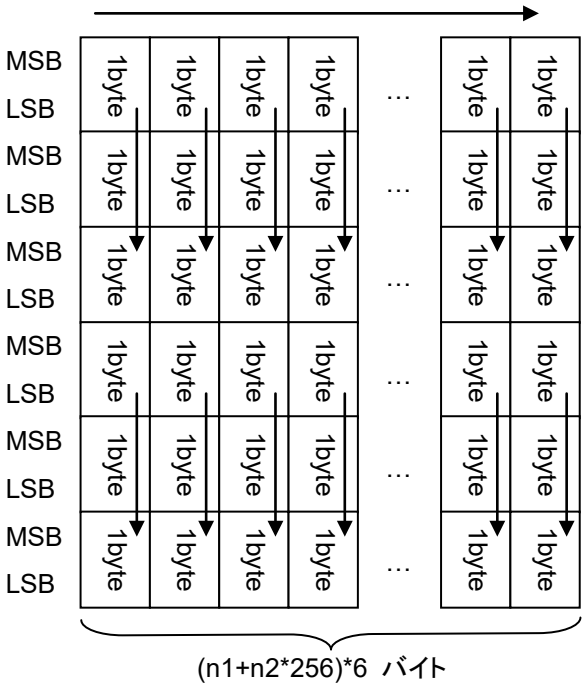
  n1: ドットポジション数を 256 で割った余りです。

  n2: ドットポジション数を 256 で割った商です。

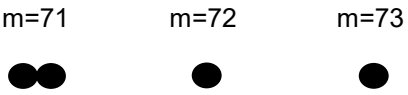


イメージデータとドットの関係

data は、まずは以下のように六列に並べます。



- イメージデータ 1 ドットは、m の値により下記のように拡大されます。



- その結果、イメージは、m の値により下記のサイズとなります。

  m=71　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*2 ドット

  m=72　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*1 ドット

  m=73　　縦 48 ドット × 横(n1+n2*256)*1 ドット

ESC K　　8 ドット単密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	K	n1	n2	data
16 進:	1B	4B	n1	n2	data

パラメーター

0≦n1≦255, 0≦n2≦3

data には、n1+n2*256 バイトのイメージデータが入ります。

説明

n1、n2 によって定められたドットポジション数の 8 ドット単密度ビットイメージ印字を指定します。

- ESC * において m=0 と指定した場合と同様です。

ESC L　　8 ドット倍密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	L	n1	n2	data
16 進:	1B	4C	n1	n2	data

パラメーター

0≦n1≦255, 0≦n2≦3

data には、n1+n2*256 バイトのイメージデータが入ります。

説明

n1、n2 によって定められたドットポジション数の 8 ドット倍密度ビットイメージ印字を指定します。

- ESC * において m=1 と指定した場合と同様です。

ESC Y　　8 ドット倍速度倍密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	Y	n1	n2	data
16 進:	1B	59	n1	n2	data

パラメーター

0≦n1≦255, 0≦n2≦3

data には、n1+n2*256 バイトのイメージデータが入ります。

説明

- 8 ドット倍密度ビットイメージと同様です。
- 横に隣り合うドットの省略はされません。

ESC Z　　8 ドット 4 倍密度ビットイメージ

ASCII:	ESC	Z	n1	n2	data
16 進:	1B	5A	n1	n2	data

パラメーター

0≦n1≦255, 0≦n2≦7

data には、n1+n2*256 バイトのイメージデータが入ります。

説明

n1、n2 によって定められたドットポジション数の 8 ドット 4 倍密度ビットイメージ印字を指定します。

- ESC * において m=3 を指定した場合と同様です。
- 横に隣り合うドットの省略はされません。

5.9 漢字コマンド

FS &　　漢字モード指定

ASCII:	FS	&
16 進:	1C	26

パラメーター

なし

説明

- 漢字モードを指定します。
- 漢字は 2 バイトのコードで表され、第 1 バイト、第 2 バイトの順に入力します。
- 漢字コードは JIS X0208-1983 (JIS-6226-1983) に準拠します。
- 漢字コードはシフト JIS 入力にも対応しています。

FS .　　漢字モード解除

ASCII:	FS	.
16 進:	1C	2E

パラメーター

なし

説明

- 漢字モードを解除します。

FS D　　半角文字縦書き2文字印字

ASCII:	FS	D	n1	n2	n3	n4
16 進:	1C	44	n1	n2	n3	n4

パラメーター

n1, n2: 左側に印字する漢字コードを表します。n1 は第 1 バイト、n2 は第 2 バイトを表します。

n3, n4: 右側に印字する漢字コードを表します。n3 は第 1 バイト、n4 は第 2 バイトを表します。

説明

- 縦書き指定時、全角文字の幅に n1 から n4 で指定する漢字 2 文字を印字します。
- 英数カナ文字選択、横書き指定、1/4 角文字指定時は、本コードは無視されます。(2 文字とも印字しません。)
- n1, n2 または n3, n4 が漢字コードでない、または縦書き禁止コードを指定した場合は無視されます。
  (2 文字とも印字しません。)

FS J　　縦書き指定

ASCII:	FS	J	
16 進:	1C	4A	

パラメーター

なし

説明

- 以後の漢字を縦書きで印刷します。

FS K　　横書き指定

ASCII:	FS	K	
16 進:	1C	4B	

パラメーター

なし

説明

- 以後の漢字を横書きで印刷します。
- 初期設定は横書きです。

FS S　　全角文字のスペース量設定

ASCII:	FS	S	n1	n2
16 進:	1C	53	n1	n2

パラメーター

0≦n1≦127, 0≦n2≦127

説明

- 全角文字の左右スペース量を設定します。
- n1、n2 はドット数を示し、文字の左側に n1 ドット、右側に n2 ドットのスペースを各文字間に確保します。
- 初期値は、左スペース量＝0、右スペース量＝0
- 倍角時にはスペース量も 2 倍として扱います。

FS T　　半角文字のスペース量設定

ASCII:	FS	T	n1	n2
16 進:	1C	54	n1	n2

パラメーター

0≦n1≦127, 0≦n2≦127

説明

- 半角文字の左右スペース量を設定します。
- n1、n2 はドット数を示し、文字の左側に n1 ドット、右側に n2 ドットのスペースを各文字間に確保します。
- 初期値は、左スペース量＝0、右スペース量＝0　です。
- この値は横書きの時のみ使用し、縦書きの時は全角文字のスペース量が使われます。

FS U　　半角文字間のスペース補正

ASCII:	FS	U
16 進:	1C	55

パラメーター

なし

説明

- 半角文字の左右スペース量を n1、n2 とした時、n2 に対し、1 文字おきに＋1 ドットの補正を行います。
- 初期設定では、半角文字間スペース補正は解除されています。

FS V　　半角文字間のスペース補正解除

ASCII:	FS	V
16 進:	1C	56

パラメーター

なし

説明

- 半角文字スペース量の補正を解除します。
- 初期設定ではこの状態になっています。

FS W　　4 倍角文字選択

ASCII:	FS	W	n
16 進:	1C	57	n

パラメーター

n=0,1 または 48 (“0“), 49 (“1“)

説明

- 4 倍角文字を指定／解除します。
  n=1, 49 (“1”):　4 倍角文字を指定します。
  n=0, 48 (“0”):　4 倍角文字を解除します。
- 全ての漢字に有効です。
- 4 倍角文字とは、文字の標準の大きさに対し、縦横 2 倍の文字です。
- 倍幅拡大の解除は、英数カナ文字モードの縮小指定、漢字モードの 1/4 角文字指定と半角文字指定を解除します。

FS Y　　漢字サイズ指定

ASCII:	FS	Y	mL	mH	nL	nH	pL	pH
16 進:	1C	59	mL	mH	nL	nH	pL	pH

パラメーター

文字間隔	mL、mH の値については関知しません。	
文字サイズ（縦）	<ビットマップフォント> 下記の場合のみ有効です。 nL=16, 24, 32 ドット nH=0	<アウトラインフォント> 下記の値が最大値です。 nL=144 nH=1
文字サイズ（横）	pL、pH の値については関知しません。	

縦横比は（1:1）として扱い、縦のサイズで代表します。

説明

- このコマンドは漢字のサイズを変更する目的だけに使用してください。
- 漢字の文字サイズを n=nL+nH*256 ドットに設定します。
- 縦横同じサイズです。
- ビットマップフォントは、n=16、24、32 が有効です。
  アウトラインフォントは、n=400 まで有効です。
- 倍幅拡大、半角縦書き 2 文字指定、4 倍角、半角文字、1/4 角文字指定、全角文字スペース量設定、半角文字スペース量設定、半角文字スペース量補正(SO、ESC W、ESC !、FS !、FS D、FS W、FS SI、FS r、FS S、FS T、FS U）の設定は引き続き有効で、これらのコマンドも有効です。

FS k　　漢字モード書体指定

ASCII:	FS	k	n
16 進:	1C	6B	n

パラメーター

n=0, 8

n=0:　ビットマップゴシック (初期値)

n=8:　アウトラインゴシック

説明

- 選択した書体をビットマップフォントからアウトラインフォントへ変更すると、文字サイズが初期値（28 ドット）となります。
- 選択した書体をアウトラインフォントからビットマップフォントへ変更すると、文字サイズが初期値（24 ドット）となります。

FS r　　1/4 角文字指定

ASCII:	FS	r	n
16 進:	1C	72	n

パラメーター

n=0,1 または 48 (“0”), 49 (“1”)

説明

- 1/4 角文字を指定します。
- 漢字コード表にある全ての文字を 1/4 角で印字します。
- n は通常の印字に対する 1/4 角文字の印字位置を示します。

  n=0, 48 (“0”):　上側に印字します。

  n=1, 49 (“1”):　下側に印字します。
- このコードは FS SI または FS DC2 コードにより解除されます。
- 1/4 角文字間スペースは半角文字間スペースと同じです。

  1/4 角文字間スペースを補正する場合は FS T、FS U、FS V コードを使用してください。

FS - 漢字アンダーライン設定

ASCII:	FS	-	n
16 進:	1C	2D	n

パラメーター

n=0, 1, 2, 3, 4 または、48 (“0”), 49 (“1”), 50 (“2”), 51 (“3”), 52 (“4”)

説明

- アンダーライン(下線)の指定と解除を行います。
  - n=4, 52 (“4”): 4 ドット幅のアンダーラインを指定します。
  - n=3, 51 (“3”): 3 ドット幅のアンダーラインを指定します。
  - n=2, 50 (“2”): 2 ドット幅のアンダーラインを指定します。
  - n=1, 49 (“1”): 1 ドット幅のアンダーラインを指定します。
  - n=0, 48 (“0”): アンダーラインを解除します。
- 行の途中でも有効です。
- このコードによるアンダーラインは連続した線になります。
- 文字間やスペースの部分にもアンダーラインが引かれます。
- 絶対水平位置指定(ESC $)、相対水平位置指定(ESC ¥)によって移動した部分には漢字アンダーラインは引かれません。
- ビットイメージデータやバーコードにはアンダーラインは引かれません。
- アンダーライン指定した文字を含む行の改行量は設定されている改行量に 4 ドット付加した値になります。
- アンダーラインは以下のように引かれます。

アンダーライン	位置
1 ドット幅	横書き指定時: 文字の下方 2 ドット 縦書き指定時: 文字の上方 2 ドット
2 ドット幅	横書き指定時: 文字の下方 2 ドットと 3 ドット 縦書き指定時: 文字の上方 2 ドットと 3 ドット
3 ドット幅	横書き指定時: 文字の下方 1 ドットから 3 ドット 縦書き指定時: 文字の上方 1 ドットから 3 ドット
4 ドット幅	横書き指定時: 文字の下方 1 ドットから 4 ドット 縦書き指定時: 文字の上方 1 ドットから 4 ドット

FS ！　　漢字印字モードの設定

ASCII:	FS	!	n
16 進:	1C	21	n

パラメーター

0≦n≦255

説明

- 漢字印字モードの設定を行います。

ビット	7	6	5	4	3	2	1	0
1	アンダーライン	イタリック	下付 1/4 角	1/4 角	縦倍拡大	倍幅拡大	半角	縦書き
0	解除	解除	上付 1/4 角	解除	解除	解除	解除	横書き

- ビット 4 とビット 1 がともに 1 の場合、ビット 1 は無視されます。
- ビット 2 とビット 3 をともに 1 とした場合、FS W コードの指定と同じ 4 倍角になります。
- ビット 0 とビット 6 がともに 1 の場合、ビット 6 は無視されます。
- 文字パターンは文字の選択（上つき・下つきを含む）→縦書き・横書き→拡大の順に変換処理されます。
- 優先度は、下記のとおりです。

  ビット 4＞ビット 3、ビット 1

  ビット 4＞ビット 2＞ビット 1
- ビット 5 の設定はビット 4 が 1 の時のみ有効になります。

FS SI　　半角文字指定

ASCII:	FS	SI
16 進:	1C	0F

パラメーター

なし

説明

- 以後の漢字を半角で印字します。
- 全角文字を横方向に半分にした大きさで印字します。

FS DC2　　半角文字解除

ASCII:	FS	DC2
16 進:	1C	12

パラメーター

なし

説明

- FS SI による半角指定を解除します。
- このコードは、FS r による 1/4 角文字指定も解除されます。

FS SO　　自動解除付き倍角文字指定

ASCII:	FS	SO
16 進:	1C	0E

パラメーター

なし

説明

- 以後の文字を倍角文字で印字します。倍角文字とは、横 2 倍した文字のことです。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。
- このモードは、DC4、CR、LF、VT、FF、ESC J または自動改行によって解除されます。
- このモードは、ESC $、ESC ¥、ESC (V、ESC (v によって解除されます。
- このモードは、ESC W0 によっても解除されます。

FS DC4　　自動解除付き倍角文字の解除

ASCII:	FS	DC4
16 進:	1C	14

パラメーター

なし

説明

- ESC SO、SO、FS SO コードによる倍角文字（＝倍幅拡大）を解除します。
- 英数カナ文字、漢字ともに有効です。

5.10 拡張コマンド

ESC i B　　バーコード

ASCII:	ESC	i [パラメーター]	B or b [バーコードデータ]	¥
16 進:	1B	69 [パラメーター]	42 or 62 [バーコードデータ]	5C
フォーマット:	ESC	i [パラメーター]	B or b [バーコードデータ]	¥
		(1)	(2) (3)	(4)

パラメーター

(1) [パラメーター]

T または t (type)	t0: CODE39 t1: ITF (I-2/5) t5: EAN-8, EAN-13, UPC-A t6: UPC-E t9: CODABAR ta: CODE128 tb: GS1-128 (UCC/EAN-128) tc: GS1 Databar(RSS) td: CODE93 te: POSTNET tf: UPC/EAN EXTENSION tg: MSI/Plessey th: Intelligent Mail Barcode
s (style)	無視
p (number of passes)	無視
R または r (下部文字)	r0: OFF r1: ON
u (units of measurement)	無視
x (horizontal position)	無視
y (vertical offset)	無視

h (高さのサイズ)	h n1 n2 高さ=n1+n2*256 (ドット) 48≦高さ≦480 高さ＜48 の時は、高さ=48 高さ＞480 の時は、高さ=480
	ただし、tc の場合は以下のようになります。 131≦高さ≦最大ドット幅 (GS1 Databar Standard) 71≦高さ≦最大ドット幅 (GS1 Databar Truncated) 71≦高さ≦最大ドット幅 (GS1 Databar Stacked) 239≦高さ≦最大ドット幅 (GS1 Databar Stacked Omni) 62≦高さ≦最大ドット幅 (GS1 Databar Limited) 134≦高さ≦最大ドット幅 (GS1 Databar Expanded) 高さ＜最小値の時は、高さ=最小値 高さ＞最大値の時は、高さ=最大値 機種ごとの最大ドット幅については、「付録 B:仕様」をご参照ください。
	ただし、te のときの最小値は以下のようになります。 203dpi ： 高さ<48 のときは、高さ=25 300dpi ： 高さ<48 のときは、高さ=37
	ただし、th のときの最小値は以下のようになります。 203dpi ： 高さ<48 のときは、高さ=29 300dpi ： 高さ<48 のときは、高さ=43
w (横幅のサイズ)	w0: extra small w1: small w2: medium w3: large
E または e (括弧削除)	e0: ON e1: OFF
o (GS1 Databar(RSS)のモデル)	o0: GS1 Databar スタンダード o1: GS1 Databar トランケート o2: GS1 Databar スタック o3: GS1 Databar スタックオムニディレクショナル o4: GS1 Databar Limited o5: GS1 Databar Expanded スタンダード o6: GS1 Databar Expanded スタック
C (GS1 Databar Expanded スタック時の水平キャラクタ数)	c: 水平キャラクタ数 2≦水平キャラクタ数≦20 かつ 偶数値
z (太バーと細バーの比率)	z0: (3:1) z1: (2.5:1) z2: (2:1)
f (バーの長さを揃える)	f0: OFF f1: ON

(スタックの段数が大きいバーコードは規格外となり、リーダーで読みとれないことがあります。)

注意:

* パラメーターの数字の 0～9 は、00h～09h、30h～39h 共に認識されます。
* パラメーター type の a～h は大文字でも認識されます。
* パラメーター（括弧削除）は GS1-128 (UCC/EAN-128)選択時のみ有効です。
* パラメーター（太バーと細バーの比率）は t0、t1、t9、tg 選択時のみ有効です。
* パラメーター（バーの長さを揃える）は t5、t6 選択時のみ有効です。
* 各パラメーターに合った type を選択していない場合は、そのパラメーターは無視されます。
* type コマンドがない時、あるいは無効な type コマンドを指定した時は CODE39 になります。
* 各規格ごとの入力文字数は以下のとおりです。

t0: 1～50 文字（両サイドの＊は含まれません。）

t1: 1～64 文字

t5: 7 文字 (EAN-8)
12 文字 (EAN-13)
11 文字 (UPC-A)

t6: 6 文字

t9: 3～64 文字（先頭と終了は A、B、C、D のいずれか）

ta: 1～64 文字

tb: 1～64 文字

tc: 3～15 文字（先頭は”01”）(GS1 Databar Expanded 以外)
3 桁目は”0” または”1”（GS1 Databar Limited）
数字 1～64、英数字(※)1～40 文字 (GS1 Databar Expanded)
※ISO646 で規定された印字可能文字
（数字、英文字、スペース、!、”、%、&、’、(、)、*、+、,、-、.、/、:、;、<、=、>、?、_）

td: 1～64 文字

te: 5 文字, 9 文字, 11 文字

tf: 2 文字, 5 文字

tg: 1～14 文字

th: 20 文字, 25 文字, 29 文字, 31 文字 (2 桁目は”0”～”4”)

(2) B or b: バーコードデータの先頭

(3) [バーコードデータ]: バーコードデータ

? (Generate check digit):

バーコードデータの中に”?”がある時にチェックデジットを生成します。

バーコードデータの中であれば、”?”の位置は問いません。

POSTNET、CODE93、UPC/EAN EXTENSION、CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), Intelligent Mail Barcode ではチェックデジットの設定がありません。”?”を挿入すると”?”がバーコードデータとして扱われます。

(4) ¥ ： バーコードデータの末尾

バーコード規格	コマンド
POSTNET, UPC/EAN Extension, CODE39, ITF(I-2/5), EAN-8, EAN-13, UPC-A, UPC-E, CODABAR, GS1 Databar(RSS), MSI/Plessey, Intelligent Mail Barcode	ESC i［パラメーター］B or b［バーコードデータ］¥
CODE93, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128)	ESC i［パラメーター］B or b［バーコードデータ］¥¥¥

説明

- バーコードイメージを指定します。
- 右マージンを越える部分は無視されます。
- チェックデジットはバーコードデータを使って自動的に生成するので、チェックデジットの値をバーコードデータとしては送りません。バーコードデータの長さもチェックしている為、チェックデジットのデータがあると正しく認識されません。
- CODE39、ITF (I-2/5)、CODABAR、CODE128、GS1-128 (UCC/EAN-128)、GS1 Databar Expanded においてバーコードイメージがおよそ 22cm を超える場合には印字バッファーオーバーとなり印字されません。
- CODE128とGS1-128 (UCC/EAN-128)の入力可能文字は、フルアスキー128 文字と特殊コード（FNC1、FNC2、FNC3、FNC4）です。
  特殊コードの割り当てコード
  FNC1: 86h
  FNC2: 81h
  FNC3: 80h
  FNC4: 84h
- CODE128 と GS1-128 (UCC/EAN-128)の下部文字において、制御コードと特殊コードはスペースとして印字されます。
- GS1 Databar Expanded においても特殊コード（FNC1）が入力可能です。同様に下部文字において、特殊コードはスペースとして印字されます。
  特殊コードの割り当てコード
  FNC1: 86h
- UPC/EAN EXTENSION のみ、バーコード上部にデータが表示されます。

コマンド例

バーコードのタイプが CODE39 で、バーコードの下に文字無し、480 ドット(高さ)×large（横幅）、括弧削除、太バーと細バーの比率が 3:1、バーの長さを揃える場合、コマンドは以下のようになります。

```
ESC i t0 r0 h E0h 01h w3 e0 z0 f1 B 123456789 ¥
```

ESC i Q　二次元バーコード･QR コード制御

ASCII:	ESC	i	Q or q	data		
16 進:	1B	69	51 or 71	data		
フォーマット:	ESC	i	Q or q	[パラメーター]	[バーコードデータ]	¥¥¥
				(1)	(2)	(3)

パラメーター

(1) [パラメーター]

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメーターを設定する必要があります。

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合、そのパラメーターにはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1 バイト] 1~32	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 (デフォルト値は 3)
2. シンボルタイプ	[10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2 [10 進 1 バイト] 3	Model 1 **Model 2 （デフォルト値）** マイクロ QR
3. 連結設定	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1	**連結しません。 （デフォルト値）** 連結します。(※1)
4. コード番号	[10 進 1 バイト] 1～16	連結する QR コードが何番めかを示します。
5. 分割数	[10 進 1 バイト] 2～16	連結する QR コードの総数を示します。
6. パリティデータ	[16 進 1 バイト] 00～FF	全ての印字データ(分割前の印字データ)をバイト単位で EX-OR を取った値です。
7. 誤り訂正レベル	[10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2 [10 進 1 バイト] 3 [10 進 1 バイト] 4	高密度レベル: L 7% **標準レベル: M 15%（デフォルト値）** 高信頼度レベル: Q 25% 超高信頼度レベル: H 30%（※2）
8. データ入力方法	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1	**AUTO 入力 （デフォルト値）** マニュアル入力 数字、英数字、漢字、バイナリを選択します。

※1 マイクロ QR では、連結設定は無効となり、デフォルト値になります。

※2 マイクロ QR では、誤り訂正レベル 4 は無効となり、デフォルト値になります。

※3 セルサイズの指定で1ドット及び2ドットが選択された場合、バーコードリーダーで認識できない可能性があるので注意してください。

◆QR コード連結設定とは?

QR コードでは連結設定があります。

長い文字列を 2 個～16 個の範囲内で分割して印字する事が可能です。

ESC/P コマンドでは分割数の分だけ入力する必要があります。

例えば 3 個に分割する場合には以下の様になります。

ESC i Q or q [1 個目のパラメーター] [1 個目のバーコードデータ] ¥¥¥
ESC i Q or q [2 個目のパラメーター] [2 個目のバーコードデータ] ¥¥¥
ESC i Q or q [3 個目のパラメーター] [3 個目のバーコードデータ] ¥¥¥

(1) [パラメーター]に 3～6 を設定した場合は、下記も参照してください。

3. 連結設定: 分割するかしないかを決定します。分割しない場合は 0 を入力して下さい。
分割しない場合は、「4. コード番号」、「5. 分割数」、「6. パリティデータ」の値は無視されますので、これらにはダミーで 0 を入力して下さい。

4. コード番号: その QR コードの ESC/P コマンドが何番目であるかを示しています。
例えば分割数を 4 として 2 番目ならば 2 となりますし、4 番目ならば 4 となります。

5. 分割数: 分割数の個数を入力します。

6. パリティデータ: 全ての印字データ(分割前の印字データ)を**バイト単位で EX－OR** を取った値です。この値は分割した QR コード ESC/P コマンドに同じ値を入力する事により、互いが連結しているコードであることを示すものとなっています。

◆バイト単位で EX-OR とは

バイト単位で排他的論理和 [XOR] を順にとっていきます。

例えば文字列 “1234”を 16 進にすると 31h、32h、33h、34h となります。

文字列	バイト単位の排他的論理和 (XOR)	結果
31h と 32h の XOR	0011 0001 ^= 0011 0010	0000 0011 (03h)
03h と 33h の XOR	0000 0011 ^= 0011 0011	0011 0000 (30h)
30h と 34h の XOR	0011 0000 ^= 0011 0100	**0000 0100 (04h)** **従ってパリティは 04h。**

注意:

このパリティデータ値が間違っていると、正しい QR コードが生成されません。

まとめ:

文字列「123456789」をセルサイズ 4 ドット、MODEL2、誤り訂正レベルは標準、データ入力は AUTO 入力の条件で印字する場合、コマンドは以下のようになります。

連結なし	**ESC i Q 04h 02h 00h 00h 00h 00h 02h 00h "123456789" ¥¥¥**
連結あり [3 個に分割]	**ESC i Q 04h 02h 01h 01h 03h 31h 02h 00h "123" ¥¥¥** **ESC i Q 04h 02h 01h 02h 03h 31h 02h 00h "456" ¥¥¥** **ESC i Q 04h 02h 01h 03h 03h 31h 02h 00h "789" ¥¥¥** （文字列 123456789 のパリティは 31h となります。）

(2) [バーコードデータ]: バーコードデータ

パラメーターの 8.（データ入力方法）でマニュアル設定を選択した場合、バーコードデータの前に以下の半角英文字が必要です。

バーコードデータ	前に必要な文字	例
数字入力の場合	N または n	-
英数字入力の場合	A または a	**ESC i Q [他のパラメーター] 1 A012345678abcde¥¥¥**
漢字入力の場合	K または k	**ESC i Q [他のパラメーター] 1 K 漢字入力します¥¥¥**
バイナリ入力の場合	B または b + 4 桁の数字文字列	**ESC i Q [他のパラメーター] 1 B0005##### ¥¥¥** 4 桁の数字文字列で実際に入力するバイナリ文字数を指定します。例えばバイナリ 12 文字入力ならば、下記のようになります。 B 0012 (30h, 30h, 31h, 32h)

入力可能なバーコードデータ数は、モデルタイプや入力種類により異なります。

Model 1	英数字 707 字、数字 1167 字、バイナリ 486 バイト、漢字 299 文字
Model 2	英数字 4296 字、数字 7089 字、バイナリ 2953 バイト、漢字 1817 文字
マイクロ QR	英数字 21 字、数字 35 字、バイナリ 15 バイト、漢字 9 文字

注意:

上記の入力可能文字数は、誤り訂正レベルが高密度レベル L 7%のものです。標準レベル以上で設定した場合は、入力出来る文字数が減少する場合があります。

また高密度レベル L で設定した場合でも、入力情報の内容によっては圧縮処理の関係上、入力出来る文字数が減少する場合があります。

(3) ¥¥¥: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

コマンド例

「まとめ:」の項を参照してください。

ESC i P　　QR コードバージョン設定

ASCII:	ESC	i	P	n
16 進:	1B	69	50	n

パラメーター

0≦n≦40

説明

- バーコードの大きさを固定できます。
- 初期値は 0 (自動) です。
- シンボルによって、設定できるバージョン値は異なります。
  設定値以外を設定した場合は、初期値に戻ります。
  各シンボルタイプの設定値は以下のようになります。
  Model1 (0～14)、Model2 (0～40)、マイクロ QR (0～4)

ESC i V　二次元バーコード･PDF417 制御

ASCII:	ESC	i	V or v	data		
16 進:	1B	69	56 or 76	data		
フォーマット:	ESC	i	V or v	[パラメーター] (1)	[バーコードデータ] (2)	¥¥¥ (3)

パラメーター

(1) [パラメーター]

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメーターを設定する必要があります。

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2 [10 進 1 バイト] 3 [10 進 1 バイト] 4 [10 進 1 バイト] 5 [10 進 1 バイト] 6 [10 進 1 バイト] 8 [10 進 1 バイト] 10	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 1 セルあたり 1 ドットで印字します。 1 セルあたり 2 ドットで印字します。 **1 セルあたり 3 ドットで印字します。（デフォルト値）** 1 セルあたり 4 ドットで印字します。 1 セルあたり 5 ドットで印字します。 1 セルあたり 6 ドットで印字します。 1 セルあたり 8 ドットで印字します。 1 セルあたり 10 ドットで印字します。
2. シンボルタイプ	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2 [10 進 1 バイト] 3	**スタンダード （デフォルト値）** トランケート microPDF417 スタンダード microPDF417 code128 エミュレート
3. データ入力方法	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1	**AUTO 入力 （デフォルト値）** バイナリ入力
4. エラー修正能力･種類	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1	**レベル入力設定 （デフォルト値）** パーセント入力設定
5. エラー修正能力･値		
-レベル入力選択時	[10 進 2 バイト] 0～8	レベルを入力。（デフォルト値は 0）
-パーセント入力選択時	[10 進 2 バイト] 0～400	パーセント値を入力。（デフォルト値は 10）
6. シンボルサイズ X 指定	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1～30	**AUTO 設定 （デフォルト値）** マニュアル設定
	※microPDF417 時は 0: AUTO、1～4：マニュアル	
7. シンボルサイズ Y 指定	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 3～90	**AUTO 設定 （デフォルト値）** マニュアル設定
	※microPDF417 時は 0: AUTO、4～44：マニュアル	

8. アスペクト値	[10 進 2 バイト] 1～1000	アスペクト値を入力します。 本来は 0.01～10.0 ですが小数点入力が不可のため、100 倍入力としています。 **デフォルト値は 50 です。** (実際の値は 0.5)

注意:

*** セルサイズの指定で 1 ドット及び 2 ドットが選択された場合、バーコードリーダーで認識できない可能性があるのでご注意ください。**

*** シンボルサイズ X 指定、もしくはシンボルサイズ Y 指定をマニュアル入力すると、アスペクト値の設定が無視されます。**

*** シンボルサイズ X 指定、もしくはシンボルサイズ Y 指定をマニュアル入力すると、条件によってはバーコードが生成されなかったり、読取りができないバーコードが生成される場合があります。**

*** 大きいセルサイズと高いエラー修正能力の組み合わせで設定した場合、印字バッファーオーバーのため印字出来ない可能性があります。**

【シンボルタイプが microPDF417 の場合】

* エラー修正能力はシンボルサイズ X より自動的に決定されるため、「エラー修正能力・種類」「エラー修正能力・値」の設定が無視されます。

* アスペクト値の設定が無視されます。

* シンボルサイズ X 指定の値によってシンボルサイズ Y 指定の取り得る値は以下の表のようになります。
シンボルサイズ Y 指定に無効な値が設定された場合、デフォルト値が選択されます。

シンボルサイズ X 指定	シンボルサイズ Y 指定											
AUTO	AUTO											
1	AUTO	11	14	17	20	24	28					
2	AUTO	8	11	14	17	20	23	26				
3	AUTO	6	8	10	12	15	20	26	32	38	44	
4	AUTO	4	6	8	10	12	15	20	26	32	38	44

(2) [バーコードデータ]: バーコードデータ

入力可能なバーコードデータ数は以下のとおりです。

英数字 1850 字、数字 2710 字、バイナリ 1108 バイト

漢字入力も出来ますが、バイナリとして扱われます。漢字1文字で 2 バイト分のデータとなります。

注意:

この入力可能な文字数はエラー修正能力が最低レベルの設定時のものです。エラー修正能力の値によっては入力可能文字数が減少する場合があります。

また最低レベルで設定した場合でも、入力情報の内容によっては圧縮処理の関係上、入力出来る文字数が減少する場合があります。

[シンボルタイプが microPDF417 の場合]

英数字 最大 250 字、数字 最大 366 字、バイナリ 最大 150 バイト

ただし、シンボルサイズ X、Y 指定によって、最大情報量は以下の表のようになります。

X 指定	Y 指定	最大情報量		
		英数字	数字	バイナリ
1	11	6	8	3
1	14	12	17	7
1	17	18	26	10
1	20	22	32	13
1	24	30	44	18
1	28	38	55	22
2	8	14	20	8
2	11	24	35	14
2	14	36	52	21
2	17	46	67	27
2	20	56	82	33
2	23	64	93	38
2	26	72	105	43
3	6	10	14	6
3	8	18	26	10
3	10	26	38	15
3	12	34	49	20
3	15	46	67	27
3	20	66	96	39
3	26	90	132	54
3	32	114	167	68
3	38	138	202	82
3	44	162	237	97
4	4	14	20	8
4	6	22	32	13
4	8	34	49	20
4	10	46	67	27
4	12	58	85	34
4	15	76	111	45
4	20	106	155	63
4	26	142	208	85
4	32	178	261	106
4	38	214	313	128
4	44	250	366	150

(3) ¥¥¥: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

ESC i D　　二次元バーコード･DataMatrix 制御

ASCII:	ESC	i	D or d	data		
16 進:	1B	69	44 or 64	data		
フォーマット:	ESC	i	D or d	[パラメーター]	[バーコードデータ]	¥¥¥
				(1)	(2)	(3)

パラメーター

(1) [パラメーター]

一次元バーコードと異なり、上から順に全てのパラメーターを設定する必要があります。

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2 [10 進 1 バイト] 3 [10 進 1 バイト] 4 [10 進 1 バイト] 5 [10 進 1 バイト] 6 [10 進 1 バイト] 8 [10 進 1 バイト] 10	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 1 セルあたり 1 ドットで印字します。 1 セルあたり 2 ドットで印字します。 **1 セルあたり 3 ドットで印字します。（デフォルト値）** 1 セルあたり 4 ドットで印字します。 1 セルあたり 5 ドットで印字します。 1 セルあたり 6 ドットで印字します。 1 セルあたり 8 ドットで印字します。 1 セルあたり 10 ドットで印字します。
2. シンボルタイプ	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1	**ECC200 正方形 （デフォルト値）** ECC200 長方形
3. 縦サイズ	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 10 [10 進 1 バイト] 12 [10 進 1 バイト] 14 [10 進 1 バイト] 16 [10 進 1 バイト] 18 [10 進 1 バイト] 20 [10 進 1 バイト] 22 [10 進 1 バイト] 24 [10 進 1 バイト] 26 [10 進 1 バイト] 32 [10 進 1 バイト] 36 [10 進 1 バイト] 40 [10 進 1 バイト] 44 [10 進 1 バイト] 48 [10 進 1 バイト] 52 [10 進 1 バイト] 64 [10 進 1 バイト] 72 [10 進 1 バイト] 80 [10 進 1 バイト] 88 [10 進 1 バイト] 96 （次ページへ続く）	**[ECC200 正方形]** **縦のセル数: AUTO （デフォルト値）** 縦のセル数: 10 セル 縦のセル数: 12 セル 縦のセル数: 14 セル 縦のセル数: 16 セル 縦のセル数: 18 セル 縦のセル数: 20 セル 縦のセル数: 22 セル 縦のセル数: 24 セル 縦のセル数: 26 セル 縦のセル数: 32 セル 縦のセル数: 36 セル 縦のセル数: 40 セル 縦のセル数: 44 セル 縦のセル数: 48 セル 縦のセル数: 52 セル 縦のセル数: 64 セル 縦のセル数: 72 セル 縦のセル数: 80 セル 縦のセル数: 88 セル 縦のセル数: 96 セル

3. 縦サイズ （続き）	（前ページから続く）	
	[10 進 1 バイト] 104 [10 進 1 バイト] 120 [10 進 1 バイト] 132 [10 進 1 バイト] 144	縦のセル数: 104 セル 縦のセル数: 120 セル 縦のセル数: 132 セル 縦のセル数: 144 セル
	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 8 [10 進 1 バイト] 12 [10 進 1 バイト] 16	**[ECC200 長方形]** **縦のセル数: AUTO （デフォルト値）** 縦のセル数: 8 セル 縦のセル数: 12 セル 縦のセル数: 16 セル
4. 横サイズ	[10 進 1 バイト] x	**[ECC200 正方形]** 横のセル数: 縦サイズと同じ値 (x)
	[10 進 1 バイト] 0	**[ECC200 長方形]** (1) 縦サイズが AUTO の場合 **横のセル数: AUTO （デフォルト値）**
	[10 進 1 バイト] 18 [10 進 1 バイト] 32	(2) 縦サイズが 8 セルの場合 横のセル数: 18 セル 横のセル数: 32 セル
	[10 進 1 バイト] 26 [10 進 1 バイト] 36	(3) 縦サイズが 12 セルの場合 横のセル数: 26 セル 横のセル数: 36 セル
	[10 進 1 バイト] 36 [10 進 1 バイト] 48	(4) 縦サイズが 16 セルの場合 横のセル数: 36 セル 横のセル数: 48 セル
5. 予約	[10 進 1 バイト]×5 0	ダミーデータ 0 を、5 バイト分送ります。

注意:

*** セルサイズの指定で 1 ドット及び 2 ドットが選択された場合、バーコードリーダーで認識できない可能性があるのでご注意ください。**

*** ECC200 正方形で、縦サイズに指定外の値を設定した場合は、AUTO 設定に変換されます。横サイズと、縦サイズに異なる値を設定した場合は、縦サイズは横サイズと同じ値に変換されます。**

*** ECC200 長方形で、縦サイズまたは横サイズのどちらかに指定外の値を設定した場合は、AUTO 設定になります。**

(2) [バーコードデータ]: バーコードデータ

入力可能なバーコード最大データ数は以下のとおりです。

英数字 2335 字、数字 3116 桁、バイナリ 1556 バイト

注意:

この入力可能な文字数は、縦×横セルの最大の設定時（144 セル×144 セル）のものです。設定によっては入力可能文字数が減少します。

(3) ¥¥¥: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

コマンド例

セルサイズが 3 ドットで、シンボルタイプが ECC 正方形 40×40 で、データが、「12345」の場合、コマンドは以下のようになります。

ESC i D 03h 00h 28h (40d) 28h 00h 00h 00h 00h 00h “12345” ¥¥¥

ESC i M　二次元バーコード・MaxiCode 制御

ASCII:	ESC	i	M or m	data				
16 進:	1B	69	4D or 6D	data				
フォーマット:	ESC	i	M or m	[パラメーター]	¥	[バーコードデータ]	¥¥¥	
				(1)	(2)	(3)	(4)	

パラメーター

(1) パラメーター

それぞれのパラメーターにおいて指定外の値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. シンボルタイプ	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2	**スタンダード （デフォルト値）** フル EEC 配送データ構造
2. アペンドモード	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1	**構造化結合 （デフォルト値）** 結合なし

(2) ¥

パラメーターとバーコードデータのセパレーター

(3) [バーコードデータ]: バーコードデータ

入力可能なバーコードデータ数は以下のとおりです。

シンボルタイプ	最大情報量	
	英数字	数字
スタンダード	93	138
フル EEC	77	113
配送データ構造	84	126

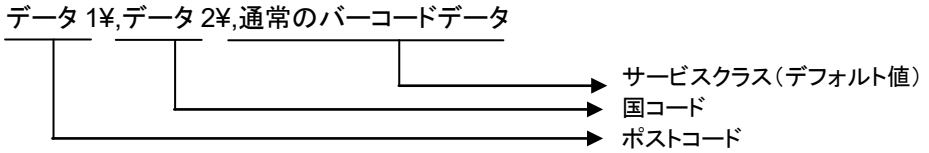
注意:

上記の入力可能な文字数は、頻出文字セット(MaxiCode 仕様におけるコードセットA)のみが使用された場合の値です。使用文字によっては、入力可能文字数が減少する場合があります。

シンボルタイプが配送データ構造の場合、通常のデータとは別にサービスクラス、国コード、ポストコードが指定可能です。通常データの直前に「¥,」(¥マークとカンマ)で区切り、それぞれの値を指定します。

ポストコード¥,国コード¥,サービスクラス¥,通常バーコードデータ

「¥,」が 3 つに満たない場合は次の例に準じます。



指定外の値が入力された場合にはデフォルト値が設定されます。

ポストコード	数字 9 桁以下、または 英数字 6 桁以下	配送データ構造以外の場合は無視されます。 **デフォルト値: 000000000**
国コード	数字 3 桁以下	配送データ構造以外の場合は無視されます。 **デフォルト値: 000**
サービスクラス	数字 3 桁以下	配送データ構造以外の場合は無視されます。 **デフォルト値: 000**

注意:

ポストコードを英数字指定する場合、次の文字以外は無効になります。

A～Z、”、#、$、%、&、’ 、(、)、*、+、,、-、.、/、0～9、:

ただし、小文字「a～z」は有効文字である大文字「A～Z」に変換されます。

(4) ¥¥¥ : バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

ESC i J　　二次元バーコード･AZTEC 制御

ASCII:	ESC	i	J or j	data		
16 進:	1B	69	4A or 6A	data		
フォーマット:	ESC	i	J or j	[パラメーター]	[バーコードデータ]	¥¥¥
				(1)	(2)	(3)

パラメーター

(1) [パラメーター]

それぞれのパラメーターにおいて指定外の数値が入力された場合には、そのパラメーターはデフォルト値が設定されます。

1. セルサイズ	[10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2 [10 進 1 バイト] 3 [10 進 1 バイト] 4 [10 進 1 バイト] 5 [10 進 1 バイト] 6 [10 進 1 バイト] 8 [10 進 1 バイト] 10	1 セルあたりのドットサイズを設定します。 1 セルあたり 1 ドットで印字します。 1 セルあたり 2 ドットで印字します。 **1 セルあたり 3 ドットで印字します。（デフォルト値）** 1 セルあたり 4 ドットで印字します。 1 セルあたり 5 ドットで印字します。 1 セルあたり 6 ドットで印字します。 1 セルあたり 8 ドットで印字します。 1 セルあたり 10 ドットで印字します。
2. シンボルタイプ	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2	**フルレンジ （デフォルト値）** コンパクト AUTO
3. エラー修正能力	[10 進 1 バイト] 1～99	パーセント値（デフォルト値は 23）
4. シンボルサイズ	**[フルレンジ]** [10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 4～32	**AUTO 設定（デフォルト値）** マニュアル設定
	[コンパクト] [10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1～4	**AUTO 設定（デフォルト値）** マニュアル設定
	※シンボルタイプ AUTO 時、シンボルサイズは AUTO 設定に固定されます。	
5. アペンドモード	[10 進 1 バイト] 0 [10 進 1 バイト] 1 [10 進 1 バイト] 2	**結合なし（デフォルト値）** 結合あり 結合ありブロック数指定
6. ブロック数	[10 進 1 バイト] 2～26	結合ありブロック数指定時のみ有効（デフォルト値は 2）
7. メッセージ ID	文字列（終端は 00h）	結合なし時は無効

(2) [バーコードデータ]:　バーコードデータ

入力可能なバーコード最大データ数は以下のとおりです。

英数字 3067 字、数字 3832 桁、バイナリ 1914 バイト

注意:

この入力可能な文字数は、フルレンジモードのものです。設定によっては入力可能文字数が減少します。

(3) ¥¥¥: バーコードの末尾

二次元バーコードでは 3 個必要です。

ESC i G　　指定書体設定

ASCII:	ESC	i	G	n1	n2	data
16 進:	1B	69	47	n1	n2	data

パラメーター

n1=0, 1

1≦n2≦16

説明

- 指定書体を設定します。

n1=0:　ANK モード用書体

n1=1:　漢字モード用書体

n2:　文字列（指定書体名）の長さ指定

data:　文字列（書体名）

コマンド例

ANK モードの HelOb.FNT という書体を選択したい場合、コマンドは以下のようになります。

```
ESC i G 00h 09h HelOb.FNT
```

ESC i F P　転送データプリント

ASCII:	ESC	i	F	P	n
16 進:	1B	69	46	50	n

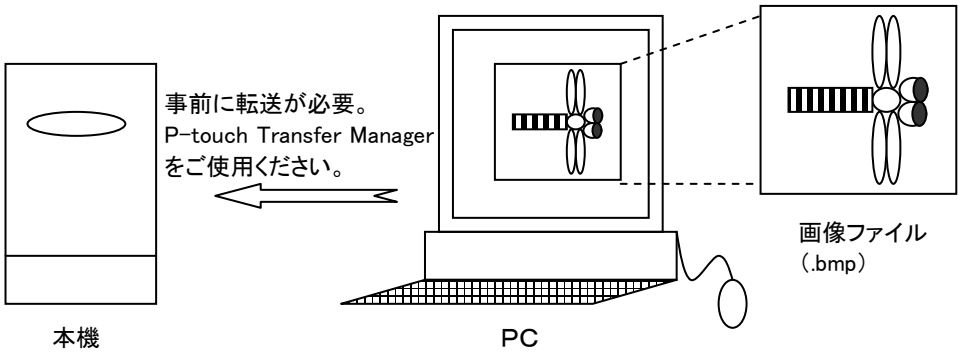
パラメーター

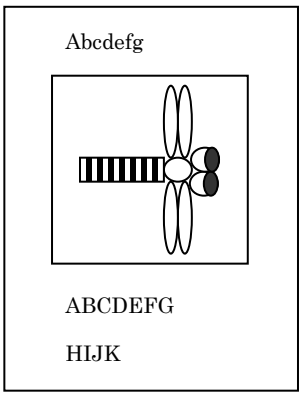
n: 転送時に指定したキー割り当て番号（1～255）－1

0≦n≦254

説明

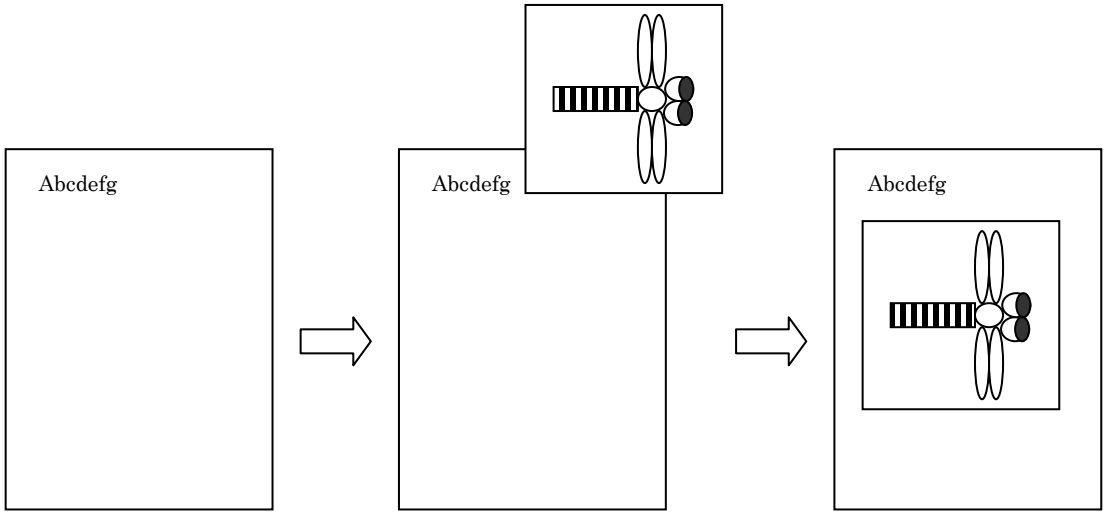
- 転送済みのイメージデータを呼び出して印字位置から展開します。
- イメージデータが存在しない時は無視します。





例：文字と転送イメージとの組み合わせ

- 文字と同様に、現在の行に入りきらない時は、自動改行が働き、次の行の先頭に配置されます。その時、印字範囲を越える部分は削除されます。

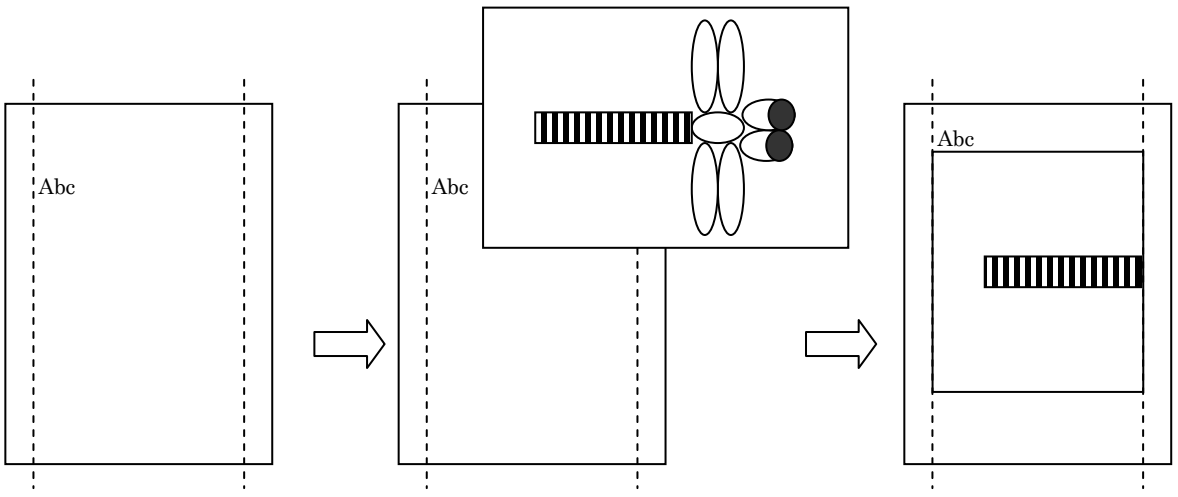


1. 文字入力

2. 続けて転送
イメージ入力

3. 入りきらないので自動で改行した後、貼り付けられます。

例:普通のサイズの時



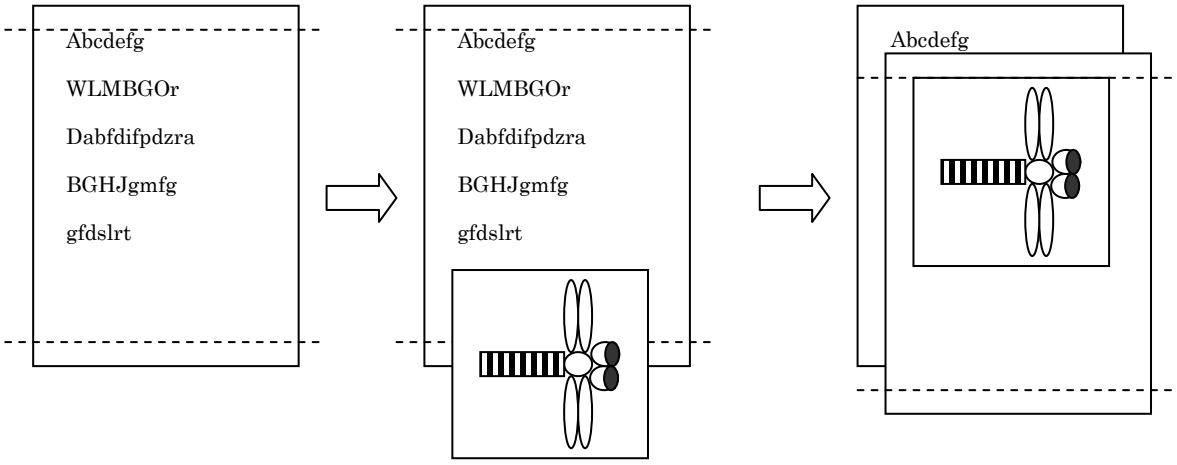
1. 文字入力

2. 続けて転送
イメージ入力

3. 入りきらないので自動で改行した後、左右マージンの幅に合せて削除後、貼り付けられます。

例:左右マージンより大きい時

- 転送イメージを貼り付けた結果が下マージン位置を越える時は、改ページした後に貼り付けられます。その時、下マージン位置を越える部分は削除されます。

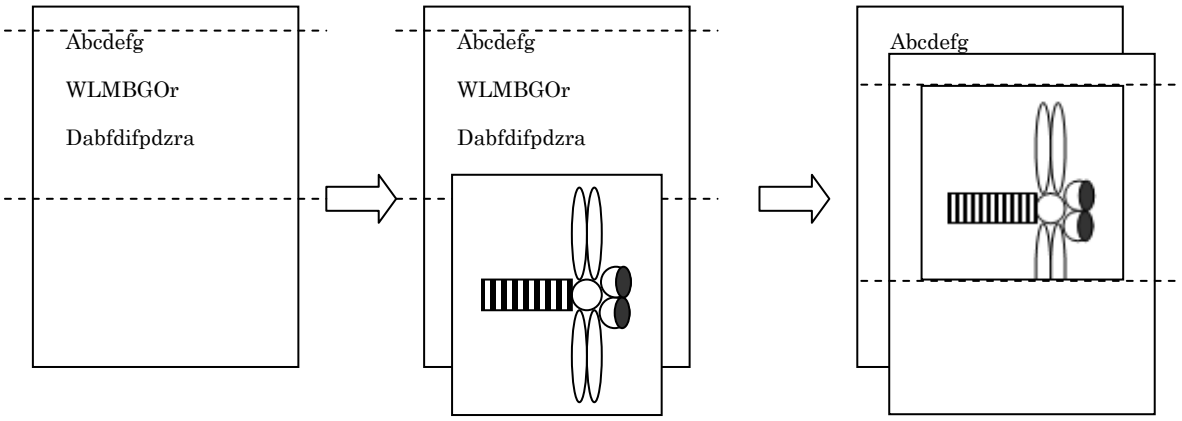


1. 文字入力

2. 続けて転送イメージ入力

3. 入りきらないので自動で改ページした後、貼り付けられます。

例:上下マージンより小さい時



1. 文字入力

2. 続けて転送イメージ入力

3. 入りきらないので自動で改ページした後、下マージンの位置に合せて削除後、貼り付けられます。

例:上下マージンより大きい時

- ESC i F P で呼び出されるイメージデータは事前に本体に登録しておく必要があります。登録するためには BMP ファイルを P-touch Transfer Manager により本体に転送します。本体に保存できるイメージデータの容量には限界があり、保存領域のサイズは機種によって異なります。 (保存領域のサイズについては「付録 B:仕様」をご参照ください。)
- 用紙サイズを超えるイメージデータは、媒体サイズに収まりきらない部分を削除したイメージとして扱われます。同じイメージデータでも、その時の用紙方向により削除される部分が異なります。

ESC i a　　コマンドモード切替

ASCII:	ESC	i	a	n
16 進:	1B	69	61	n

パラメーター

n:　コマンドモード

説明

- モードを切り替えます。

  n=00h または 30h:　ESC/P モード
  n=01h または 31h:　ラスターモード
  n=03h または 33h:　P-touch Template モード（デフォルト） / ZPL II emulation モード
  n=04h または 34h:　CPCL Page Print mode
  n=05h または 35h:　CPCL Line Print mode
  n=06h または 36h:　SBPL emulation モード
  n=07h または 37h:　EPL emulation モード
  n=08h または 38h:　DPL emulation モード
  n=FFh　　初期値に戻る

- 動的にコマンドモードを切り替えます。
- FFh (255) を指定すると、本体の電源オン初期値に戻ります。
- n の範囲外の値を設定しないでください。

ESC i S　プリンターステータス要求

ASCII:	ESC	i	S
16 進:	1B	69	53

パラメーター

なし

説明

- プリンターステータスを要求します。プリンターステータスは 32 バイトで構成されます。
- プリンターは印刷動作中に応答を返しません。

オフセット	名称	値／参照
0	ヘッドマーク	80h 固定
1	サイズ	20h 固定
2	「ブラザー」コード	“B”（42h）固定
3	シリーズコード	下記の表(6)を参照してください。
4	機種コード	下記の表(7)を参照してください。
5	国別コード	“0”（30h）固定
6	電源状態	下記の表(5)を参照してください。
7	予約	00h 固定
8	エラー情報 1	下記の表(1)を参照してください。
9	エラー情報 2	下記の表(2)を参照してください。
10	メディア幅	
11	メディア種類	下記の表(3)を参照してください。
12	色数	00h 固定
13	メディア長（上位バイト）	
14	メディアセンサ値	未使用
15	モード	01h 固定
16	濃度	00h 固定
17	メディア長（下位バイト）	
18	ステータス種類	下記の表(4)を参照してください。
19	フェーズ種類	00h 固定
20	フェーズ番号上位バイト	00h 固定
21	フェーズ番号下位バイト	00h 固定
22	通知番号	未使用
23	拡張部バイト数	00h 固定
24-31	予約	00h 固定

(1) エラー情報 1

フラグ	マスク	意味
Bit 0	01h	未使用
Bit 1	02h	メディア終了エラー／用紙切れエラー
Bit 2	04h	未使用
Bit 3	08h	バッテリーウィーク／要充電エラー
Bit 4	10h	未使用
Bit 5	20h	電源オフ
Bit 6	40h	未使用
Bit 7	80h	未使用

(2) エラー情報 2

フラグ	マスク	意味
Bit 0	01h	未使用
Bit 1	02h	バッファーフルエラー
Bit 2	04h	通信エラー
Bit 3	08h	未使用
Bit 4	10h	カバーオープン
Bit 5	20h	印字ヘッド高温
Bit 6	40h	先端検出エラー／用紙間違いエラー
Bit 7	80h	システムエラー

(3) メディア種類

メディア種類	値	備考
長尺テープ	4Ah	
ダイカットテープ／マーク付きメディア	4Bh	

(4) ステータス種類

ステータス種類	値	備考
ステータスリクエストへの返信	00h	
（未使用）	01h	
エラー発生	02h	エラー種別はエラー情報 1/2 を参照ください。
（未使用）	03h ～ FFh	

(5) 電源状態

(RJ-4XXX, RJ-3XXX)

値	電池状態	AC アダプター状態
20h	電池残量 フル	非接続
21h	電池残量 ハイ	非接続
22h	電池残量 ハーフ	非接続
23h	電池残量 ロー	非接続
24h	電池残量 要充電	非接続
30h	電池残量 フル	接続
31h	電池残量 ハイ	接続
32h	電池残量 ハーフ	接続
33h	電池残量 ロー	接続
34h	電池残量 要充電	接続
37h	電池無し	接続
上記以外	未定義	未定義

(TD-4XXX)

値	電池状態
37h	AC アダプター接続（固定）

(RJ-2XXX, TD-20XX, TD-21XX)

値	電池状態
00h	電池残量 フル
01h	電池残量 ハーフ
02h	電池残量 ロー
03h	電池残量 要充電
04h	AC アダプター接続

(6) シリーズコード

シリーズ	値	備考
RJ-4XXX, RJ-3XXX, RJ-2XXX	“7” (37h)	
TD-4XXX, TD-20XX, TD-21XX	“5” (35h)	

(7) 機種コード

機種	値	備考
RJ-4230B	”C” (43h)	
RJ-4250WB	”D” (44h)	
RJ-3230B	“E” (45h)	
RJ-3250WB	“F” (46h)	
RJ-2030	“6” (36h)	
RJ-2050	“7” (37h)	
RJ-2140	“8” (38h)	
RJ-2150	“9” (39h)	
TD-4410D	”7” (37h)	
TD-4420DN	”8” (38h)	
TD-4510D	”9” (39h)	
TD-4520DN	”A” (41h)	
TD-4550DNWB	”B” (42h)	
TD-4210D	“C” (43h)	
TD-2020	“3” (33h)	
TD-2120N	“5” (35h)	
TD-2130N	“6” (36h)	
TD-2020A	“3” (33h)	
TD-2030A	“D” (44h)	
TD-2125N	“E” (45h)	
TD-2125NWB	“F” (46h)	
TD-2135N	“G” (47h)	
TD-2135NWB	“H” (48h)	

ESC i L　　ランドスケープ設定

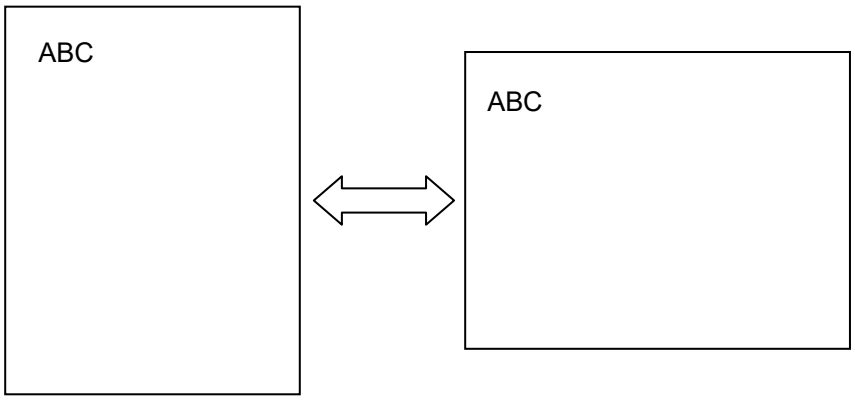
ASCII:	ESC	i	L	n
16 進:	1B	69	4C	n

パラメーター

n=0, 1 または 48, 49

説明

- ランドスケープ（横置き）の指定と解除を行います。
  n=1 または 49 (“1”): ランドスケープを指定します。
  n=0 または 48 (“0”): ランドスケープを解除します。
- このコマンドを実行すると、テキストは全てクリアされます。
- テキストを作成する時には、予めこのコマンドで用紙の方向を設定します。
- 電源立上げ時の状態は、ESC iXL2（デフォルトランドスケープ設定）の設定に従います。



ESC i C　　カット設定

ASCII:	ESC	i	C	n
16 進:	1B	69	43	n

パラメーター

n=0, 1 または 48, 49

説明

- 印刷後のカット設定を行います。
  n=1 または 49 (“1”): カット設定の指定を行います。
  n=0 または 48 (“0”): カット設定の解除を行います。
- このコマンドはオートカッター搭載プリンターでのみ有効です。
- 「P-touch テンプレート設定ツール」“P-touch Template Settings.exe”で、オートカット設定の初期値を変更することができます。
- 「P-touch テンプレート設定ツール」“P-touch Template Settings.exe”で、オートカット枚数を設定することができます。
- 工場出荷時は下記の状態になっています。
  オートカット設定: ON（オートカット）
  オートカット枚数: 1 枚

ESC i H　　リカバリー有無設定

ASCII:	ESC	i	H	n1
16 進:	1B	69	48	n1

パラメーター

00h≦n1≦01h

説明

- リカバリー印刷有無設定を選択します。
  n1=00h: リカバリー印刷なし
  n1=01h: リカバリー印刷あり (工場出荷時のデフォルト)
- このコマンドは、動的コマンドです。

備考

- n1 が範囲外の値の場合は無効になります。

5.11 静的拡張コマンド

ESC iXQ2　デフォルト文字スタイル設定

ASCII:	ESC	i	X	Q	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	51	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦04h

説明

- デフォルト文字スタイルを選択します。

  n1=00h:　通常文字 (工場出荷時のデフォルト)

  n1=01h:　強調

  n1=02h:　袋文字

  n1=03h:　影付き文字

  n1=04h:　影付き袋文字

- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- n1 が 00h～04h 以外の値の場合は無効になります。

ESC iXQ1　デフォルト文字スタイル取得

ASCII:	ESC	i	X	Q	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	51	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルト文字スタイル設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: 通常文字 01h: 強調 02h: 袋文字 03h: 影付き文字 04h: 影付き袋文字

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXk2　デフォルト書体設定

ASCII:	ESC	i	X	k	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	6B	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦05h, 08h≦n1≦0Bh

説明

- ANK モードで使用されるデフォルト書体を選択します。

ビットマップフォント		アウトラインフォント	
n1=00h	ゴシック（プロポーショナルピッチ）	n1=08h	ゴシック（プロポーショナルピッチ）
n1=01h	レターゴシックボールド（固定ピッチ）	n1=09h	レターゴシック（固定ピッチ）
n1=02h	ブリュッセル(プロポーショナルピッチ)	n1=0Ah	ブリュッセル（プロポーショナルピッチ）
n1=03h	ヘルシンキ（プロポーショナルピッチ）	n1=0Bh	ヘルシンキ（プロポーショナルピッチ）
n1=04h	サンディエゴ(プロポーショナルピッチ)		
n1=05h	ブルーアム(固定ピッチ)		

- このコマンドは、静的コマンドです。
- 工場出荷時のデフォルトは n1=01h レターゴシックボールド(固定ピッチ)です。

備考

- n1 が範囲外の値の場合は無効になります。
- 日本文字コードテーブルの 0x80～0xFF の文字を印刷時は、ゴシックが選択されます。ただし、文字サイズ指定 48 ドットの場合は、印刷されません。
- 日本文字コードテーブル以外の 0x80～0xFF の文字を印刷時は、ゴシック以外を選択してください。
- 機種ごとの対応フォントについては、「付録 B:仕様」をご参照ください。

ESC iXk1　デフォルト書体取得

ASCII:	ESC	i	X	k	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	6B	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- ANK モードのデフォルト書体設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: ゴシック(ビットマップ) 01h: レターゴシックボールド(ビットマップ) 02h: ブリュッセル(ビットマップ) 03h: ヘルシンキ(ビットマップ) 04h: サンディエゴ(ビットマップ) 05h: ブルーアム(ビットマップ) 08h: ゴシック(アウトライン) 09h: レターゴシック(アウトライン) 0Ah: ブリュッセル(アウトライン) 0Bh: ヘルシンキ(アウトライン)

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXX2　デフォルト英数カナ文字サイズ設定

ASCII:	ESC	i	X	X	2	02h	00h	n1	n2
16 進:	1B	69	58	58	32	02	00	n1	n2

パラメーター

00h≦n1≦FFh, 00h≦n2≦01h

説明

- デフォルト英数カナ文字サイズを設定します。
  n1+(n2*256): デフォルト英数カナ文字サイズ（ドット）
  n=400 が最大値（工場出荷時のデフォルトは 24 ドットです。）
- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- 設定値が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iXX1　デフォルト英数カナ文字サイズ取得

ASCII:	ESC	i	X	X	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	58	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルト英数カナ文字サイズ設定値を 4 バイトのデータで返信します。

[1]	02h（固定）
[2]	00h（固定）
[3、4]	n1 n2 設定値 n1+(n2*256): デフォルト英数カナ文字サイズ（ドット）

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iX32　デフォルト改行量設定

ASCII:	ESC	i	X	3	2	02h	00h	n1	n2
16 進:	1B	69	58	33	32	02	00	n1	n2

パラメーター

00h≦n1≦FFh, 00h≦n2≦02h

説明

- デフォルト改行量を設定します。

  n1+(n2*256): デフォルト改行量（ドット）（工場出荷時のデフォルトは 32 です。）
- 0～2 インチまで設定可能です。
- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- 設定値が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iX31　デフォルト改行量取得

ASCII:	ESC	i	X	3	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	33	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルト改行量設定値を 4 バイトのデータで返信します。

[1]	02h（固定）
[2]	00h（固定）
[3、4]	n1 n2 設定値 n1+(n2*256): デフォルト改行量（ドット）

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXA2　デフォルト位置揃え設定

ASCII:	ESC	i	X	A	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	41	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦02h

説明

- デフォルト位置揃えを選択します。

  n1=00h:　左寄せ (工場出荷時のデフォルト)

  n1=01h:　中央寄せ

  n1=02h:　右寄せ
- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- n1 が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iXA1　デフォルト位置揃え取得

ASCII:	ESC	i	X	A	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	41	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルト位置揃え設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: 左寄せ 01h: 中央寄せ 02h: 右寄せ

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iX(2　デフォルトページ長設定

ASCII:	ESC	i	X	(	2	02h	00h	n1	n2
16 進:	1B	69	58	28	32	02	00	n1	n2

パラメーター

00h≦n1≦FFh, 00h≦n2≦6Bh（203dpi モデル）

00h≦n1≦FFh, 00h≦n2≦8Ch（300dpi モデル）

説明

- デフォルトページ長を設定します。

  n1+(n2*256): デフォルトページ長(ドット)

  デフォルトページ長 0 は Auto 設定を意味します。(工場出荷時のデフォルトは 0 です。)
- 1～120 インチまで設定可能です。
- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- 設定値が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iX(1　デフォルトページ長取得

ASCII:	ESC	i	X	(	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	28	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルトページ長設定値を 4 バイトのデータで返信します。

[1]	02h（固定）
[2]	00h（固定）
[3、4]	n1 n2 設定値 n1+(n2*256) : デフォルトページ長（ドット） デフォルトページ長 0 は Auto 設定を意味します。

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXL2　デフォルトランドスケープ設定

ASCII:	ESC	i	X	L	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	4C	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦01h

説明

- デフォルトランドスケープ設定を選択します。

  n1=00h:　ランドスケープ解除 (工場出荷時のデフォルト)

  n1=01h:　ランドスケープ設定

- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- n1 が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iXL1　デフォルトランドスケープ取得

ASCII:	ESC	i	X	L	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	4C	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルトランドスケープ設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: ランドスケープ解除 01h: ランドスケープ設定

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXj2　デフォルト国際文字セット設定

ASCII:	ESC	i	X	j	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	6A	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦0Dh, 40h

説明

- デフォルト国際文字セットを選択します。

  n1=00h:　USA
  n1=01h:　フランス
  n1=02h:　ドイツ
  n1=03h:　イギリス
  n1=04h:　デンマークⅠ
  n1=05h:　スウェーデン
  n1=06h:　イタリア
  n1=07h:　スペインⅠ
  n1=08h:　日本　　(工場出荷時のデフォルト)
  n1=09h:　ノルウェー
  n1=0Ah:　デンマークⅡ
  n1=0Bh:　スペインⅡ
  n1=0Ch:　ラテンアメリカ
  n1=0Dh:　韓国
  n1=40h:　リーガル

- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- n1 が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iXj1　デフォルト国際文字セット取得

ASCII:	ESC	i	X	j	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	6A	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルト国際文字セット設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: USA 01h: フランス 02h: ドイツ 03h: イギリス 04h: デンマークⅠ 05h: スウェーデン 06h: イタリア 07h: スペインⅠ 08h: 日本 09h: ノルウェー 0Ah: デンマークⅡ 0Bh: スペインⅡ 0Ch: ラテンアメリカ 0Dh: 韓国 40h: リーガル

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXm2　デフォルト文字コード表設定

ASCII:	ESC	i	X	m	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	6D	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦04h

説明

- デフォルト文字コード表を選択します。

  n1=00h:　ブラザー標準文字コード表

  n1=01h:　東欧文字のコード表

  n1=02h:　西欧文字のコード表

  n1=03h:　予約

  n1=04h:　日本向け文字コード表 (工場出荷時のデフォルト)

- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- n1 が範囲外の値を設定しないでください。

ESC iXm1　デフォルト文字コード表取得

ASCII:	ESC	i	X	m	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	6D	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- デフォルト文字コード表設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: ブラザー標準文字コード表 01h: 東欧文字のコード表 02h: 西欧文字のコード表 03h: 予約 04h: 日本向け文字コード表

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXd2　リカバリー有無設定

ASCII:	ESC	i	X	d	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	64	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦01h

説明

- リカバリー印刷有無設定を選択します。

  n1=00h:　リカバリー印刷なし

  n1=01h:　リカバリー印刷あり

- このコマンドは、静的コマンドです。
- 工場出荷時のデフォルト設定

  00h リカバリー印刷なし:　TD-20XX, TD-21XX

  01h リカバリー印刷あり:　RJ-4XXX, RJ-3XXX, RJ-2XXX, TD-4XXX

備考

- n1 が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iXd1　リカバリー有無取得

ASCII:	ESC	i	X	d	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	64	31	00	00

パラメーター

なし

説明

- リカバリー印刷有無設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: リカバリー印刷なし 01h: リカバリー印刷あり

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iXv2 (0Ch) リカバリー回数設定

ASCII:	ESC	i	X	v	2	03h	00h	00h	0Ch	n1
16 進:	1B	69	58	76	32	03	00	00	0C	n1

パラメーター

n1: 00h, 01h

説明

- リカバリー印刷の回数を選択します。

  n1=00h:　リカバリー回数 1 回

  n1=01h:　リカバリー回数　制限なし

- デフォルト値は 00h（1 回）です。
- このコマンドは、静的コマンドです。

コマンド例

- リカバリー印刷回数を制限なしにする場合。

  n1=01h になるため、コマンドは以下のようになります。

  ESC i X v 2 03h 00h 00h 0Ch 01h
  (1Bh 69h 58h 76h 32h 03h 00h 00h 0Ch 01h)

ESC iXv1 (0Ch) リカバリー回数取得

ASCII:	ESC	i	X	v	1	03h	00h	00h	0Ch	00h
16 進:	1B	69	58	76	31	03	00	00	0C	00

パラメーター

なし

説明

- リカバリー回数設定値を取得します。
- 本体からは、3 バイトのデータが返信されます。

  [1]: 01h（固定）

  [2]: 00h（固定）

  [3]: 設定値
  00h: リカバリー回数 1 回
  01h: リカバリー回数　制限なし
- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

コマンド例

- リカバリー回数 1 回に設定されている場合。

コード:	ESC i X v 1 03h 00h 00h 0Ch 00h
	(1Bh 69h 58h 76h 31h 03h 00h 00h 0Ch 00h)
戻り値:	01h 00h 00h

ESC iXE2　バーコード余白有無設定

ASCII:	ESC	i	X	E	2	01h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	45	32	01	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦01h

説明

- バーコード余白有無設定を選択します。

  n1=00h:　余白なし

  n1=01h:　余白あり (工場出荷時のデフォルト)

- このコマンドは、静的コマンドです。

備考

- n1 が範囲外の値の場合は無効になります。

ESC iXE1　バーコード余白有無取得

ASCII:	ESC	i	X	E	1	00h	00h
16 進:	1B	69	58	45	31	00h	00h

パラメーター

なし

説明

- バーコード余白有無設定値を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: 余白なし 01h: 余白あり

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iX_2 (00h) ラインプリント有効・無効設定

ASCII:	ESC	i	X	_	2	03h	00h	00h	00h	n1
16 進:	1B	69	58	5F	32	03	00	00	00	n1

パラメーター

00h≦n1≦FFh

説明

- ラインプリントの有効・無効設定を選択します。

  n1=00h: ラインプリント有効（デフォルト）

  n1=01h~FFh: ラインプリント無効
- このコマンドは、静的コマンドです。
- 長尺テープのみ有効です。

ESC iX_1 (00h) ラインプリント有効・無効取得

ASCII:	ESC	i	X	_	1	02h	00h	00h	00h
16 進:	1B	69	58	5F	31	02	00	00	00

パラメーター

なし

説明

- ラインプリントの有効・無効設定を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h（固定）
[2]	00h（固定）
[3]	設定値 00h: ラインプリント有効 01h~FFh: ラインプリント無効

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC iX_2 (01h) ラインプリントタイムアウト時間設定

ASCII:	ESC	i	X	_	2	03h	00h	00h	01h	n1
16 進:	1B	69	58	5F	32	03	00	00	01	n1

パラメーター

00h≦n1≦FFh

説明

- 改行コマンド受信から印刷開始までの時間を設定します。

  n1=00h: 1000msec(デフォルト)

  n1=01h~FFh: 指定のタイムアウト時間(100msec 単位)
- このコマンドはラインプリント設定時のみ有効です。
- このコマンドは、静的コマンドです。

ESC iX_1 (01h) ラインプリントタイムアウト時間取得

ASCII:	ESC	i	X	_	1	02h	00h	00h	01h
16 進:	1B	69	58	5F	31	02	00	00	01

パラメーター

なし

説明

- 改行コマンド受信から印刷開始までの時間を 3 バイトのデータで返信します。

[1]	01h (固定)
[2]	00h (固定)
[3]	設定値 00h: 1000msec 01h~FFh: 取得値 x100msec

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC i DC1 SQ(01h)　　自己印刷 QR コード内容設定

ASCII:	ESC	i	DC1	S	Q	01h	n1	n2	data
16 進:	1B	69	11	53	51	01	n1	n2	data

パラメーター

00h≦n1≦5Ah

n2:00h

説明

- 自己印刷に含まれる QR コードの内容を設定します。

  n1:QR コードに設定する内容の長さ(90 バイトまで)

  data:QR コードに設定する内容
- このコマンドは、静的コマンドです。

ESC i DC1 SQ(00h)　　自己印刷 QR コード内容取得

ASCII:	ESC	i	DC1	S	Q	00h	00h	00h
16 進:	1B	69	11	53	51	00	00	00

パラメーター

なし

説明

- 自己印刷 QR コード内容設定値を下記のデータで返信します。

[1]	00h（固定）
[2]	01h（固定）
[3]	コマンド受付応答 00h: コマンド受付 OK 01h: コマンド受付 NG
[4]	QR コードに設定されている内容の長さ
[5]	00h（固定）
[6]以降	QR コードに設定されている内容

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

ESC i DC1 SR(01h)　　設定変更ロック設定

ASCII:	ESC	i	DC1	S	R	01h	n1	n2	n3
16 進:	1B	69	11	53	52	01	n1	n2	n3

パラメーター

n1:01h

n2:00h

n3:00h 又は FFh

説明

- 設定の変更、転送データの書き換えを禁止する。

  n3=00h:　設定変更禁止解除

  n3=FFh:　設定変更禁止

- このコマンドは、静的コマンドです。

ESC i DC1 SR(00h)　　設定変更ロック取得

ASCII:	ESC	i	DC1	S	R	00h	00h	00h
16 進:	1B	69	11	53	52	00	00	00

パラメーター

なし

説明

- 設定変更ロック設定値を 6 バイトのデータで返信します。

[1]	00h（固定）
[2]	01h（固定）
[3]	コマンド受付応答 00h: コマンド受付 OK 01h: コマンド受付 NG
[4]	01h （固定）
[5]	00h（固定）
[6]	00h:禁止解除 FFh:禁止

- 取得値は、静的コマンドで設定した値です。

付録 A: 対応機種一覧表

本書に対応しているプリンターのシリーズ、機種名は下記のとおりです。

シリーズ	機種名
RJ-4XXX	RJ-4230B
	RJ-4250WB
RJ-3XXX	RJ-3230B
	RJ-3250WB
RJ-2XXX	RJ-2030
	RJ-2050
	RJ-2140
	RJ-2150
TD-4XXX	TD-4410D
	TD-4420DN
	TD-4510D
	TD-4520DN
	TD-4550DNWB
	TD-4210D
TD-20XX, TD-21XX	TD-2020
	TD-2120N
	TD-2130N
	TD-2020A
	TD-2030A
	TD-2125N
	TD-2125NWB
	TD-2135N
	TD-2135NWB

付録 B: 仕様

RJ-4XXX の仕様は下記のとおりです。

機種			RJ-4230B	RJ-4250WB
印字	印刷モード		ラスター ESC/P **P-touch Template** SBPL emulation	
	最大印字長		3 m	
	解像度 (dpi)		203 dpi × 203 dpi	
	最大ドット幅		832 ドット	
	テキスト	ビットマップフォント	和文:ゴシック(16/24/32 ドット)、 欧文:レターゴシックボールド(16/24/32 ドット)、ヘルシンキ(16/24/32 ドット)	
		アウトラインフォント	和文:ゴシック 欧文:レターゴシック、ブリュッセル、ヘルシンキ (最大 400 ドット)	
		文字スタイル	なし、イタリック、強調、二重印字	
		アンダーライン	○	
		文字幅	パイカ・ピッチ、エリート・ピッチ、ミクロン・ピッチ	
		水平位置	左寄せ、中寄せ、右寄せ	
		回転	ー	
	バーコード	規格	CODE39, ITF (I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), GS1 Databar(Omni, Truncated, Stacked, Stacked Omni, Limited, Expanded, Expanded Stacked), POSTNET, Intelligent Mail Barcode, CODE93, UPC/EAN EXTENSION, MSI/Plessey, QR Code, PDF417, Data Matrix, MaxiCode, Aztec	
		幅	大、中、小、極小	
ユーザー領域(利用可能領域)			42 MB	
インターフェース			USB Bluetooth	USB Bluetooth WLAN
その他		カッター対応	ー	
		バッテリー	○	
		ハクリユニット	ー	

太字でアンダーラインの項目は、初期値です。

RJ-3XXX の仕様は下記のとおりです。

機種			RJ-3230B	RJ-3250WB
印字	印刷モード		ラスター ESC/P **<u>P-touch Template</u>** SBPL emulation	
	最大印字長		3 m	
	解像度 (dpi)		203 dpi × 203 dpi	
	最大ドット幅		576 ドット	
	テキスト	ビットマップ フォント	和文:ゴシック(16/24/32 ドット) 欧文:レターゴシックボールド(16/24/32/48 ドット)、 ヘルシンキ(16/24/32/48 ドット)、ブリュッセル(24/32/48 ドット)、 サンディエゴ(24/32/48 ドット)、ブルーアム(24/32/48 ドット)	
		アウトライン フォント	和文:ゴシック 欧文:レターゴシック、ブリュッセル、ヘルシンキ (最大 400 ドット)	
		文字スタイル	なし、イタリック、強調、二重印字	
		アンダーライン	〇	
		文字幅	パイカ・ピッチ、エリート・ピッチ、ミクロン・ピッチ	
		水平位置	左寄せ、中寄せ、右寄せ	
		回転	ー	
	バーコード	規格	CODE39, ITF (I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), GS1 Databar(Omni, Truncated, Stacked, Stacked Omni, Limited, Expanded, Expanded Stacked), POSTNET, Intelligent Mail Barcode, CODE93, UPC/EAN EXTENSION, MSI/Plessey, QR Code, PDF417, Data Matrix, MaxiCode, Aztec	
		幅	大、中、小、極小	
ユーザー領域(利用可能領域)			42 MB	
インターフェース			USB Bluetooth 有線 LAN (Option)	USB Bluetooth WLAN 有線 LAN (Option)
その他		カッター対応	ー	
		バッテリー	〇	
		ハクリユニット	〇（オプション）	

太字で<u>アンダーライン</u>の項目は、初期値です。

RJ-2XXX の仕様は下記のとおりです。

機種			RJ-2030	RJ-2050	RJ-2140	RJ-2150
印字	印刷モード		ラスター ESC/P **<u>P-touch Template</u>** SBPL emulation			
	最大印字長		1 m			
	解像度 (dpi)		203 dpi × 203 dpi			
	最大ドット幅		432 ドット			
	テキスト	ビットマップ フォント	和文:ゴシック(16/24/32 ドット)、 欧文:レターゴシックボールド(16/24/32 ドット)、ヘルシンキ(16/24/32 ドット)			
		アウトライン フォント	和文:ゴシック 欧文:レターゴシック、ブリュッセル、ヘルシンキ (最大 400 ドット)			
		文字スタイル	なし、イタリック、強調、二重印字			
		アンダーライン	○			
		文字幅	パイカ・ピッチ、エリート・ピッチ、ミクロン・ピッチ			
		水平位置	左寄せ、中寄せ、右寄せ			
		回転	―			
	バーコード	規格	CODE39, ITF (I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), GS1 Databar(Omni, Truncated, Stacked, Stacked Omni, Limited, Expanded, Expanded Stacked), POSTNET, CODE93, UPC/EAN EXTENSION, MSI/Plessey, QR Code, PDF417, Data Matrix, MaxiCode, Aztec			
		幅	大、中、小、極小			
ユーザー領域(利用可能領域)			12 MB			
インターフェース			USB Bluetooth	USB Bluetooth WLAN	USB WLAN	USB Bluetooth WLAN
その他		カッター対応	―			
		バッテリー	○			
		ハクリユニット	―			

太字で<u>アンダーライン</u>の項目は、初期値です。

TD-4XXX の仕様は下記のとおりです。

機種			TD-4410D	TD-4420DN	TD-4210D	TD-4510D	TD-4520DN	4550DNWB
印字	印刷モード		ラスター ESC/P **P-touch Template** SBPL emulation EPL emulation DPL emulation					
	最大印字長		3 m					
	解像度 (dpi)		203 dpi × 203 dpi			300 dpi × 300 dpi		
	最大ドット幅		832 ドット			1280 ドット		
	テキスト	ビットマップフォント	和文:ゴシック(16/24/32 ドット) 欧文:レターゴシックボールド(16/24/32/48 ドット)、 ヘルシンキ(16/24/32/48 ドット)、ブリュッセル(24/32/48 ドット)、 サンディエゴ(24/32/48 ドット)、ブルーアム(24/32/48 ドット)					
		アウトラインフォント	和文:ゴシック 欧文:レターゴシック、ブリュッセル、ヘルシンキ (最大 400 ドット)					
		文字スタイル	なし、イタリック、強調、二重印字					
		アンダーライン	○					
		文字幅	パイカ・ピッチ、エリート・ピッチ、ミクロン・ピッチ					
		水平位置	左寄せ、中寄せ、右寄せ					
		回転	ー					
	バーコード	規格	CODE39, ITF (I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), GS1 Databar(Omni, Truncated, Stacked, Stacked Omni, Limited, Expanded, Expanded Stacked), POSTNET, Intelligent Mail Barcode, CODE93, UPC/EAN EXTENSION, MSI/Plessey, QR Code, PDF417, Data Matrix, MaxiCode, Aztec					
		幅	大、中、小、極小					
ユーザー領域(利用可能領域)			40 MB					
インターフェース			USB RS-232C	USB RS-232C Ethernet	USB RS-232C	USB RS-232C	USB RS-232C Ethernet	USB RS-232C Ethernet Bluetooth WLAN USB-HOST
その他		カッター対応	○(オプション、または標準搭載)					
		バッテリー	ー					
		ハクリユニット	○(オプション)					

太字でアンダーラインの項目は、初期値です。

TD-20XX, TD-21XX の仕様は下記のとおりです。

機種			TD-2020	TD-2120N	TD-2130N
印字	印刷モード		ラスター ESC/P **P-touch Template**		
	最大印字長		1 m		
	解像度 (dpi)		203 dpi × 203 dpi		300 dpi x 300 dpi
	最大ドット幅		448 ドット		672 ドット
	テキスト	ビットマップ フォント	和文:ゴシック(16/24/32 ドット)、 欧文:レターゴシックボールド(16/24/32 ドット)、ヘルシンキ(16/24/32 ドット)		
		アウトライン フォント	和文:ゴシック 欧文:レターゴシック、ブリュッセル、ヘルシンキ (最大 400 ドット)		
		文字スタイル	なし、イタリック、強調、二重印字		
		アンダーライン	〇		
		文字幅	パイカ・ピッチ、エリート・ピッチ、ミクロン・ピッチ		
		水平位置	左寄せ、中寄せ、右寄せ		
		回転	ー		
	バーコード	規格	CODE39, ITF (I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), GS1 Databar(Omni, Truncated, Stacked, Stacked Omni, Limited, Expanded, Expanded Stacked), POSTNET, CODE93, UPC/EAN EXTENSION, MSI/Plessey, QR Code, PDF417, Data Matrix, MaxiCode, Aztec		
		幅	大、中、小、極小		
ユーザー領域(利用可能領域)			6 MB		
インターフェース			USB RS-232C	USB RS-232C Ethernet Bluetooth (Option) WLAN (Option)	
その他		カッター対応	ー		
		バッテリー	ー	〇（オプション）	
		ハクリユニット	ー	〇（オプション、または標準搭載）	

太字でアンダーラインの項目は、初期値です。

<table>
<tr><td colspan="3">機種</td><td>TD-2020A</td><td>TD-2125N</td><td>TD-2125NWB</td><td>TD-2030A</td><td>TD-2135N</td><td>TD-2135NWB</td></tr>
<tr><td rowspan="13">印字</td><td colspan="2">印刷モード</td><td colspan="6">ラスター
ESC/P
<u>P-touch Template</u>
SBPL emulation</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大印字長</td><td colspan="6">3 m</td></tr>
<tr><td colspan="2">解像度 (dpi)</td><td colspan="3">203 dpi × 203 dpi</td><td colspan="3">300 dpi x 300 dpi</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大ドット幅</td><td colspan="3">448 ドット</td><td colspan="3">672 ドット</td></tr>
<tr><td rowspan="6">テキスト</td><td>ビットマップフォント</td><td colspan="6">和文:ゴシック(16/24/32 ドット)
欧文:レターゴシックボールド(16/24/32/48 ドット)、
ヘルシンキ(16/24/32/48 ドット)、ブリュッセル(24/32/48 ドット)、
サンディエゴ(24/32/48 ドット)、ブルーアム(24/32/48 ドット)</td></tr>
<tr><td>アウトラインフォント</td><td colspan="6">和文:ゴシック
欧文:レターゴシック、ブリュッセル、ヘルシンキ
(最大 400 ドット)</td></tr>
<tr><td>文字スタイル</td><td colspan="6">なし、イタリック、強調、二重印字</td></tr>
<tr><td>アンダーライン</td><td colspan="6">〇</td></tr>
<tr><td>文字幅</td><td colspan="6">パイカ・ピッチ、エリート・ピッチ、ミクロン・ピッチ</td></tr>
<tr><td>水平位置</td><td colspan="6">左寄せ、中寄せ、右寄せ</td></tr>
<tr><td>回転</td><td colspan="6">ー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">バーコード</td><td>規格</td><td colspan="6">CODE39, ITF (I-2/5), EAN-13, EAN-8, UPC-A, UPC-E, CODABAR, CODE128, GS1-128 (UCC/EAN-128), GS1 Databar(Omni, Truncated, Stacked, Stacked Omni, Limited, Expanded, Expanded Stacked), POSTNET, CODE93, UPC/EAN EXTENSION, MSI/Plessey, Intelligent Mail Barcode,

QR Code, PDF417, Data Matrix, MaxiCode, Aztec</td></tr>
<tr><td>幅</td><td colspan="6">大、中、小、極小</td></tr>
<tr><td colspan="3">ユーザー領域(利用可能領域)</td><td colspan="6">20 MB</td></tr>
<tr><td colspan="3">インターフェース</td><td>USB
RS-232C</td><td>USB
RS-232C
Ethernet</td><td>USB
RS-232C
Ethernet
Bluetooth
WLAN</td><td>USB
RS-232C</td><td>USB
RS-232C
Ethernet</td><td>USB
RS-232C
Ethernet
Bluetooth
WLAN</td></tr>
<tr><td rowspan="3">その他</td><td colspan="2">カッター対応</td><td colspan="6">ー</td></tr>
<tr><td colspan="2">バッテリー</td><td colspan="6">ー</td></tr>
<tr><td colspan="2">ハクリユニット</td><td>ー</td><td colspan="2">〇（オプション、または標準搭載）</td><td>ー</td><td colspan="2">〇（オプション、または標準搭載）</td></tr>
</table>

太字で<u>アンダーライン</u>の項目は、初期値です。

付録 C: 文字コード一覧表

文字コード一覧表

(1) Windows1252 (西欧文字コード表)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	€	■	■	°	À	Đ	à	ð
1			!	1	A	Q	a	q	~	‘	¡	±	Á	Ñ	á	ñ
2			”	2	B	R	b	r	,	’	¢	²	Â	Ò	â	ò
3			#	3	C	S	c	s	ƒ	“	£	³	Ã	Ó	ã	ó
4			$	4	D	T	d	t	„	”	¤	´	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	…	•	¥	µ	Å	Õ	å	õ
6			&	6	F	V	f	v	†	-	|	¶	Æ	Ö	æ	ö
7			’	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(	8	H	X	h	x	ˆ	~	¨	¸	È	Ø	è	ø
9			)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	¹	É	Ù	é	ù
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	ª	º	Ê	Ú	ê	ú
B			+	;	K	[	k	{	<	>	«	»	Ë	Û	ë	û
C			,	<	L	\	l	¦	Œ	œ	¬	¼	Ì	Ü	ì	ü
D			-	=	M	]	m	}	■	■	-	½	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	¾	Î	Þ	î	þ
F			/	?	O	_	o	DEL	■	Ÿ	¯	¿	Ï	ß	ï	ÿ

注意:

" ■ " はスペースとなります。

" ■ " は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

(2) Windows1250 (東欧文字コード表)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	€	t˘		°	Ŕ	Đ	ŕ	đ
1			!	1	A	Q	a	q	À	‘	ˇ	±	Á	Ń	á	ń
2			"	2	B	R	b	r	¸	’	˘	˛	Â	Ň	â	ň
3			#	3	C	S	c	s	ˇ L	“	Ł	ł	Ă	Ó	ă	ó
4			$	4	D	T	d	t	„	”	¤	´	Ä	Ô	ä	ô
5			%	5	E	U	e	u	…	•	Ą	µ	Ĺ	Ő	Í	ő
6			&	6	F	V	f	v	†	–	|	¶	Ć	Ö	ć	ö
7			’	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷
8			(	8	H	X	h	x	ľ		¨	¸	Č	Ř	č	ř
9			)	9	I	Y	i	y	‰	™	©	ą	É	Ů	é	ů
A			*	:	J	Z	j	z	Š	š	Ş	ş	Ę	Ú	ę	ú
B			+	;	K	[	k	{	<	>	«	»	Ë	Ű	ë	ű
C			,	<	L	\	l	¦	Ś	ś	¬	Ľ	Ě	Ü	ě	ü
D			–	=	M	]	m	}	Ť	ť	–	˝	Í	Ý	í	ý
E			.	>	N	^	n	~	Ž	ž	®	ľ	Î	Ţ	î	ţ
F			/	?	O	_	o	DEL	Ź	ź	Ż	ż	Ď	ß	ď	˙

注意:

" ■ " はスペースとなります。

" ■ " は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

(3) ブラザー標準文字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	Ç	É	á	▒	└		α	
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴		β	±
2			”	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▓	┬			
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├			¾
4			$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─			
5			%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ		┼			§
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª				µ	÷
7			’	7	G	W	g	w	ç	ù	º					
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	╚			°
9			)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	╣	╔	┘		·
A			*	:	J	Z	j	z	è	Ü	€	║	╩	┌	Ω	
B			+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	✓	δ	
C			,	<	L	\	l	¦	î	£	¼	╝	╠	☑		³
D			-	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	TEL	═		ø	²
E			.	>	N	^	n	~	Ä	Pts	«	FAX	╬			
F			/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐		□		

注意:

" ■ " はスペースとなります。

" ■ " は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

(4) 日本文字コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0	@	P	`	p	_	┴	SP	ー	タ	ミ	═	×
1			!	1	A	Q	a	q	▁	┬	。	ア	チ	ム	╞	円
2			”	2	B	R	b	r	▂	┤	「	イ	ツ	メ	╪	年
3			#	3	C	S	c	s	▃	├	」	ウ	テ	モ	┤	月
4			$	4	D	T	d	t	▄	─	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▅	┼	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▆	│	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7			’	7	G	W	g	w	▇	┃	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8			(	8	H	X	h	x	▏	┌	ィ	ク	ネ	リ	♤	〒
9			)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♡	市
A			*	:	J	Z	j	z	▍	└	ェ	コ	ハ	レ	◇	区
B			+	;	K	[	k	{	▌	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♧	町
C			,	<	L	\	l	|	▋	┌	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D			-	=	M	]	m	}	▊	┐	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E			.	>	N	^	n	~	▉	└	ョ	セ	ホ	゛	／	▒
F			/	?	O	_	o	DEL	┼	┘	ッ	ソ	マ	°	＼	

注意:

" ■ " はスペースとなります。

" ■ " は、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

0x80～0xFF の文字は、ゴシックで印刷されます。

国際文字セット表

文字によっては、国際文字セットを切り替えると文字コードが切り替わります。

n		23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
0	合衆国 (U.S.A)	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
1	フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
2	ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
3	イギリス (U.K.)	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
4	デンマークⅠ	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
5	スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
6	イタリア	#	$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
7	スペインⅠ	Pt	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
8	日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
9	ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
10	デンマークⅡ	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
11	スペインⅡ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
12	ラテンアメリカ	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú
13	韓国	#	$	@	[	₩	]	^	`	{	¦	}	~
64	リーガル	#	$	§	°	´	"	¶	`	©	®	†	TM

漢字コードー覧表

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
20																																
21		SP	、	。	,	.	・	:	;	?	!	゛	゜	´	`	¨	^	￣	_	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	-	／
22		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=											∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃
23																	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
24		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た
25		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ
26		A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T	Y	Φ	X	Ψ	Ω							
27		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э
28		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	
2E																																
2F																																
30		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或
31		院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	鬱	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運
32		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何
33		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙
34		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓
35		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑
36		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷
37		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型
38		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷
39		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪
3A		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖
3B		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛
3C		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆
3D		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎
3E		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢
3F		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
40		澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠
41		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糧	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚
42		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多
43		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽
44		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕
45		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛
46		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿
47		如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿
48		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反
49		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹
4A		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平
4B		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某
4C		漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命
4D		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与
4E		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌
4F		蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
20																																
21	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	∪	∩									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂
23		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
24	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27	Ю	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28	┼																															
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	ミリ	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アール	ヘクタール	リットル	ワット	カロリー	ドル	セント	パーセント	ミリバール	ページ	mm	cm	km	mg	kg	cc	㎡									戚
2E																																
2F																																
30	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
31	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
32	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
33	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
34	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
35	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
36	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
37	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
38	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
39	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降
3A	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在
3B	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止
3C	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵
3D	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳
3E	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤
3F	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
40	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
41	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻
42	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
43	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
44	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壺	嬬	紬	爪	吊
45	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
46	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍
47	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
48	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇
49	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷
4A	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪
4B	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆
4C	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅
4D	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4E	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累
4F	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕												

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E	7F
20																																
21	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	¥	$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇	
22	▽	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯	
23		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z					
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん												
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									
26																																
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														
28																																
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	Σ	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
2E																																
2F																																
30	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭	
31	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	
32	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改	
33	槿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竈	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	
34	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄	
35	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	
36	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈	
37	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	
38	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向	
39	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	
3A	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷	
3B	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	
3C	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周	
3D	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	
3E	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾	
3F	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E	7F
40	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線	
41	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	
42	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只	
43	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	
44	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓	
45	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	
46	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入	
47	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	
48	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美	
49	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	
4A	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋	
4B	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	
4C	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒	
4D	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	
4E	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯	
4F																																

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
50		弋	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
51		僉	僭	傳	僂	僖	僞	僥	僣	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	競
52		瓣	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勳	勩	勰	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區
53		咫	哂	咤	唪	哂	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	唯	唧	唿	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	唧	喙	喀	咯	喊
54		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圠	圻	圳	圹	圻	圵	圻	坩	垂	垒	坡	垳	垉	垓	垠	垳	垤	垉	垸	垾	埃	埆	埔	埒
55		奸	妁	妝	佞	佞	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姘	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	娙	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂
56		屐	屏	孱	屬	屮	屺	岑	屹	峩	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	岨	峙	峩	峽	峺	峭	嵎	峪	崋	崕	崗	嵈
57		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弒	弓	弩	弭	弸	彈	彌	彎	彑
58		悄	悛	悖	悗	悃	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎
59		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	挲	拿	拆	擔
5A		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	攙	攘	攜	攢	攤	攣	攫	攴	攵	攷
5B		曄	暸	曖	曚	曠	昡	曦	曩	曰	曳	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朵	杁	朽	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰
5C		楯	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椏	椄	棰	椚	椋	椀	楦	楹	楡	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楙	椰
5D		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫺	櫑	櫟	櫛	櫪	櫻	欅	蘗	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐
5E		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	淵	涵	淇
5F		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	濤	濳	潛	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	漸	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濶	濘
60		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	狀	狄	狃	狆	狄
61		瓠	瓣	瓩	瓧	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甌	甎	甕	甕	甓	甞	甦	甬	甲	畀	畄	畎	畊	畉	畛	畚	畝	畤
62		癲	癶	癸	發	皂	皃	皈	皋	皎	皖	皓	晢	皚	皰	皺	皹	皤	盍	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盼	盱	眇
63		磧	磚	磽	磴	磧	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禍	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧
64		筐	笄	筍	箏	筌	筅	筵	筥	筴	筧	箟	筱	箙	箠	箝	箘	箕	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆
65		紂	紜	紕	紊	絅	紘	絮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽
66		罅	罌	罍	罐	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罸	罰	罸	罷	羔	羖	羞	羝	羚	羣	羯	羌	羔	羞	羝	羚	羲	羹	羹	羶
67		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膛	腟	腸	膩	膰	膾	膸	膵	膾	膸	臀	臂	膺
68		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	荔	荏	菡	莪	莟	莢	莖	莫	莎	莇	莊	莽	菟	菅	菘	莠	莉	莨	菴
69		蕁	藥	蓙	蓿	薀	薙	薈	薑	薤	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蘋	蕾	蕘	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘇
6A		蝓	蝪	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	蟲	蟀	蟐	雖	螯	螯	螳	螽	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠑	螻	蠖
6B		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觴	觸	訃	訖
6C		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貍	貎
6D		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	躔	躋	躊	躇	躅	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躑	躔	躙	躪	躰	躬	躰	體	躱	躾
6E		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂
6F		鎒	鉞	錚	錣	錙	錵	鍖	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎮	鎔	鎰	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐃
70		陝	陟	隋	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隷	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓
71		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飜	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋
72		髞	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴
73		鵝	鵞	鵄	鵑	鵐	鵙	鵠	鵝	鵞	鵯	鵺	鶇	鶉	鶏	鶲	鶴	鶺	鶴	鷆	鷏	鷙	鷦	鷯	鷲	鷹	鷺	鷽	鸚	鸛	鸞
74		堯	槇	遙	瑤	凜	熙																								

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
50	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤
51	兩	俞	兮	冀	冂	冏	冊	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冠	冢	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凜	几	處	凩	凭
52	刳	刱	刼	刺	卍	準	卞	卩	卮	卯	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽
53	呾	呥	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嘯	噉	噤	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸
54	塒	堊	垉	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塗	毀	塒	塭	塹	墅	墩	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壜
55	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	嬢	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀
56	峯	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵷	嶂	嶇	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶷	巃	巉	巍	巓	巒	巖	巛
57	旦	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠
58	慇	慍	慥	愧	慊	愿	愼	愬	愾	慷	慙	慥	慱	慷	慘	慙	慼	慴	慾	慷	慽	憀	憑	憖	憙	憺	憮	憇	憬	憔	憚	憊
59	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫
5A	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫	斷	旆	旃	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊
5B	杰	杼	杪	杤	枋	枦	枡	枷	柯	柈	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝	柢	柮	枹	桁	桎	桀	桍	桾	栁	桄	栞	栩	栲	桎	梳
5C	楡	楞	楝	榘	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	榻	槝	槃	榧	樮	榑	榠	榕	榴	槞	樛	樂	樛	槿	權	槹	槿
5D	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯
5E	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淥	淪	淮	渭	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	湮	渚	湜	渟	湃	渺	湎	渤
5F	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	瀦	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烟	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝
60	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎
61	畧	畫	畛	畸	當	疆	疇	畴	疊	疂	疊	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳	痃	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	瘖	痾	瘁	痰	瘡	瘁
62	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗
63	砠	砬	砫	砥	砭	砠	砥	砧	硼	硫	硬	硼	碓	碌	碎	碑	碓	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磆	磐	磚	磔
64	礒	礎	礫	礒	礑	礙	礦	礪	礫	礎	礬	礫	礙	礒	礫	礪	礫	礒	礫	礎	礫	礒	礫	礒	礫	礒	礫	礒	礫	礒	礫	礒
65	綫	總	綢	綯	縣	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	緘	縱	縣	縟	縒	縰	縉	縋	縢	繆	繩	縻	縵	縹	繃	縷
66	贏	贔	翅	翠	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聯
67	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	與	舁	舂	舅	與	舊	舍	舐	舗	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤
68	萓	董	萆	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	菢	葡	莽	莢	萸	蔆	莪	莉	萼	葂	葹	蓎	蒟	蒻	葭	蓍	蒂	葩	葆	萬
69	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘊	蘿	虎	虜	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蛛	蛉	蠣	蛪	蛔	蛞	蛩	蛬
6A	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	衰	衵	衽	衿	袒	袖	袍	袤	袰	袿	袋	裄	裊	裍	裟
6B	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	詵	詼	詭	詬	詼	誠	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諧
6C	貔	貘	貊	貶	貭	貪	貽	貲	貳	貳	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6D	躰	軀	軋	軛	軼	軼	軻	軫	軾	軽	軺	軽	軼	輊	輓	輜	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6E	鄒	鄙	鄢	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯	醪	醵	醴	醺	醸	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釜	釣	釼
6F	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑞	鑠	鑢	鑪	鈩	鑰	鑵	鑚	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
70	霎	霑	霏	霖	霎	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靆	靆	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靱	靭	靹	鞅	靼	鞁	靸	鞆	鞋	鞏
71	饑	饒	饌	饕	餉	餬	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱	駲	駸	駹	騏	騅	騈	騙	騫	騒	驅	驂	驀	驃
72	鮴	鮃	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鰯	鰐	鯤	鯡	鰺	鮹	鯱	鯰	鰹	鰌	鰒	鰉	鰓	鰕	鰆	鰈	鰥	鰊	鰛	鰯	鰰	鰡	鰈	鰡
73	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麕	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黧	黔	黜	點	黝	黠	黟	黨	黯
74																																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74
50	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	修	偈	做	俸	倏	偸	傀	傚	傅	傴	傲	
51	凰	凵	函	刃	刋	刎	刎	刧	刪	刮	刳	刹	刱	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劒	劒	劒	劈	劑	辨	
52	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呪	咄	咐	咆	哇	唪	啗	啀	哮	哄	哈	咨	
53	噫	噤	噦	噬	噪	噭	噲	噂	噥	噫	噓	噺	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	嚇	嚥	囀	囈	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圃	圉	圈	
54	壜	壌	壟	壯	壺	壹	壻	壺	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	本	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奩	奧	奬	奩	
55	它	宦	宸	寃	寇	寔	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	
56	巫	已	屐	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幣	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏	
57	怙	怩	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恣	悁	協	恆	恍	恣	恃	恤	悁	恬	悤	悁	悸	悍	惧	惇	悚	
58	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	儒	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	攝	戀	戈	戉	戍	戔	戛		
59	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搧	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	
5A	昃	昱	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	暳	暹	曉	曖	曙	
5B	梳	桾	桍	档	桝	桿	梟	梧	梭	梔	條	梛	梃	檮	棯	桴	梵	梧	梯	桎	梱	棹	棊	椥	棘	椢	椦	棡	椌	椌	棍	
5C	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	槾	橡	樓	橄	樌	橲	橿	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣			
5D	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	
5E	滿	渝	游	溯	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌	
5F	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熙	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	
60	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱	
61	痼	痒	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癪	癩	癪	癖	癬	
62	皷	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硼	磋	碵	碓	磔	碣	磧	磚	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬		
63	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竚	竡	竚	竝	竰	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐			
64	籥	籬	粁	粗	粐	粤	粭	粢	粨	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糘	糚	糢	糲	糯	糲	糲	糲	糶	糴	糶	糲	
65	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纈	纓	繧	繻	纖	纎	纛	纜	缸	缺
66	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	冑	胚	胖	脉	胯	脛	脩	脣	脯	腋		
67	艚	艟	艚	艫	艸	艱	艶	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	荐	苹	苞	茆	苜	茉	苣	
68	葯	葩	萵	葡	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	翡	蓐	蓁	蓆	蓖	蔑	蔘	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蔘	蘒	蕕	蕈		
69	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜴	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝙		
6A	袱	袴	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裲	裸	裨	裲	裹	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襠	褻	褶	褸	褝	禪	襠	襞		
6B	諤	諱	諤	諠	諢	諷	諞	諛	諤	謇	謚	諡	謖	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫		
6C	赭	走	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊	
6D	轣	轢	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辶	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逎	逶	逵	達	逝	
6E	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉑	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	錆	銛	錙	錺	錙	錮		
6F	閏	閏	閧	閭	閾	閻	閹	閾	闊	濶	関	闇	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	
70	靹	鞜	鞨	鞦	鞳	鞳	鞴	韃	韈	韈	韋	韜	韭	齏	齪	竟	韶	韵	頌	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顔	顋	顫	顯	顰	
71	騍	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髦	髣	髴	髫	髯	髪	髷	髻	鬆	
72	鰌	鰊	鰲	鰡	鰾	鰕	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴎	鴟	鳫	缺	鴆	鴪	鴦	鶯	鴿	鴟	鵄	鵞	鴿	鵁	鵜	鵆		
73	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼬	鼾	齊	齒	齟	齣	齟	齠	齡	齦	齬	齪	齲	齷	齲	齶	龕	龜	龠		
74																																

異体字一覧

漢字コード表の 0x7821～0x787E、0x7921～0x793D の文字コードには、以下の異体字を割り当てています。

	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F
0x7820		鷗	葛	祇	麴	鯖	錆	繍	驒	樽	摑	塡	潑	醱	啄	琢
0x7830	塚	槝	棄	髙	嵜	昴	栁	濵	吉	榊	禰	巽	簗	辻	逢	蓬
0x7840	蓮	槌	樋	渚	箸	德	靑	黑	飴	餅	櫛	賴	瀨	逗	鑓	灘
0x7850	庖	楢	鱒	猶	綛	澗	猪	釼	漣	鎚	巷	撰	祁	禱	鄭	噌
0x7860	曙	瀞	餌	黛	焔	蔣	蟬	蠟	萊	簞	屛	緒	淸	饗	巢	厩
0x7870	龜	邊	邊	邊	邉	邉	邊	采	梢	蛸	摺	翠	籾	薩	棚	
0x7920		箭	那	溝	鞘	鰯	煎	梛	娜	侶	蕹	靄	神	福	祥	郎
0x7930	朗	彌	垉	彦	敏	祐	隆	龍	社	祝	海	薫	芦	翔		

付録 D: 開発者ツールサイト（Brother Developer Center）のご紹介

下記のサイトに、開発者の方に役立つ情報を掲載しております。ぜひご参照下さい。

・アプリケーション、ツール、SDK の紹介

・操作手順動画

・よくある質問

https://support.brother.co.jp/j/s/es/dev/ja/index.html?navi=offall

